新社屋落成記念の祝賀會場入口

やうやく出來上り開會の日を待つ

朝鮮疑獄 第二回續公判 けふ開く

前回川崎の供述で一層世間の注目と興味をひき傍聽人殺到

落付拂つた山梨大將

【東京二十九日發電通】朝鮮疑獄第二回續公判は二十九日午前十時から開廷、前回における川崎徳之助の供述によつて一層世間の注目と興味を集め傍聽人も倍加して午前六時頃から早くも押寄せる盛況である、山梨大將は前回と同じ五つ紋付羽織袴、法廷馴れがしてか微笑さへ浮べ落つき拂つて被告席に着く、小中裁判長以下陪席、辯護士着席し後藤長榮から取調べが開始された

運動の動機は？ 後藤の訊問に入る

相被告波久津敏、川崎徳之助等との交際關係から別府温泉地掘下問題等を聞かれ、釜山取引所新設の件に入る

裁判長 釜山取引所新設の認可運動を思ひ立つた動機は

後藤 自分は元青島取引所の顧問などをして居た關係から釜山に取引所を新設するの意義を感じやつて見る氣になつた

裁判長 川崎の出した釜山取引所設置の願書は何處で誰が作成したか

後藤 別府に川崎と一緒に行き私が書き川崎が捺印した

裁判長 肥田と山梨の關係をどう聞いてゐたか

後藤 山梨さんが病氣の時一人で看病したり來客も山梨に代つて應接する程の深い關係の有る人と聞かされた

裁判長 肥田と會見したのは

後藤 肥田が山梨總督と御大典で京都に來た時私と大井と波久津と三人で京都に行つて會ひ取引所設置と東萊温泉土地掘下げ問題につき是非許可されるやう盡力して呉れと頼んだ處肥田は東萊温泉の方は大丈夫引受けるが取引所の方は重大問題だから重ねて相談しやうと答へた

裁判長 總督に御願してやるとはいはなかつたか

後藤 その時はありませんでした

裁判長 肥田に對し川崎の名を持ち出したのは

後藤 二度目の會見の時肥田は取引所新設出願人は充分信用ある米穀商でなければ駄目だといふので川崎といふ人は是々の人で充分信用ある米穀商だと話した次いで川崎に肥田との會見を進めた事につき

裁判長 川崎を山梨と會見させやうといふ話の出たのは

後藤 肥田等と佐々木の川崎の宅に行つた時出た

裁判長 川崎に金を出させる話の發端は誰の口から何時切り出されたか

後藤 昭和三年十二月六日肥田に呼ばれて行つて見ると肥田は總督が政治上の事で少し金が要るから十萬圓ばかり川崎に出させて呉れぬかと話された

裁判長 肥田の口から川崎に十萬圓出させて呉れと寄したのか、被告の方から川崎に出させやうと申出たのでないか

後藤 こちらから話し出したのではない肥田の方から川崎に十萬圓といつたのは確かです

裁判長 その以前に被告等の方から總督が金が必要なら川崎に出させてやると肥田に申出た事はないか

後藤 後にも先にもこちらから水を向けた事は絶對にない

裁判長 肥田の申込に被告は何と答へた

後藤 何しろ大金だが川崎に話して見やうと答へ波久津と共に川崎を喚れてこの旨を傳へたが川崎はナカナカうんと承知しなかつた

裁判長 川崎は確かに取引所設置の事を成功せしめてやるとの證書を肥田に入れさせなければ金は出せぬといつたのではないか

後藤 さうもいはなかつたが肥田にも責任を持たせる積りで書かせたのです

裁判長 その後山梨が川崎方を訪れた時の模様は

後藤 山梨と川崎とは書畫漢詩等の風流のお話しで取引所の話や金の事は全然なかつた

裁判長 被告等と川崎に金を出させる相談はどんな具合に纏めたか

後藤 山梨の政治始上の事に使つて貰ふ目的として五萬圓、肥田に運動資金として二萬圓出させやうといふのです

政治上の御用金 それはどういふ意味

裁判長 山梨の政治上の用に立てるとはどういふ意味か、結局山梨に金をやらうといふ事なのか

後藤 それは違ふ、山梨の政治上の活動のため使つて貰ふやうに肥田を通じて

裁判長 それなら肥田の方や山梨の分と分ける必要はなく七萬圓全部を肥田に渡せば良いではないか

と突き込まれる

後藤 二萬圓は一私人としての肥田の分です

と逃げる

裁判長 その後川崎から山梨に五萬圓を手交した時山梨が何か御禮をいひはせうと答へたといふ事は誰から聞いたか

後藤 川崎から

裁判長 被告は川崎にこの金を出させれば新設認可は不可能だといふ事をいはないか

後藤 絶對にない

裁判長 然し商人の川崎はそれでなかつたらそんな大金は出さぬと考へられるが

後藤 斷じてそんな事は申さぬ

裁判長 被告自身の心持は

後藤 肥田の手許に山梨のためとして金を出して置けば間接的にも認可運動に良い影響を及ぼすだらう位に考へた

裁判長 重ねて聞くが五萬圓を直接渡すも無理はなく山梨の政治上の活動のために御使ひ願ふといつて肥田に渡す積りでゐたか

後藤 さうです

裁判長 何故山梨に渡して惡いと考へたか

後藤 素々山梨に金をやるとの目的でなく山梨のために肥田にと考へたのです

裁判長 それでは川崎が山梨に手交したのは何故かこの點について被告の觀察は

後藤 川崎はその金を肥田が私用に消費するのを怪んだのでせう

裁判長 何等意味のない献金を總督の政治上の活動の爲めと云ふが内心は此の運動のため山梨に贈賄すると云ふのが正直な肚じやないのか

後藤 そんな氣持はありません

裁判長 假りに被告にそんな氣持がなくとも川崎の氣持はさうであらうとは考へなかつたか

後藤 川崎もそんな肚ではなく山梨の人格を敬慕して出すといふ清い氣持であらうと信じてゐました

裁判長の疊みかけて鋭く訊す訊問に被告後藤はタヂタヂとなりながらも一生懸命に逃れんと努め午後一時休憩となる

航空郵便専用の郵便函新設

十月一日から空輸時間改正で 大連市内十ケ所に

來る十月一日から大連、東京間定期航空便の發着時刻が既報の如く改正される結果、飛行當日午前五時五十分迄に大連局へ差出された航空郵便物および同時刻迄に市内郵便函から取集めた航空郵便物がその日の航空便で發送される事となつたが、右時刻に間に合はせるため全市内の郵便函を開函しやうとすると午前四時半過ぎから九名の通信夫を使役しなければならず著しく多大の勞力を要するので、遞信局では今回市内左記集配郵便局前に航空郵便専用の空色郵便函を設け未明の取集めにはこの専用郵便函のみを開函する事になつた、元來航空郵便物は郵便局の窓口へ差出しても市内一般ポストへ投入しても差支へはないのであるが航空郵便専用のポストが設けられたのちはこれを利用するのが一番確實だとの事である、なほ空色航空郵便専用ポスト設置場所は左の通りである

▲大連大山通り郵便局前▲同晉妻橋郵便局前▲同西廣場郵便局前▲同山縣通り郵便局前▲南山麓郵便局前▲若狭町郵便局前▲信濃町郵便局前▲東公園町郵便局前▲伏見町郵便局前▲常盤町郵便局前

因に日本航空輸送會社では大連出發が早朝となるのと當方面の旅客郵便物等の航空利用も漸次增大したので益々

能率を向上するため今回新購入のスパーユニバーサル型機二機を當地に增加する事となり內、一機はかねて受領の爲め東上中の當地所屬操縱士および機關士が東京より空中輸送して二十九日周水子に到着した、なほ殘り一機も近く來着する筈で秋天高き同飛行場は一段の活氣を呈してゐる

防波堤に衝突 船體に穴あく

廿八日午前九時頃福昌公司所有戎克第二十二號福昌丸（羅縣外一名）は波濤の為港灣檢疫所前防波堤にぶつかり船體に穴をあけ危險に瀕したが折よく入港檢疫中であつた海務局所有檢疫船小高丸が警見加藤技手の指揮のもとに人命を救助、船體を曳行して安全地帶に引きつたが、お役目柄とはいへ小高丸の適宜の所置は評判が好い

名妓一也が愛人と大連市中に愛の巢

關西藝界の煩はしい噂を後に 抱へ主から說諭願ひ

悲しい人世苦がふたりを道行へ 單なる戀のみでなく

關西劇壇にその名を知られた第一劇場座附作者舞臺監督田中總一郎（三二）氏が大阪南區難波新地紀の庄の抱藝妓一也こと石橋ツヤ（二七）と戀の道行に劇壇を地でゆく艶ッぽい噂は既に內地劇壇の人達にパッと擴がり騷がれてゐたが、戀の二人はうるさい噂を後に去る十九日入港のうらる丸で來連、大連市中に愛の巢を構へてゐる事が判明し、紀の庄こと岡村庄平は顧問辯護士を代理人に廿九日大連署保安係に搜査及び說諭願を提出した

東洋ホテルに一先づ投宿 大連まで戀の行進曲を續けた二人

一也は上陸と同時に市內伊勢町東洋ホテルに投宿、宿帳には清水四郎（三〇）妻町子（二五）と僞名し、宿の者には一週間ほど滯在するといつてゐたが、何思つたか四十分ほど經て友人を訪ねにゆくといつて外出したまゝ行方不明となつたものである

總一郎氏が藝妓一也と駈落ちするまで――そこには單に戀と名づくるもの以外に、憂鬱なる人世苦が氏を誘惑した、即ち去る十五日座附の第一劇場が京都南座興行を最後にいよいよ解散と決まつた十六日、氏は阪東壽三郎等と身の振方を相談し兩名連れだつて大阪に踊り新地紀の庄の藝妓一也を揚げて遊興したがその時都落ちの相談が纏まつたものらしい總一郎氏と一也との交渉は本年二月總一郎氏が愛妻を失ひ子供もない無聊から馴染を重ねたもので一也は紀の庄に前借四千圓あり新地で流行ッ妓であつた、總一郎氏は長田秀雄氏の高弟で大震災後東京を脫れて京都東亞キネマの助監督をするうち白井松竹社長に見出され短月日で關西劇壇に名をなした新人である（寫眞は一也）

泥棒詐欺御用心 大連署が市民に警告

いよいよ犯罪季節に入り大連署では防犯警察の充實に努めてゐるが打ち續く不景氣と就職難、殊に本年は銀安の影響で強窃盜、詐欺、横領等の犯罪が著ろしく增加し人心が荒廢してゐるのに鑑み一般市民の注意を喚起すべく左の警告を印刷し各戶に配布した

一、店舗住宅には警備電鈴を設備すること

一、街燈を點けて市街を明るくすること

一、使用人の寫眞を撮つて置くこと

一、戶締に氣を着け訪客は誰と確めて戶を開けること

一、犯罪があつたら警察署（電話一〇九、四九七七番）又は派出所（交番所）へ直ぐ知らせること

一、犯罪の現場は警察官の臨檢する迄其の儘とし一切手を觸れぬこと

六たび早大軍榮冠を獲得

關東學生陸上競技で

【東京廿八日發電通】第十二回關東學生陸上競技第二日は廿八日午前九時半より神宮外苑にて擧行、早大は百廿七點七分の六を得六年連勝の榮冠を獲得した、決勝記錄左の如し

▲鐵槌投 一等中川（早大）（四十二米一五）二等長尾（明大）三等能和（早大）四等鈴木（明大）五等住吉（早大）六等落合（明大）▲走高跳 一等木村（早大）（一米九六日本新記錄）二等井上（帝大）野瀨（文理）（一米八二）四等杉田（早大）荒木（文理）六等堀部（文理）住吉（早大）木田（早大）內田（慶大）▲八百米 一着矢榮（早大）（二分一秒八）二着藤木（早大）三着保阪（文理）四着津田（慶大）五着色部（文理）六着富江（明大）▲槍投 一等住吉（早大）（六十三米三一日本新記錄）二等伊藤（早大）三等菅沼（文理）四等山本（慶大）五等國井（立教）六等門田（慶大）▲三段跳 一等山縣（早大）（十四米一二）二等福永（早大）三等江尻（文理）四等西田（早大）五等黑田（慶大）六等鹿內（早大）▲高障碍 一等藤田（文理）（十五秒二）二等淺川（文理）三等館岡（帝大）四等西田（早大）▲二百米 一着中島（早大）（二十一秒六大會新記錄）二着吉岡（文理）三着佐々木（文理）四着阿武（慶大）五着西田（早大）六着藤木（早大）▲一萬米 一着津田（慶大）（三十三分五十二秒六）二着兒島（明大）三着北本（慶大）四着中島（早大）五着井上（文理）六着小原（早大）▲四百米 一着大木（法政）（五十一秒四）二着直井（法政）三着從（明大）四着橋本（日大）五着高西（慶大）六着勝股（日大）

各校別得點數

校	得點
早大	百二十七點七分六
文理	九十五點八分三
慶大	五十六點四分一
明大	二十點七分三
帝大	十五點二分一
法政	十一點七分三
日大	四點七分三
立教	一點

秋の競馬 けふ午前の成績

廿九日の星ケ浦における秋期競馬三日目午前中の成績左の如し

▲第一競馬（秋抽）千六百米 第一着大宰（田中善騎手）二分六秒三 第二着香寶（大差）配當五圓 ▲第二競馬（新古呼）千八百米 一着武幾島矢（打田騎手）二分十六秒三、第二着旭昇（九馬身）第三着隆洞（二馬身半）配當九圓八十錢 ▲第三競馬（各抽）二千米 第一着源（足立武騎手）二分四十四秒一 第二着盛松（首）配當六圓二十錢 ▲第四競馬（各抽）千六百米 第一着日之丸（內田騎手）二分十秒一 第二着金峯（五馬身）第三着美勝（半馬身）配當七圓十錢

年收廿萬圓の副業

僅か八十戶の一寒村が、副業から年收二十萬圓日本一の金持村となつた實例、キング十月號にあり。

全滿庭球選手權大會成績

滿洲體育協會主催のもとに開催された全滿硬式庭球選手權大會第一日、廿八日午後メンス組の成績左の如し（中央公園コートで）

▲ダブルス準決勝

河島・澄田 2（六—四、六—二）0 示森・渡邊

小寺・藤田 2（七—五、六—三）0 伊藤・隈岐

▲シングルス第二ラウンド

小寺 2（六—一、六—四）0 示森

河島 2（六—二、五—七、六—四）0 伊藤

澄田 2（七—五、六—二）0 隈岐

藤田 2（九—七、五—七、六—四）0 吉田

河島對伊藤、藤田對吉田の戰ひは近來の大接戰であつた

無人の戎克 威海衛沖に漂流

廿九日午前七時大汽昆山丸よりの無電によると午前六時頃北緯三十七度五十分東經百廿二度（威海衛沖三十浬）において無人の難破戎克が漂流してゐるのを發見したが右は航路筋に當るから附近航行船舶は注意されたいと、海務局では右情報と共に直に各船會社に通告注意を促した

御紋章類似品取除を命令

廿七日小崗子署員が市內長安街六十二番地貸家業高振鐸（三五）方へ國勢調査のために赴いたところ同家にて使用してゐる陶器の鐵等に直徑一寸の菊花御紋章類似品三十個を取つけてあるのを發見したので主人高振鐸に任意取除け方を命じた

新水先案內人 來月から活動

さきに高等海員試驗を受けた大連港水先案內人瀨口兩氏の補佐として難なる試驗の上合格した奥津、竹尾兩氏は漸く家族を取纏め來連が揃つたので愈々十月一日よりパイロットとして活躍する事となつた

支邦暦に不穩文 支人書店で發見

市內大龍街十六番地啓代書社張雲界にて販賣してゐる上海にて發行せる支那暦民國時憲書に各種國辱記念日に關する不穩文が掲載されてあるのを廿八日小崗子署高等係員が發見直ちに在品約三千部を沒收し任意その部分を抹消せしめて販賣せしむることゝした

秀奴が行方を晦ます

市內美濃町三一小川席扱へ藝妓秀奴（二〇）は二十八日午前九時ごろ沙河口の大師堂に參詣に行くと稱して外出したまゝ歸宅せず行方不明となつたので抱へ主より二十九日市內各署へ搜査願を出した

自動車組合問題無事納まる

關東廳當局が諒解し

大タクの賃銀割引問題はかねて外業取締規則に照らして營業取消或は拘留科料の處罰を受け、內自動車組合に對して當然その責任上現在の組合役員を辭せねばならぬ

破目 となりんとし紛糾問題もない大連自動車組合の現在乃至將來の發展に係る大問題となり、これに對する關東廳當局の處置は大連營業界乃至一般に頗る注目されてゐたところであるが、去月來約一ケ月に亘る野村組合長以下役員の善處は遂に關東廳當局有田保安課長以下の理解と厚意ある處置により廿七日夜大連ヤマトホテルにおいて有田保安課長臨席のもとに役員會開催の結果、大タク賃銀問題については大タクより關東廳に對して始末書を提出する事と組合に對して紛爭を起せしことを席上において陳謝し內外圓滿に

解決 を見るに至つた、尙プラチナタクシーの違反事件は當夜の役員會において證據を審議したるも不充分の點ありて提出者に返却することゝなり、役員一同は臨席の保安課長に對し「今後組合員一同は賃銀の違反は勿論一般違反事項を誓つてなさず事故の絕滅を期し交通機關の眞使命を完全に遂行し、近き將來において合理的賃銀の値下げをなし得るやう努力すること」を誓ひこれに對し課長よりは組合の大目的に向つて今後一層の努力を希望すと述べるところあつた

台所メモ 公設市場物價

品名	單位	上	下
鯛（生）	百匁	八〇〇	五五〇
鯛（氷）	同	三五〇	二五〇
まぐろ	同	一〇〇	五〇〇
ほうぼう	同	一五〇	一〇〇
たこ	同	四〇〇	二五〇
ぐち	同	一〇〇	三〇
かながしら	同	一〇〇	五〇
えび	同	五五〇	三五〇
ひらめ	同	一五〇	一〇〇
すずき	同	二五〇	一五〇
さはら	同	二〇〇	一二〇
めばる	同	二〇〇	一〇〇
あぶらめ	同	二〇〇	一〇〇
ぼら	同	二〇〇	一〇〇
かれい	同	一〇〇	五〇
さば	同	一五〇	一〇〇
いわし	同	一二〇	五〇
うなぎ	同	一〇〇	[illegible]
あなご	同	二五〇	一五〇
どぢやう	同	三〇〇	二〇〇

佛國の彈藥庫爆發

【ルネヴイユ（フランス）二十八日發電通】當地に近きモンドンの森にある陸軍彈藥庫內に二十七日夜突如一大爆發起り同地方一帶數哩にわたり激震を見舞はれたが、幸ひ死傷なき模樣、原因は放火らしい

衛研學術集談會

滿鐵衛生研究所では三十日午後一時から同所圖書室にて左記により第三十五回學術集談會を開くと ▲滿洲に於て支那人の食用する木草に就て 今井冷 ▲主なる市販殺虫劑消毒劑の殺蛆効力比較試驗 河野通男、館昌次、鹽田太郎 ▲談叢（一）小兒結核と聚落兒童の搜定（二）狂犬病豫防接種後の麻痺に就て（三）大連に於ける流行性腦炎に就て

レオポルド公逝く

【ミュンヘン二十九日發電通】バワリヤ自由國のレオポルド公は二十九日肺炎のため逝去した享年八十四歲 公は歐州大戰當時ヒンデンブルグ元帥に代つて東部戰線の司令長官として活躍し、またプロシヤのウイルヘルム公がドイツ最初の皇帝として即位を宣言した時盡力した功績のある人であつた

救世軍の感謝祭

救世軍は例年の通り本年も九月二十日より十月十九日までを感謝祭として全國にわたり救靈と社會事業の資金を得るため一般の理解ある同情者の賛助を仰いでゐるが、南滿洲では大連、沙河口、奉天の各小隊瓦房店および營口の分隊が傳道に大童である

皇后陛下 東京還啓 十月六日に

【東京二十九日發電通】去月五日以來沼津御用邸に御滯在中の皇后陛下にはいよいよ來る十月六日東京に還啓遊ばされる由洩れ承るが御出發御出發き御光候を拜してゐることゝて鐵道省では特に御安靜を期するため御料用車を御運轉申上げることゝなつた

俠艶一代男 (70)

米田華紅作　伊藤幾久造畫

百花園の秋（四）

「お黙さん、そりやしごからうがれ」

老婆がのつそり前へ出て

「お前一人で打てる芝居ぢやなし、私たちの取りまきがあればこそ、光つてゐられるんだ。初手からすつかり擱つて行くと云ふ法があるものかれ」

「お氣の毒さま見たやうな話だが今日の所は仕方がないやれ。それでも文句があるなら勝手におしな」

「まアいゝや」さ、目明き按摩の道玄が、何か頷りさ、老婆を眼で制してゐた。

「だつてお前、あんまり馬鹿氣た話ぢやないかれ。どこにこんな事があるものか?」

「では私は、これでお暇をするかられ」

さ、兩人へニヤリと艶な笑ひ、急に澁かしさうな態を見せて「道玄先生!、乳母やも、これでお別れします。また明晩、逢いましやうぞ」

くるりさ身を翻すと、しやなりくと雨の振袖をひらくとさせながら、秋草の花が咲き亂れる小路を氣取つた風で歩いて行く。

「鱶にになつちやうれ。何て人を喰った女だらうか?」、道玄先生、乳母やもこれでお別れしますだつてさ。どこを押せばあんな音が出るものかれ?」

老婆が口汚く浴びせかけるのを

「まアさ、相手がゐれえのに、撥ら膨ってみたつて始まられえ。それよりは婆さん!」、島渡耳を借しな」

「あいよ」と屈み加減の腰をつんと延して、白髪鬢を道玄の前へ突き出した。

「な!判つたか?最初は悦ばして置きやいいんだ。何れは俺の手で……」

「さうかい?それもお前さんの云ふ通りだ。今が大切の瀬戸際で、折角引つ睨った獲物を逃してしまつた日には蛇蜂取らずと云ふこそだかられ」

囁く言葉に頷きながら、老婆は薄黄色い齒齦をあらはにニヤリと笑んだ。

「撥ら蝦であらうさ、蜂であらうさ、たかが女だ。恐れることはれえのさ」

「たがなかく一筋繩ぢや行かない女だから油斷は禁物だよ」

「大きに合點!ではそろく戻ろさしやうぜ!」

「それがいゝ!戻りは一つどこかで熱い奴を氣張つて貰ひたいれ。向島くんだりまでお出まして、鐚一文にもならないのは業腹だが、お黙に預けてあると思へば諦めもつく、空き腹にきゆツとやりたいものさ」

「へツ!目明按摩に婆さんと道連れか?」

「どうせ映えた道行きぢやないよ。これでも背はれ」

「へん、褒めてくれ!金慾許りでなくまた色慾まであるのかい?」

「冗談お云ひでないよ。雀百まで踊りを忘れずさ。この道ばかりはれ」

「遣り切れねえより氣味が惡いぜ」

「道玄さん。適には一つ家に起き伏してゐるんだ。口說いて御覧よ満更ではないやれ。ホツホヽヽヽ」さ、梟の鳴くやうに氣味惡い笑ひ聲。

道玄さ、老婆は冗談口を叩き合ひながら百花園の小路を出口の方へ歩いて行つた。

「おヤッ!向ふから來るのは、八番組の濤吉ぢやないかえ?龍吐水持の金公に、丁稚が一人、大木戸の呉服屋、島屋の旦那が一緒の所を見ると百花園へ遊びのお伴と見える。惡い奴が來たれ」

老婆が立ち止まつて、藁葺の農家がまばらに散在する田圃道の方を指し示した。

「こいつは不可ねえ。婆さん。引き戻した。どこか道を變へて逃げやうぜ」

「重れく何て嫌な日なんだらう!」

道玄と、老婆とはすぐに踵を返すと、園内の元の小路へと逃げ込んだ。

そんな事を知らうわけもない、島屋呉服店の主人に丁稚、か組の纏持濤吉に金次の四人連は高聲に談笑しながら遣つて來る。

女よ汝の名を汚す勿れ

蒲田現代劇作品北村、小松と五所平之助のコンビネーシヨンで及川、松井、花岡、吉川の女優に新井、齋藤、横尾の男優と新進揃ひのキャストも興味をひく【帝國館上映】

キネマと演藝

歌舞伎座の初日狂言　割引券を前賣

市川傳太郎、中村新駒、市川福蔵、中村福松郎等の四大幹部が顔を揃へて花々しい初日を來る十月二日より愈々歌舞伎座で蓋をあける歌舞伎劇の初日だし狂言に就いては座方でも久方振の歌舞伎の事とて種々幕内側と協議中であつたが左記の如く決定した

序開　御目見得だんまり

一番目　馬盥太閤記　三幕

中幕　老後の政岡　一幕

切狂言　扇屋熊谷　二場

以上いづれも五行本狂言のみを選抜してゐる、入場料も時節柄特に低廉料金とし前賣割引券を發行して觀劇家の便に供し安く面白く見せるさ

荻野綾子孃獨唱會を聽く（上）

村岡樂童

少し遅れて「ちんちん千鳥」と「お菓子と娘」も濟んで私がバルコンのシーツに腰を下した頃は三番目の「鳳」の終句に近い「あゝ新しいものとては」云々の所でした。次の「斑猫」からしんみりと聽かして頂いたのでした。先づ以て荻野孃の聲は遍フランス仕込みの發聲法とあつて好いディクションの基に歌詞を明瞭に發音する事と繊細な表觀と共上に女史の持つ高雅な品性とが相待つて離からず私共はアツプリシエートさせられました。女史の唄ひ振りを窺ふのにコントロールの方面は自由な域に達して居られるが、當夜の歌曲の中で表觀上の強弱は僅かに外國の歌曲の中に一二を見受けたのみで他はフオルテは全然なく總てはピアノ、ピアニツシモ、メゾフオルテであつた樣でした。此れは女史が最近フランスで研究された發聲法に據られた事と思はれますが同じフランスと云つてもパリー音樂院のマダムセストン女史やグランジエー氏等の一派は絶對に右の發聲法に反對して居ります其理由は歌謠は朗詠や修辭學や點描派（ボアンテイリスム）の主張する朗詠法では無い何處迄も音樂的で無ければならないし決してジヤンジヤク、ルウソオが云つた樣なフランス語に據る最上の宣敍調は殆ど其凡ては極めて狹い音程の間に往來させなくてはならないし音聲を強く高低せしめてはいけない執拗な音色を少くし大聲（エクラ）は全然用ひずに殊に叫聲は絶對禁物である」とルウソオが論して居るのは荻野女史のに當篏まるけれども一方舞臺藝術の立場から云ふと一般效果の點に於ても大いに疑問の餘地があると思ひます。

女よ汝の名を

五所平之助監督の蒲田映畫「女よ汝の名を汚す勿れ」の試寫を見た。此のシナリオは三ケ月にわたつて映畫評論に連載されたものであるが、出來上つた映畫はシナリオと大分變つてゐる。夫を失つて、二女を抱き、生活戰線に乘り出した妻は獨力では世渡りする事が出來なかつた。第一のパトロン、第二のパトロン……そして十八年の年月が過ぎ、二人の娘が成人した時、此の母の犠牲は二人の娘に如何に解釋されたか「あたしだつて母樣と同じやうにするでせう」と姉は泣き、「あたしは育てゝいらなかつた」と云つて自らの命をピストルに失つて行き、母は屍にすがつて「あたしは一體どうすればよかつたのだらう?」と叫ぶのみであつた

◆五所監督は此の映畫に於て成功したと云つてよからう。終始力をおさえず、シナリオの持つ追眞性を充分に再生してゐる。殊にメイン・タイトル直後のネガとポジを適當にコムバインしたファースト・シーン、輕井澤より東京への列車中における母子の離れた感情の表現（但し此處に於けるネガの使用は一寸多過ぎるが）姉の婚約破談後の食卓に於ける母子三人のこそばゆい氣持の描寫、最後の激情を表現する谷川より瀑布までのモンタージユ、等々、氣分的に非常な成功と云へよう。結局五所監督の陰鬱性と近代性はかたよる事なく結合し、完全に描寫し、其手腕と技巧は、全部此の一篇に打ち込まれてゐると云つてよからう

◆俳優は牛原、池田等の監督作品に於けるが如き幹部連の顔は見られぬが、新進准幹部級の男女優が適所適材に用ひられてゐる殊に及川道子、松井潤子、吉川滿子の演技は賞するに足る。花岡菊子の役も一寸變化があつて面白い。新井、横尾、齋藤等男優連の助演もいゝ、唯、北村小松の既成基督教會に對する反感の犠牲が、五所監督のナンセンス味の犠牲か、生來の持ち味のたたりか、飯田蝶子のクリスチヤン家政婦はあばれ過ぎてあくどい氣がする。（二十九日より帝國館に於て上映）

噂話

▲ベビーキネマ黨の三菱の人達が十月一日の寮祭に時代劇「大菩薩峠」をやつて九ミリ半に寫す▲またベビーキネマクラブの秋季撮影大會も近づき今度は金福線へロケーシヨンしようかと寄々協議中▲次週大日活で上映される内務省募集懸賞映畫「靜かなる歩み」の原作者は▲大正十四年まで福昌公司に勤務し五年大阪毎日號より「サラリーマン論」を公刊▲今年の一月には本紙に「日豪親善の叫び」を寄稿した現在青島支店を繼承自營し大正十青島福昌公司の吉田泰秋氏である

大連 JQAK

九月三十日午後七時

▲ラヂオ體操

▲映畫物語「戀は悲し」解說藤天柱　伴奏資館管絃部

▲レコード常磐津「松島」浄瑠璃常磐津松尾太夫、三味線同文字兵衛、上調子同八百八

▲ハーモニカ（イ）セレナーデ（ドリコ作）（ロ）キスメツトハウエツケー作（ハ）ウイリアムテル（ロツシニイ作）永田彰男

▲義太夫「新版歌祭文」（野崎村の段）浄瑠璃笹遊席轉廣、三味線鶴澤叶次郎、ツレ彌宮崎夫人、同碇山夫人

▲支那劇「宵油山」連東倶樂部々員

▲職業紹介事項

▲料理獻立

▲天氣豫報

第廿三回 滿日勝繼碁戰

三子 湯淺唯二氏　二段 林仁作氏　【林氏一回勝二回目】

○一タの三　●二レの五　○三レの九　●四ワの三

○五ヨの四　●六ヌの三　○七ハの十四　●八への十六

○九ハの十　●十レの十一　○十一レの四　●十二タの六

○十三ヨの六　●十四ヨの七　○十五レの七　●十六レの六

○十七タの七　●十八ヨの五　○十九カの六　●二〇カの五

▲清水二段講評　黒十は穏かに(い)に打ちたし併し左邊に打つさすれば今一歩控へて(ろ)に打つ方よからん、黒十二早し(は)に打つて機を待つべし黒十六形惡し十八に綽れ白十九のとき十七に粘ひで打つべし

—【1】—

滿洲日報

改造文庫

百頁・十錢

窮極廉價版

東京芝區愛宕下町 振替東京八四〇二 改造社

夏目漱石著 坊っちやん 百四十版 / 草枕 百二十版 / それから 百版

河上肇著 マルクス主義經濟學

エルフルト綱領解説

經濟科學概論

プレブス經濟學

早稻田大學講義・入學の好機は今!

開講愈々迫る!!

法律講義 / 文學講義 / 政治經濟講義 / 建築講義 / 電氣工學講義

最新電氣講義

見本呈進

東京・牛込 早稻田大學出版部

優越の世界へ

帆足理一郎著 新版

基督教史

基督に倣ひて

怒るな働け

發兌 新生堂

1930 改訂增補 滿洲寫眞帖

横濱正金銀行 大連支店

資本金 壹億圓(全額拂込濟) 積立金 壹億壹千參百五拾萬圓 本店 横濱市

鉛管、鉛板、瓦斯管、衛生工事
便器、洗面器、水道金具、水道工事
各種タイル、テラカツタ、煖房工事
フェルト ルーフキング 直輸入 屋根工事 防水工事
ピッチ
請負

建築材料商 藤川篤助商店

十月特別增大號 商店界

別冊大附錄 化學商品製造法

不景氣擊退の虎の巻

定價壹圓

商店界資金借用人決定

商店界社の最新刊書六冊

店員の訓練と待遇 倉本長治先生著

販賣術とサービス 清水正巳先生著

店舗の設計と裝飾 宮田久良三先生著

廣告の圖案と文案 商店界編輯局編

販賣商略と廣告 大塚政晨先生著

廣告印刷物の知識 郡山幸男先生著

誠文堂經營

商店界社

社說

國勢調査

忠實に報告せよ

國勢調査、いよ〳〵この十月一日午前零時の現在を期して行はれる。われ〳〵は同時刻の現在をそのまゝ正確に報告し以て國勢調査を完成せしめねばならぬ。人間の社會は動的のものであり、殊に近代の如く加速度的に日進月歩する時代にありては一瞬一刻といへども停止するところがない。その國勢の現實を、あるがまゝに統計の上に反映せしめんとするのが今次調査の眼目であらねばならぬ。

この國勢調査に對し曾ては誤解するものなきにあらずであつたが今日、かゝる誤解を敢てするものは皆無さもいふべく、われ〳〵はただ一般國民が忠實に報告せんことを希望するのみである、國勢調査は國民生活の寫眞の如きもので あるから、被調査者は現實そのまゝを記入報告すべきである。事實そのまゝが國勢調査の統計として集積さるれば國勢調査の目的は達せられた譯である。

ただ吾人のこの際、望むところのものは國勢調査の結果が一日も早く整理せられ發表せられることである。國勢調査は調査せんがための調査でなく、調査の結果を國策樹立の基本となさんとするところに國勢調査の目的は存するのである。この目的を達せんがためには最も新しい國勢の現實が一日も早く明白にされねばならぬのである。而してまた同時に折角、多額の經費と繁雜なる手數をかけて完成し上げた統計が政府は勿論、その他の一般が十二分に利用するところがなくてはならぬのである。やゝもすれば折角の調査の集積が高閣に束ねられて國民生活上に何ら利用せられざるが如きは國勢調査を冒瀆するものなりといはねばならぬ。何は兎もあれ國勢調査は今夜の午前零時を期し施行せられるのであるから各戶、各人は國勢調査の目的を達成せしむべく現實の情勢を忠實に報告するところがなくてはならぬ。

國內の整理が先決問題

上海よりの電通は十月一日、公布し十月十日より實施することになつてゐた支那の新輸入關税率の實施を明年まで延期するのでないかと報じて居り、その理由は釐金税の撤廢が內亂のため行はれぬ結果であるといふて居る。

支那が國勢の恢復に努力し、それが寧ろ焦燥氣分であることに對して吾人は多大の同情を禁じ得ぬものである。併しながら內さこのはずして國家が隆昌に向つた例はないのである。支那、五千年の歷史に鑑みるも、まづ內政といふことを整ひ、然る後に外に對すべきであることを高調してゐる。勿論、今日の支那は昔日の支那にあらず孫文のいふたところにも宣傳以外の眞理がないではないが、國內、四分五裂、內亂抗爭の現實を以て徒らに對外的焦躁にいみ走らんかその危險や知るべきである。今次、新輸入關税率を公布し實施せんとしても、一方、年來の問題である釐金税が撤廢し得ぬやうでは、結局、自國の不統制を暴露するに過ぎぬのである。

尤も、先づ國內よりといつて見たところで、今日の如く各軍閥が野心を懷き私兵を養つて地盤の爭奪をやつてゐる間は、如何ともすることが出來ぬかも知れぬが、然らば徒らに紛糾を增すのみなる國際關係を惹起することは差し控ゆべきものではあるまいか。それよりは、支那側としては各國の同情を集め國內の整理整頓を一日も早く、完成すべく援助を求むるの方策に出でた方が賢明なることではあるまいか。內には抗爭し外に對してもまた徒らに焦躁氣分を以て……ることは……ない。とにかく今日の支那は、何よりも先づ第一に國內を整理整頓することに全力を傾注せねばならぬ。釐金税の撤廢は對外公約である。それが實現し得ずして對外的に何事をかなさんとするも、それは徒らに國際關係を紛亂し、國內抗爭を延長せしむる結果となるのみである。

……强がりのみを敢てせんか、結局、疲弊困憊より外ないことになるのである。いはゆる不平等條約の如きも支那の國內にして整頓され統制されんか、如何なる國があつて反對するであらうぞ。

張學良氏の關內出兵、その眞意が那邊に存するか、全く廬山の如く眺むる方角によつて形を異にするといふ情勢にある。これ奉天側としては頗る不用意のことといはねばならぬ。何らの野望を包藏し居らぬならば、何ぞ眞意の存するところを具體的に天下に表明せぬのであらうか。徒らに抽象的の文字を聯ねて第三者をして苦ましむるは奉天側の公明正大な印象さする所以ではない。分治合作、必ずしも惡くない。

關東廳來年度豫算きのふ漸く決定

二千二百七十萬圓

新規事業は約百六十萬圓

昭和六年度の關東廳特別會計豫算は太田長官の今次北滿出張前にさて二十九日三浦內務、中谷警務兩局長は西山財務部長と最後の折衝を遂げたる後、西山部長より同日午後三時太田長官に提出、更に長官室に於て兩局長列席の上審議の結果同夜漸くその決定を見た而して明年度は既報の如く中央政府の緊縮方針と同廳の租税その他歲入減により極力歲出節減を圖つた結果歲出に於ては經常部約一千七百九十萬圓、臨時部約四百七十萬圓、合計總豫算額二千二百七十萬圓にて、五年度實行豫算に比べ約二十萬の節約を行つた、從つて新規事業は當初約四百萬圓の要求ありたるもこは歲出總常部の新規事業を合して約百六十萬圓を認め實際新規事業は約六十五萬圓程度に切り下げた、卽ちその主なるものとしては前年計上されたる輸出補償制度ほか產業振興費約二十萬圓を初め、大連都市計畫費約四十萬圓、旅順郵便局新築費その他約四十萬圓、電話繼續費約三十五萬圓、警備充實費約十五萬圓、學級增築費約七萬圓等にて大連航空無線電信局新築を初め水產振興に關する漁區調査、警部署長の昇格、神明高等女學校高等科設置その他の新規要求は全部留さなつた、斯くて一面歲入に於ては既報の如く明年度は不景氣による歲入減約百五十萬圓と新規に負擔支出することゝなつた恩給金支辨約二百萬圓の歲入減少を來すにより止むなく五年度剩餘金約三百七十萬圓中より約百萬圓を繰入れ、右の如き歲出節減と水道擴張その他繼續事業の一部とを繰延べ歲出入のバランスを合することゝし、臨時節柄新税或は國費事業の地方費支出等は全然ない、尙右豫算案は西山部長が携帶の上十月十五日頃太田長官と相前後して上京、拓務大藏兩省と折衝することになる由である

陸軍省に既定經費三千萬圓節約要求

餘裕なく拒否の方針

【東京特電廿九日發】歲入激減に伴ひ明年度豫算が極度の編成難に陷つたので大藏當局ではこれを緩和する一方法として陸軍省に對し少くも三千萬圓程度の既定經費節減を要求せんとしつゝあることは既報の如くだが、この情報に接する陸軍側では早くも首腦部においてその對策について愼重考慮を擧つてゐる、陸軍當局の意嚮によれば現內閣成立以來未だ一年半を經ざるに既に陸軍の既定經費より四千五百萬圓の節減繰延べを行つてゐるのであるから明年度豫算においては最早、既定經費節減の餘地無しと稱し濱口內閣組織以來陸軍々費節約繰延一覽表を作成し極力大藏當局の考慮を求めることになつてゐる、卽ち一年數ケ月の間における陸軍省の整理節約額は左の通り

四年度實行豫算節約

五、二六三、六八八圓

同繰延

八、一六八、三九〇圓

計 一三、四三二、〇七八圓

五年度實行豫算節約

五、〇七五、一七四圓

同繰延

一六、四三一、三九〇圓

計 二一、五〇六、五六四圓

同行政經濟化節約

二、二四〇、六八五圓

同繰延

七、八五一、一四一圓

計 一〇、〇九一、九二六圓

右合計 一二、五七九、五四七圓

同繰延

三二、四五一、九二三圓

計 四五、〇三一、四七〇圓

この四千五百萬圓といふ巨額の節約額は九ケ師團の維持費に相當するもので陸軍としては非常な犧牲を拂つてゐるのだからこの上の節約は頗る困難であると主張してゐる、而して目下のところ列國陸軍の現狀に照して最も必要とする新兵器の充實並にその訓練及び科學戰の硏究などに重大なる支障を來してゐる有樣であるから現在の陸軍豫算では常備兵額の縮小をはからざる限り既定經費の節減は全く不可能の事情にあり而も常備兵額の改編には相當の手續きを要するのみならず軍制調査會において折角審議中であるから調査會と切離して兵額縮小は實行し得ざるをもつて陸軍としては繼續費の組換へによる少額の繰延べならば兎も角巨額の既定經費節減は極力拒否する方針である

哈市華商倒產續出せん

【ハルビン二十八日發電通】中秋節の決算期を控へて北滿の支那商人は青息吐息の態であるが代表的支那商店八百九十五軒の內多少の利益を擧げてゐるものは四百餘軒この利益總額八百二十二萬五千元その他の四百廿七軒は損失を蒙りその損失高は實に千百十二萬元の巨額に達してゐるがこれがため倒產するものは五十餘軒に上る見込である不景氣は益々深刻化しつゝある

朝鮮疑獄公判昨日午後

山梨大將は情實で動く人と聞て居た

波久津劍の取り調べに入る

【東京二十九日發電通】朝鮮疑獄事件公判第二回は午後二時四十分より開廷、後藤長繁に對し川崎、後藤等が取引所新設の曉を豫想して其の利益分配の率等を約束した事、別府温泉土地擁下問題等に就て訊問があつて波久津劍の取調べに入る、後藤に對して訊問したさ略同樣の事柄を經過的順序に尋ねられ、波久津も同樣の答辯をなす

裁判長 肥田と山梨の關係、肥田の人物等につき被告後藤からどんな風に聞かされたか

波久津 一言にして云へば山梨の肥田か肥田の山梨かと云はれる位の親密無比の間柄と聞かされました

裁判長 川崎なる人間に就ては

波久津 資產あり信用ある手堅い商人だと思つた

裁判長 其の川崎を出願者とし肥田の盡力に俟てば釜山取引所設置は成功すると思つたのか

波久津 山梨總督と云ふ人はヤヤロシイ政治家で情實で動く人だと聞いてゐましたし、之れは成功するだらうと思つた

裁判長 肥田が要求する金を出せば東萊温泉も取引所新設も……

公判廷に臨む山梨大將(二十六日寫す)

……を以て盡力して吳れる事を信じてゐた、金をやるかやらぬで事の成否に關するさ私自身も思つて見た事もない

裁判長 では川崎を說いて金を出させる必要が何處に在るのか

波久津 肥田の誠意に對し其の希望を容れてやらうといふ氣持ちです

裁判長 肥田へ二萬圓、山梨に五萬圓の金に就て被告はどう考へたか

波久津 夫れは取引所設置の成功を信じてゐたので必ず川崎に回收さるものと信じ川崎は一時立替へたものと思つてゐた

裁判長 夫れでは山梨に對する獻金だとか無條件で出した金とは考へてゐなかつたのだね

波久津 そんな風には考へなかつた、今も考へてゐない

裁判長 五萬圓の金は夫れでは何處に落付く金だと考へたか

波久津 肥田の手に依つて處置されたものと思つてゐた

裁判長 此の點他の被告も大いに異る陳述を爲す

裁判長 四谷大番町の山梨邸で川崎から肥田を通じて山梨に五萬圓が渡された時山梨が有難うと云ふ事を聞いた事がない、有難うと云ふ事は聞いた

波久津 何か酬いませうと云ふ言葉が大將の口から出たと云ふ事は聞いたか

裁判長 肥田が酬いませうと申した云ふ事を大井、川崎等から聞かなかつたか

裁判長 山梨が有難うと言つた意味はどんな風に解釋したか

波久津 肥田に對する好意と思つた、川崎に向つて言つたのではないやうに聞いた

次いで朝鮮から歸路連絡船で十萬圓要求のいきさつなどに就て問はれ略後藤と同樣な供述を爲して午後四時閉廷した、次回は十月十日午前九時半から開廷される

けふ初御誕辰を迎へらるゝ孝宮樣

御步行もいと御可愛らし 普通以上の御成育

【東京二十九日發電通】孝宮和子內親王殿下は三十日を以て初の御誕辰日を迎へさせられる、御發育は極めて御順調お風邪一つ召された事もなく二十九日宮內省發表に依れば御體量二貫四百九十六匁强、御身長二尺四寸强の普通以上の御成育振りで御食事も最近粥を召させられ御步行も御可愛らしく一間程を步ませらるゝと承る

樞府本會議對策

濱口首相簡單に說明

【東京二十九日發電通】二十九日午前濱口、幣原、財部三相協議の結果來る一日樞府本會議において倉富議長の審議宣言、伊東委員長の精査委員會報告について恒例によれば直に顧問官の質問、委員長報告に對する採決に移るが特に政府は案の重大性に鑑みてワシントン條約批准當時の先例に倣ひ、濱口首相より條約案の簡潔な說明を行ひたい、而して幣原、財部兩相は特に質問のない限り何等の發言を行はぬこととしたい、又當日は在京閣僚全員出席採決に入ることに意見の一致を見た、なほ報告書中政府の述べたる處を充分に表現してゐない個所もあるが條約案及び政府の所信と特に矛盾の點もないため濱口の說明中には訂正駁論的字句を遠慮し暗に政府の所信の徹底を期する字句を使用すべく若し質問ありたる時は委員會の報告と矛盾せざるを期することゝなつた

支那の貿易

日本が第一位

目立つ米國の進出

中國海關の報告書により昨年中の支那の貿易統計が最近に至つて漸く發表されたこれによると昨年の輸出入の合計は二十二億八千萬テール(海關テール)で、單にこれだけで見ると未曾有の巨額である卽ち左の通り(單位百萬海關テール、昨年の一海關テールの平均相場は一圓三十八錢)

	輸入	輸出
一九二〇年	七六二	五四一
一九二七年	一、〇一三	九一九
二八年	一、一九六	九九一
二九年	一、二六六	一、〇一六

輸入の方は一昨年より七千萬テールも增加してゐる、然しこれは主として銀塊安に伴ふ物價高の爲である、これを英貨に換算すると昨年は一億六千八百萬ポンド、一昨年は一億七千五百萬ポンドになり一昨年の方が多い(註、昨年の一海關テールの相場は二シル七ペンス十六分十三、一昨年は二シル十一ペンス十六分一であつた)

◇

昨年の輸入貿易を國別に見るに第一位は依然として日本(臺灣を含む)であるが、近來アメリカの進出が著るしい、アメリカ品の輸入高は前年より二千五百萬テールも增加したが、日本は殆ど增加してゐない、卽ち左の通り(單位百萬海關テール)

◇輸入	昨年	一昨年
日本より	三二九	三二六
アメリカより	二〇〇	二〇五
香港より	二二〇	二二三
イギリスより	一一九	一二二

◇輸出	昨年	一昨年
日本へ	二六	二二九
香港へ	一七四	一八二
アメリカへ	一三八	一二七
イギリスへ	七四	六一

一九二〇年の貿易表を見ると、イギリス品は支那の輸入總額の一割六分五厘で占めてゐるが、昨年は九分三厘に過ぎない、日本も一九二〇年の二割八分六厘から昨年は二割五分に減つてゐる、これに反しアメリカとドイツは增加を示してゐる

◇

支那の輸入貿易表中第一位を占めるのは綿製品(一億八千九百萬テール)である、その次ぎが砂糖(九千九百萬)棉花(九千百萬)金屬及鑛產物(七千百萬)麥粉(六千四百萬)等である、日本に關係の深い綿製品の輸入內譯を示さば(單位百萬海關テール)

	昨年	一昨年
綿糸	四	二七
生地綿布	二六	三〇
白若しくは染	一〇六	一〇〇
捺染	三六	二九
其他綿布	七	五
計	一八九	一九〇

支那へ輸入される米も年によつては一億テール以上に達することもあるが、昨年は六千萬テールに滿たなかつた、輸出貿易表中、第一位を占めるのは豆類及び製品(二億三千萬テール)である、次ぎが生絲類(一億六千五百萬)卵類(五千二百萬)皮革類(四千五百萬)茶(四千百萬)等である、就中興味のあるのは左の如く大豆のヨーロッパ向輸出が增加したことである(單位百萬ピクル)

	日本へ	歐洲へ	其他へ
一九二〇年	五・七	一・五	三・三
一九二八年	八・六	七・七	三・五
一九二九年	一〇・七	一三・四	三・一

あれだけの大國でありながら、產業的には未開國であるから、その輸出も誠に貧弱なものである

◇

昨年の支那の銀輸入額は多く、一億二千百萬テールに上つた、一方輸出は千六百萬テールで差引一億五百萬テールの入超である、右の輸入額中、八千六百萬テールはアメリカより、二千二百萬テールはホンコンより輸入してゐる、支那は銀本位國で、年々五千萬テールから一億テールの銀を輸入するが、金の輸出入は殆どない昨年の金輸出は三百萬テール、輸入は百萬テールに過ぎなかつた、所で支那は年々これだけの入超(昨年は商品二億五千萬テール、銀一億テール)を何で埋め合せて行くか、それは主として在外移民及び在外支那商人の送金である、この送金が何程あるか、正確なことは不明であるが、支那稅關は昨年送金高を米貨五千萬ドルと見積つてゐる

學生の思想取締

民間の實際指導者を網羅して根本的對策を講究

【東京特電廿九日發】政府は一般的思想惡化の表面化に對し、その主動は全國專門學校以上の左傾學生にありとなし、これが第一段の對策準備のため過般文部省主催の下に關係各省並に官立學校當事者の參集を求め

學生思想 取締に關する懇談會を開いたが、その結果については文部省內においても寧ろ不成功であるとの說が多いその理由は一、現在の如く農村青年、各種商工業使用人並びに一般學生共に全般的に思想が動搖し、當局が何らかの積極的指導對策を樹立せねばならぬ時に際し單に高等專門校以上の學生思想問題のみを議題にしたのは時宜を得たものではない

二、議場で出た意見や希望は多く抽象的槪念的ものゝみであり、而も目新しいものが無かつたので當局が希望する如き現實に應用し得る具體策が無かつた

三、學生の思想問題のみ審議するにしても參會者の範圍が餘りに極限されてゐた

などゝ擧げられてゐる、これを換言すれば文部省自身が思想問題の對策を關係官や教育官吏のみ求めやうとしたのが根本的の錯誤であるといふのでこの際方針を一變し

民論に問 ふ事を前提として全國各地から實際の衝に當つてゐる青年の指導者、多數の職工、職業、職人を扱つてゐる事業主若くは指導擔任者を一堂に會せしめ單に學生のみでなく一般青年等の思想問題を中心とし對策懇談會を開くことがこの際必要であるといふ事に首腦部の意見一致を見た、文部當局においてはその開催方法につき研究準備を始めたから實現するのも遠くはあるまい、而してこの懇談會が成功するや否やは別問題として政府が最近における全般的思想惡化に對し進んで何等か積極的對策を講ぜんとする努力を擧ふに至つた事は注目に價するといはれてゐる

谷口部長參內

【東京二十九日發電通】谷口軍令部長は二十九日午前參內天皇陛下に拜謁仰付られ六年度出師準備計畫、防備計畫を上奏正午退下した

奉天軍さらに保定、定州も接收

正定、石家莊も希望

【北京二十九日發電通】衞氏司令部發表に依れば于學忠の第一軍に對し第二段の移動命令下り、步兵第六旅、騎兵第二旅は今朝京漢線保定、定州の正式接收を完了し步兵旅長李振唐、騎兵旅長白鳳文は本日午前八時保定に向つたが、更に同軍は將來警備擔任範圍を擴張し正定、石家莊も接收すべく目下山西側と交涉中である

學良氏主催の送別會

王樹常氏以下を招待

【奉天特電二十九日發】第二軍軍長王樹常以下幕僚及省政府の各機關首腦は愈々三十日出發するに決定したので張學良氏は本日官邸に於て盛大なる送別午餐會を催した

奉軍廿三旅長

于氏兼任

【天津特電二十八日發】入關した奉天軍の消息によると、馬廷福事件で注目された第廿三旅は于學忠氏が旅長兼任し一部は北京に、一部は灤河南口に駐屯した、馬廷福氏は奉天で監禁されてゐる、又氏と事を共にせんとした騎兵第一同師は師長鄭澤生氏が死亡したので二ケ旅に分けられ第二旅(旅長白鳳文氏)は第一軍に屬し山海關から徒步で北京に向ひ第一旅(旅長李福和氏)は二十七日過津泊頭鎭へ向つた、泊頭鎭は故鄭澤生氏の故鄕である

不逞の策動說に萬一を慮り嚴戒

仙石總裁敦化へ向ふ

【吉林特電廿九日發】仙石總裁の吉敦方面視察に際して不逞團の一味が策動しはせぬかと支那側では嚴重に警戒してゐるが、一部の情報によれば李鐵絡および金光烈の一味が敦化方面において總裁を襲擊すべしなど傳へられ人心動搖してゐるので萬一に備へるため支那側は吉敦線の警戒を一層嚴重にし絕對に不逞分子の近づくを許さぬ意氣込である、なほ熙洽課長は廿八日午後七時から滿鐵公所における仙石總裁の招宴に臨み席上吉林は省城であるから絕對に不安無しと信ずるので警戒も比較的緩やかにしたが敦化方面は屢次事件があり危險地帶と見做してゐるので自分は警戒を行ひ萬遺憾なきまでにしてゐるから御安心を乞ふと申し入れた、しかし從來吉林、敦化方面の事件はや丶誇大に傳へられた嫌ひがあり、熙洽課長の言明があつたので隨行員一同安心してゐる、因に總裁一行は廿九日朝七時發敦化に向つた、敦化には適當な旅館がないので同日引返し午後九時吉林着の豫定である

滿鐵販賣部異動

新事務所設置に伴ひ

滿鐵販賣部では石炭販賣の統一を圖るため十河部長、小川次長その他の關係者によつて硏究の結果大連、奉天、長春、京城の四ケ所に販賣事務所をまた撫順、大連(甘井子)の二ケ所に受渡事務所を設置することゝしその分掌規程を作成中であつたがそれもこの程完成しまた右六所長の人選についても販賣部から人事課を經て總裁の決裁を仰いでゐたが何れも決裁を得たので人事については十月一日附を以て左の如くそれ〴〵任命すべく二十九日午後發表された、尙販賣、受渡兩事務所は今後販賣部の直屬として各々その機能を發揮せしむべくまた從來の沿線各地その他における販賣所及び貯炭所等は販賣事務所の支所及び出張所と改稱されたが今回の所長任命に關連して事務員、技術員に二十八名、傭員に二十六名の異動を見るに至つた

販賣部庶務課庶務係主任 磯野治作

大連販賣事務所長を命ず 販賣部庶務課 竹內德三郞

京城販賣所主任 三浦泰雄

長春販賣事務所長を命ず 販賣部石炭課 大藤義夫

京城販賣事務所長を命ず 販賣部石炭課甘井子在勤 前田寬伍

大連受渡事務所長を命ず 長春販賣所主任 大庭幾久雄

撫順受渡事務所長を命ず

尙磯野氏の後任には大連販賣所主任加藤榮之助氏、竹內氏の後任には庶務課榮出官一氏、大藤氏の後任には大連販賣所の岩田一盛氏が据はることに決定を見た

內地師範學校が新規入學を制限

教育の生活保障の爲

【東京特電廿九日發】不景氣深刻の地方公共團體の歲入激減は引いて第二の國民を養成すべき重責にある小學校教員を全國的に脅かし、整理減俸、初任給の引下げ、代用教員、老朽、馘首、高給者の解職など矢繼早の

物議 を各方面に釀され全國二十餘萬の小學校教員は極度の不安を感じ將に教育界の受難時代を叫ばれ、わが國初等教育の前途に暗影をさへ感ぜしむるに至つたので、關係有識者の間には國民教育上の由々しき一大事であるとなし教員の地位安定、生活の保障などの對策につき種々具體案を攻究されつゝあるが、その一方法として毎年全國師範校一百五校よりの卒業者約一萬三千人を出すが、かくてはその就職が益々困難になるばかりでなく、既に就職してゐるものゝ地位さへ不安ならしむる虞があるので、この際、師範學生の新規入學を

制限 すべしとの聲が起りすでに福岡、三重、愛知その他數縣では明年度新學期の募集人員を六百餘名減じ、なほこの外にも本年三十餘名を減ずることになつてゐるので、恐らく明年度は全國を通じて約一萬人見當に留めらるべく平年に比し約三千人を減ずる模樣である、なほ今年度の卒業生も約一萬三千人であるが、右の實情にあるためその就職については文部省を初め各學校當事者とも頭を惱ましてゐる

東鐵護路費

理事會議に附議

【ハルビン特電廿八日發】東鐵理事監査委員會は廿七日初めて開催された、ロシヤ側理事はダニレフスキー、シマノフスキー、支那側からは沈瑞麟、范其光理事に監査役マーゴン氏外一名で議長沈瑞麟氏が着席し一九三〇年度の支那側に支拂ふべき支出金額につき討議したが、問題の中心は護路軍の警備費支出であつた

龍井で鮮人民衆大會

不安對策を叫ぶ

【間島特電廿九日發】共產黨の迫害とこれに對する支那官憲の亂暴なる取締による各地の鮮農の被害は逐日甚だしく間島は全く恐怖時代を現出してゐるので龍井における各鮮人團體はこれが對策を講究すべく廿九日正午より公會堂に民衆大會を開催、會衆場外に溢れ各辯士は痛烈なる叫びを揚げて支那側に對する種々の要望を議決したが、當日は龍井市內の鮮人商店は殆ど全部休業した、近く全間島內鮮兩民會においても同樣の聯合大會を開催して政府に陳情することゝなつてゐる

鮮航會に大汽加入

大連汽船會社は仁川、鎭南浦、木浦、群山諸港より朝鮮米を日本內地各港へ輸送する鮮航會に加入すべく、去る二十日大阪商船大連支店を通じてこれが斡旋方を依賴した、然るに大阪商船本社においても海運界の不況は何れの船會社においても苦痛に陷つてゐる際であり大汽が加入するや否やによつて鮮航會自體に影響を來すべき事情は極めて少いので大汽駐在員と共に斡旋に努めた所加盟會社もこれを諒として數日前大連汽船の鮮航會加盟を承認した、よつて大汽は四隻を配して朝鮮米を輸送に當ると而して現在の鮮航會加盟會社は左の通りの十一社である

大阪商船、近海郵船、朝鮮郵船、尼ケ崎汽船、山下汽船、島谷汽船、川崎汽船、澤山商會、辰馬商會、中村組、岡崎汽船

うらる丸の船客

【門司特電廿九日發】十月一日大連入港豫定のうらる丸の主なる船客左の如し

出光佐三、酒井多可、齋藤喜八、出光松壽、鈴木忠次、和久義郞、村上寬、西塚剛、出田茂、田中悟、山添程次、鈴木勝次郞、德弘善、佐藤正典、岡田與作、武田丈夫、渡邊耐三

人事

關東廳辭令(廿八日付)

任關東廳專賣局屬兼關東廳屬 坂本茂守

▲淺沼謙藏氏(實業家)廿九日入港奉天丸にて來連

▲木村通氏(滿鐵總務部次長)二十八日鵜子窩へ出張中のところ二十九日午後歸社の答

▲橫田多喜助氏(前大連商議副會頭)藤田臣直氏(新同上副會頭)二十九日更任挨拶をなす

安樂椅子

この間歐洲から歸つた田中館博士の一夕話▲仙石君と增島君と私とは明治十五年の帝大卒業で、この三人は浴衣がけの姿で卒業證書を貰つたのだよ、處が當時東京日日新聞に浴衣がけは不都合だと叩かれて問題となつたが、腕ぶしの强い連中だつたから同新聞の福地源一郞君を訪問して「何が浴衣がけが惡いのかい」と襲擊したものだ、その時福知君を毆る籤を引いたのが仙石君だつたのだよハア……▲僕はこれで七十五だ▲それから話は違ふが今度の萬國議員會議で議事會議が開かれたのでそれに出席しないかと勸められたが冷汗の持合せがこれきりないからよすよと出席しなかつた▲その時「出席する議員諸君に、君らも冷汗一升程瓶詰めにして持つて行き給へといつて置いたのだ▲ナニ、議事錄どころか、議題さへフランス語のため解らなかつたかて、他國の議員は全部判つてゐる筈だが、日本の議員が一人もフランス語を知らなかつたからだつたのか、さうだらう、新聞に書いたかい▲日本人は勉强せぬからいかぬネ、七十五歳の老人が九回も學會に出席せねばならぬやうでは實に心細いよと白髮童顏の博士の意氣や壯なりだ【ハルピン特信】

市況(廿九日)

株式

內地ボンヤリ當市變らず

大阪後場引は前場引に比べ大株同事、大新三十錢安、鐘紡六十錢高鐘新二十錢安、東京短期も同事とボンヤリを報じたので當市も氣配變らず

後場引

◇現物(甲部)

銘柄	寄付	高値	安値	大引
五品	六四	六四	六四	六四
商信	九四	九四	九四	九四
新豆	一	一	一	一
錢鈔	一	一	一	一
氷・新	一	一	一	一

◇現物(乙部)

大新(寄引) 鐘新(寄引)

特產

前場保落した大豆は今場依然一般……

錢鈔

商品

◇定期後場 ◇現物後場

神戶 大阪 東京 橫濱

當市見送る

大阪三品休會で當市見送つた

市場電報(廿七日)

神戶特產 大豆現物 先物 豆粕現物 先物 滿洲小麥 豆油現物

滿日各地版

奉天

好晴に惠まれた各學校の運動會
醫大、高女、中學堂等

廿八日はあつらへ向きの絶好運動日和に惠まれ各學校の運動會は豫想外に賑つたがその主なるものは左の通りである

醫科大學

綠並に本科生共赤、桃、紫、綠、青、黄の六組に又豫科生徒は紅、赤、白の三組に分れ優勝に採點を爭つた結果學生の方では赤が七十點で一等、桃は五十七點五で二等、綠は五十六點五で三等の成績となり又女子側は綠が廿點で一等、白が十四點で二等赤が十二點で三等の順位となつた午後四時盛大裡に散會、尚その成績は左の如し

一等赤(七十點)二等桃(五十七點五)三等綠(五十六點五)四等青(四十四點)五等紫(卅一點)六等黄(廿一點)競技種目四百、棒高、ハイハー、槍、百、走高、四百、砲丸、千五百、走巾、圓盤、千メドレーの十二種目

學校

の五校で日本側は勿論支那側學生で會場は埋められてゐたそして左の如き成績を擧げ午後四時半終了した

▲中學校　一等同濟中學(廿二點)二等第三高級中學(十七點)三等第一高級中學(十六點)
競技種目八百、二百、百、四百、千五百、千六百リレー、圓盤、走高、砲丸、跳遠
▲小學校　一等省立第十小學(十三點)二等貧兒小學(十二點)三等省立第八小學(十點)

高女校

興味あるだけに同校の運動會場は觀衆を以て埋められてゐた同校も從來のレコードをアチこはし本年は五年生が四十九點で斷然一等を占めたその成績は

一等五年生(四十九點)二等四年生(四十一點)三等三年生(三十八點)四等二年生(三十七點)五等一年生(十四點)
又各小學校競技では一等春日(十三點)二等彌生(九點)三等附屬(二點)
尚高女側では
パアージニヤマーチ、ホパーク、ダンス、マリヤボルカ、ストムリール、芙蓉華、ホワイトローズ等の遊戯があり觀衆を喜ばせてゐた

南滿中學堂並に城內中小學校對抗競技會

中學堂秋季運動會に引續き同校が最初の試みとして城內の中、小學校の選手を招待し中學堂運動場に於て對抗陸上競技が開かれたが參加校は中等學校で育成中學、第一師範、第一工科、第二工科、同濟中學、第三高級中學、第一商科、第一高級中學の八校で又小學校側は貧兒小學、城關第三小學、師範附屬、省立第十小學、同第八小

秋晴の運動會

秋空朗かに高く新涼の風爽かに地を拂ふ今日此頃は絶好の運動會日和である寫眞は(上より)瓦房店小學校、鞍山小學校、全熊岳城(?)旅順工科大學の各運動會

臨時雇支人卅名轉勤

鐵嶺驛における臨時雇支那人中十三名は廿七日から廿八日に亘り解雇し廿八日から廿九日に亘つては約卅名の支那人を轉勤せしめることになつてゐるが日本人方面には絶對に手を出さぬと當局は言明してゐる尚轉勤する支那人はまさしく從來人員の不足勝であつた機關區方面に廻される筈である

人事

▲吉川陸軍參與官　廿八日北寧線にて來奉
▲石井交涉部涉外課長　廿八日朝來奉
▲白石安東國際支店長　廿八日朝赴任
▲長岡卅三聯隊長　廿七日鐵嶺へ
▲高木奉天守備隊長　廿七日開原へ
▲仲村奉天署高等主任　廿八日旅順より歸奉
▲大里貨物係主任　廿八日鐵嶺より來奉

哈爾濱

輿論を喚起して政府を鞭撻
國際聯盟決議の効果
氣焔交りに田中館博士土產話

國際聯盟其他の學會に出席した田中館博士の土產話
僕は最初議員聯盟會からフランスの聯合飛行機協會會議、ゼネバの國際聯盟總會、ロンドンの萬國代議士會から再び聯盟會議に出席しストツクホルムの地質物理學會、ロシヤの特別地質物學會、ヘーグの飛行機學會、ドイツ國內の地質物理學會と

前後九回 の會議に出席した、ゼネバの國際聯盟の智的協力委員會は昨年特別調査會が設けられ其の組織改革を理事の報告で總會に計るのであるが、此の委員會で問題となつたのは現在の世界的學位濫造の弊を除くために國內に學位――(學士、博士)――を與へる大學の統一機關を必要とするから各大學の意見を纏める機關を組織したいとの議案が可決された、智的協力には各國の國語の共通が先決問題でエスペラント語は結構だが學習に年月を要するからローマ字を使用せしめたいが日本、支那、南洋を始め世界の半數以上は

ローマ字 を使用してゐないので、書方の統一、國語の性質を研究しやうとの動議が決定し、尚重大な問題は特別委員會に廻付することになつた、トルコのローマ字使用後の狀況を視察するに行つたが、英、佛、獨式を廢止しトルコ式ローマ字を使用したところ好成績であるとの事だつた、アンガラへは二千六百キロの距離を飛行機で朝出發し夕方着いた、トルコでは法令でローマ字使用を强制し、字書の作成にも文法がないため其の音律の書方訂正も法令で施行した、アルメニアではこれと反對に既に國民がローマ字を盛んに使用し政府は國民に誘導された始末だ、結局ローマ字の普及に政府が法令を以てするのもよいが國民自覺が自覺せれば問題にならない、ロンドンの萬國代議士會には德川さんらと共に出席した、日本からは特別な動議も出さなかつた、討議された例の佛ブリアン氏の歐洲聯盟案には英國の反對は、英領植民地の如き

除外地域 のあることを認められないといふ程度であつた、英國外交は決して直譯的に否定しない美點がある、僕が甚だ遺憾と思ふことは日本の代表者中には動もすると「日本に關係がないから」と馬耳東風以上に甚だしいのは缺席する人がある、假令日本には直接關係はなくても歐米人は決して東洋を東洋人のために放任して置かないのだから、歐米の問題にも日本としては無關心であつてはならないことだ、一九二四年以降國際的各會議や學會の出席代表は各國とも洗練された人物を派遣してゐる、代議士會の效力？政府に實行せしめるやうに世界の輿論を作るための決議である、一例はエヂプトの議員からの昨年議會は暴力を以て解散すべからず、國民の意志によつてのみ解散が行はるべきだとの緊急動議を大多數の贊成で國民云々を「憲法の條項によりてのみ解散し得」と修正し可決したため、英政府は埃及の希望を遂に實際問題として承認したので、本年の議會では埃及代議士は感謝の辭を述べた、又一昨年のドイツの會議で可決したライン地帶の

佛兵撤退 も實現した、ストツクホルムの第五回地球物理學會は七月末開催、六分科で討論し今では國際的なものとなつて來た、先年ロンドンにおける學會でドイツ學者は斷然ださいふのでオミツトする決議したので、本年はドイツの招待が論議され結局招待することになつたが(僕もドイツ除外に贊成した一人)其の一人の獨逸地研究所長コンスタン氏と顏を合しドイツ國內のみの地球物理學會へ招待され出席することになつた、ストツクホルムの學會はスカンヂナビヤ、イタリー、ロシヤ其他から約五十名の眞の物理、地球學者が集合した、ヘーグの飛行機學會では學術、空中衞生、航空法律の制定、飛行機のツーリスト等其のうちでも無線電信と飛行場の問題等が大いに討議された、飛機の進步改革に對するヨーロッパ諸國の研究は非常なものである、日本も今後は更に研究せねば常に歐洲の後塵を拜する事となろう、國際聯盟では議案は總て四週間前に總會に提出して欲しいとの要求があつたので僕は

今や各國 が研究を重ねつゝある一萬キロメートル以上の飛行が成立すればゼネバ、東京間は一日を要せず翔破できる、故に時間などは問題でないと說破したので四週間案は否決された

撫順

魚釣の背後から鐵槌で亂打
怨を含む不逞鮮人の所爲か
邦人撲殺事件詳報

撫順としては近來全く稀な邦人の撲殺事件が二十八日午後六時突發した、被害者は既電の如く島根縣生れ市內西十條七十三番地井上文太郎(三)氏にして、氏は炭礦勇退後數十町歩の水田を經營、鮮人等數十名に小作せしめてゐたが二十八日午後三時頃より炭礦東岡元亞鉛工場附近の池に魚釣に出掛け無心に太公望をきめ込んでゐる背後より、數名の怪漢が忍び寄り鐵槌やうのもので後頭部を毆打卽死せしめたものである、原因は

小作關係 のいきさつから鮮人に恨みを買ひ不逞鮮人のため撲殺されたものらしく急報に接した撫順署では寺田署長以下總出動犯人嚴探中であるが、當日同氏は魚釣りに行つたもの故金錢などは所持せず、殺害の目的は强盜でなく前記の如き意味の怨恨によるものとの推定の下に專ら不良鮮人に向つて捜査の手を進めてゐる、現場には何等の證據品もなく捜査上困難を極めてゐる

東北四省を荒した匪賊の副頭目
撫順署の手で逮捕す

南北滿洲を股に掛け殺人、放火、掠奪、婦女暴行等殘忍の限りを盡してゐた滿洲馬賊の大立者「仁義團」の副頭目双全なる者ほか二名が亦も撫順署の手で、二十七日午後三時頃市內の某所で豪遊中を逮捕された、彼等の一團はかつては數百人の部下を有し奉天以北、吉林、敦化、黑龍江等、東北四省に亘つて猛威を逞しふしてゐたものであるが最近分裂を來し、その賊目は八月中旬撫順近くの濟濟において支那討伐隊のため寢込を襲はれて射殺され、その後は全く四分五裂のやむなきに至り双全は九月下旬撫順に潛入、既報の天下好等と氣脈を通じて一旗あげんと目論見中を天下好の逮捕に依り双全の最近動靜が判明遂に逮捕されたもので、犯行は容易に自供しないが撫順署で取調べを續行してゐる、因に双全は逮捕されし時現大洋一千元を所持してゐた

鞍山

全滿中等校陸競の霸權鞍山中學の手に歸す
籠球では奉天軍一等を占む
觀衆熱狂せる鞍中校庭の壯觀

第四回滿鐵中等學校聯合陸上競技及び籠球競技大會は二十八日午前八時より鞍山中學校々庭において開催、參加學校は長春商業學校、撫順中學校、奉天中學校、安東中學校、鞍山中學校の五校にて定刻選手入場式及び國旗掲揚式、君ケ代合唱、矢澤校長の開會の辭につゞき左のプログラムにより競技を開始したが、一般觀衆多數にして天氣も快晴、猛烈なる競技の結果

	長春	撫順	奉天	安東	鞍山
八百米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
走巾跳	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四百米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一百米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
砲丸投	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高跳	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
圓盤投	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二百米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
千五百米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三段跳	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八百リレー	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
千六百リレー	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	六四點	五七點	八二點五	一四點五	八三點

鞍山中學校は八十三點を以て優勝し優勝旗を授與された、更に矢澤校長より新記錄を發表、閉會の辭あり萬歲を三唱して散會したが新記錄及び各校の成績は左の如し

▲四百米乙組(五十八秒)鈴中當林▲八百米甲組(二分十二秒)奉中岡崎▲走巾跳乙組(五米七四)長崎砂四)奉中林▲三段飛(十三米二二)奉中高森▲八百リレー(一分四六秒九)長崎▲千六百リレー(三分五一秒七)奉天

籠球は奉天一等、鞍山二等、撫順三等にて
▲撫順對鞍山の庭球戰は鞍山大勝した
尚當日の役員は左の如し
▲會長矢澤校長▲總務熊澤▲審判長▲監察員末永、細川、志崎山名▲審判員德田、高橋、山本佐藤、緒方、赤澤、山崎、成清▲計時員小貫、近藤、武田▲召集員各校付添先生、加藤▲出發合圖員緒方、三宅、山田、櫻田▲記錄員青木、瀨澤、飯泉、廣瀨、林、秋山、福岡、檜垣、近藤、姫木、寶子山、見坊、西村日向▲測量員伊藤、竹田、横田池內▲通告員田中伊▲場內司令平林▲器具三宅、淵上、田中▲接待員梅本、澁谷、西、津田、阿部、坂本、横山、久保

鞍山小學校運動會
觀衆千數百名で非常な盛會

鞍山小學校秋季大運動會は二十八

全滿庭球戰に三チーム出場

本社主催の全滿庭球大會は二十八

開原

各地選手參加し弓勢を競ふ
一等の榮冠は奉天と遼陽
◇弓道部秋季大會◇

開原弓道部の秋季大會は二十八日午前十時より弓道場において開催、川崎支部長の開會の辭、石原範士の矢渡式、禮射、競射、全員二十射、石原範士の納射式、賞品授與式利光幹事長の閉會の辭に午後五時終了した當日は奉天、遼陽、鐵嶺、四平街、公主嶺、范家屯の各支部よりの出場者多數にて盛會を極めた入賞者左の如し

▲甲組　一等(奉天)西尾、二等(奉天)川原、三等(鐵嶺)松元、四等(奉天)島田、五等(開原)加藤(以下略す)
▲乙組　一等(遼陽)鈴木、二等(開原)田下、三等(遼陽)佐藤、四等(鐵嶺)藤田、五等(開原)原田(以下略す)

全開原庭球リーグ戰
十月五日に擧行

延期中の全開原庭球リーグ戰は愈々來月五日午前九時より滿鐵コートにおいて開催に決したさ、一チーム五組とし多數の出場を歡迎するとさ

軍人會の武道大會出場選手
五名を派遣

在鄕軍人分會奉天支部管內の各分會武道大會は來る十月二十六日奉天において開催に決定、開原分會よりは銃劍術三名、劍道二名出場する事となり近く選手を決定する筈

吉林

小學校兒童の遠足

吉林尋常高等小學校は二十七日午前八時三十分より東大灘江南の油家屯山方面に全校生徒の遠足會を行つたが頗る元氣で午後三時歸校した、當日は家族の附添等あつたので何れも愉快な一日を過ごした

東北運動會の豫選

東北聯合運動會吉林中等學校の選手豫選會を二十三、四日兩日民衆運動場にて擧行した結果決定した選手は豫選會より教育廳に申請の上各校に通牒して來たが人員は次の如くである

(一)女子師範二十八名(二)女子中學二十四名(三)第一師範十七名(四)第二師範十三名(五)省立第一中學九名(六)同第二中學十二名(七)同第五中學十二名(八)毓文中學三名(九)縣立中學十三名(十)文光中學一名(十一)敦化縣立數中一名

その中男女中級組の選手はハードル及四百米突リレーを除く外總て合格點に入つたが各校の選手は四名を以て限度とするため各校ばこの內から適宜選拔するさ

（田中）（相良）（市川）
（木津）（中原）（中村）

鐵嶺

滿洲の歩み（廿四）
鐵嶺の卷（5）
25 Nen

とんだ悲喜劇を演じた大正元年の革命騷
歐洲戰は無影響だつたが恐慌後の株高で景氣の渦
權太親吉氏談

動搖時代

斯うした好景氣によつて鐵嶺は建設され押しも押されもせぬ滿洲樞要の地位に進んだ、鐵嶺に最近まで地方大商店の出張所などが存置したのもこれがためである、此景氣が何時までも續いて呉れたら有難かつたが、大正元年の革命騷ぎを始めとして大正四年には日支交涉事件、大正七年にはシベリヤ出兵事變など動搖時代が續出した、革命騷ぎなんて今から考へると馬鹿々々しくてお話にならず、よくマアあんな眞似が出來たもんだと思ふが、當時は頗る眞劍な騷ぎだつたから滑稽だ、居住民は隨分と脅かされたものだ、續いて日支交涉事件、これは

鐵嶺を全く混亂狀態に

陷れたやうなものだつた、日本人は何れも引揚だといふので家財道具一切二束三文に叩き賣つて女子供は眞先に避難させ、男も身體一つになつて何時でも汽車に飛乘れるやうに準備した、ところが決裂に到らず平和に解決となつたゝめ二束三文に叩き賣つた家財道具は反對に二倍三倍の高値で買戻すといふ騷ぎで大分痛手を受けた、がそれ以上に人心の動搖した事は鐵嶺のために悲しい現象であつた、次いでシベリヤ出兵騷ぎ、これは或程度まで日本人に金儲けをさせて呉れたやうなものだつたが、平和であつてこそ土地の繁榮は順調に進むが騷ぎがあつては人心が落ちつかぬ、明治末期から大正六、七年までを動搖時代ともいふべきか。

全盛時代

大正八年頃から各地とも歐洲戰後の好景氣といふ甘酒に醉ひ痺れてゐたが、當時の鐵嶺は未だ何等の好況を齎さなかつた、然るに大正十年の財界恐慌時代に奉天邊から苦さの餘り鐵嶺方面へ旺に株を讓りに來た、當時の在鐵邦人は相當に實力があつたからこれ等の株を引受けてゐた、ところ大正十一年頃からの中間景氣で株の値が騰上り出し、今までボロ株だと思つてゐた株が跳ね上つて面白い程金が儲かる、斯うなると株をやらないものは時代人ぢや無いやうな氣がして鐵嶺市民擧つて株熱に浮され、遂には奉天、開原、其他北方各地の株の中心地として鐵嶺證券會社が黃金時代を現出した、一方に工業熱は勃興し南滿製糖分工場は建設される、滿洲製粉は年六割の配當で株主を喜ばせる、滿洲織布は生れる巍然たる大煙突からは旺に黑煙を吐く、株は上るわ市中は活氣づく

各種の會社は雨後の筍

同樣に簇出する、人心は彌が上にも上調子となる、又無理からぬ事ではあつた、今後はイザ知らず今までの歷史から見て恐らくこれが鐵嶺の黃金時代ともいふべきであらう、併し斯うした時代が永く續く筈は無い、早晚恐慌時代が來なければならぬ……とは誰しも氣づいてゐたことではあつたが大正十二年頃から愈々落亦愈落、さしもに全盛を誇つた株市場も漸次凋落の色濃厚、併し平ノ淸盛ではないが鐵嶺の人達も矢張り西に向つて落ち行く夕陽を呼び戾すべく懸命となつた、けれど大厦の傾かんとするや一木の支へ得ざる如く大勢は如何ともする事が出來なかつた、人力の及ぶ限り肉を細め骨を削つて藻搔いたが悉く水泡、而も奉天にも開原にも既に人を救ふ力が失せてゐた、斯くして世界的財界の恐慌は僅か猫額大の鐵嶺の天地にも甚大なる影響を與へ、根柢から再び起つ能はざる程の痛手を蒙らしめた、思へば恐ろしい文明の世界ではある。

沙翁記念館には逍遙博士の英譯集も
エス語大會から歸た石黑氏談

オツクスフオドのエス語大會に出席した石黑修氏は語る
エスペラント語で音樂、劇をやれば非常に普及する、それには世界文豪の遺跡を旅行せねばならぬとエス語大會の終了後、英國のストラトフオード市を出席者一行が訪問した、市長は女性でセキスピア記念館には坪內博士の全譯集が保存されてあり、東日、大每が此の記念館燒失に際し義捐金を送つたといふので女史は特に歡待し「ごうか、エス語でセキスピアの飜譯される時の來るを祈る」と語つた歸途はモスクワ、レーニングラドに寄つたが、中條百合子女史に關する歐洲在留邦人間の評判は餘りよくなく、ウインでは「あんな女が來て」といふものありモスクワでは別に惡評はなかつた、レーニングラドには外務省留學生三名に鐵道研究の野崎氏ほか邦人は八名ばかり住んでゐる、物資の缺乏は傳へられる通りだが漸次改められてゐる但し物價は高い

日午前八時三十分より同校々庭において擧行、日向校長の開會の辭に次ぎ運動を開始、來賓及び父兄保護者一般觀衆千數百名で大盛況裡に午後四時散會した
準備運動、二百米、戴囊、宇合せ、正チヤン、二百米、球入れ百米、燕さおぢき、武裝競技、ラケツトボール、百米、五十米帽子取、玩具拾ひ、抽籤競走、雷鳴、お手傳ひ、體操、四百、球轉し、日の丸、排除競走、スキツールボル、旗取、騎馬戰、障碍物競走、百米、綱引、紅白選手リレー、マスゲーム、宇合せ、空中戰、玉拾ひ、二人三脚競技、お祭、スクエアスボールダンス、スプーン障碍物、ボール試(來賓)日月競走(職員)教練紅白選手リレー、整理運動

大友義照師
卅日來鞍講話

東本願寺本山特派員大友義照氏は三十日六時十分着列車にて來鞍、鞍山東本願寺にて三十日、一日の兩日とも午後一時よりと同七時より二回說教の豫定である

遊獵會員出發

鞍山遊獵會々員十一名は二十七日六時十分發列車にて鄭家屯に遊獵に出發三十日歸鞍の豫定である

岳風流詩吟講習

鞍山吟變會主催社會係後援の岳風流詩吟講習會は二十七日より三日間實業協會堂にて午後七時より開會、盛況であつた

鐵嶺

仙石滿鐵總裁來月二日來鐵

仙石滿鐵總裁は來る二日午前十時十五分來鐵し各所巡視懇談後正午より在鐵官民主なる人を「萬安」に招待し懇談の宴を張るさ

二宮憲兵隊長來鐵

二宮關東憲兵隊長は來る六日開原より來鐵分遣隊の檢閲を行ひ一泊翌日奉天に向ふさ

旅順

珍競技も交えて工大秋季運動會

優勝旗は豫科二年　優勝カップは本科三年

二十八日旅順グラウンドにおける工大秋期運動會午後は白玉山往復長距離競爭以下二十一回の各種競技競爭を演じ左記の如き記錄を得對部レースや忍耐競爭、サックレース等抱腹絶倒の面白い演技、在旅各小學校、公學堂、中等學校の對校リレー等あり、午後四時對學年リレーを最後に、井上學長より當日の第一種優勝者豫科二年に優勝旗、第二種優勝者本科三年に優勝カップを授與盛會裡に閉會した

▲白玉山往復　一着恩田（○分十七分六秒）二着大塚、三着小盛、四着小林、五着今川

▲棒高跳　一等津山（三米）二等益田、三等田中

▲ハイハードル　一着林（十七秒八）（本會新記錄）

▲千五百米　一着恩田（五分十三秒九）二着張三着小林

▲百米決勝　一着重富（十一秒八）二着林、三着野上

▲二百米決勝　一着大瀧（二十五秒三）二着原、三着杉江

▲四百米決勝　一着大塚（五十八秒八）二着宮崎

特別賞受賞者

▲井上賞　走高跳益田（豫科二年）

▲長官賞　二百米圓盤投林（豫科二年）

高女組奮戰凄じく兒玉長官盃を獲

◇全旅順軟式庭球戰◇

兒玉長官カップ爭奪第七回全旅順庭球（軟）戰は二十八日日本晴れの午前九時から博物館コートにおいて擧催、參加者は軍司令部、海軍部隊、衞戍病院、二中、師範學堂、刑務所、第二小學校、公學堂女學校等各官衙學校職員選手二十一組にて午前中漸く二回戰を終り午後は三勝戰から準決勝、五勝優勝戰を行ひ四時閉會したが、三勝戰後の經過左記の如く準決勝戰における二中堀井、蜂須賀組は後半の成績惡く、又軍司令部田栗野上組は零敗して公學堂對高女の決勝戰となり高女組の當り物凄く遂に南奧村組をスコンクにて屠り榮譽の優勝旗を得た

三回戰

公（南奧村）4—1軍（大楠本長谷）

二中（堀井蜂須賀）4—2軍（關久保田）

軍（野田上栗）4—2刑（富大森永）

高女（間島杉原）4—1衞戍（濱石原本）

準決勝

公（南奧村）4—3二中（堀井蜂須賀）

高女（間島杉原）4—0軍（野田上栗）

決勝戰

高（間島杉原）4—0公（南奧村）

廿七日の運動會

旅順師範學堂　第九回陸上競技會は二十七日午前八時三十分より旅順運動場にて開催、石川堂長の挨拶より直ちに全員の準備運動に入り、男子A組百米競走より二十五組ヴァレーボール（對抗四男）で正午一先づ休憩、午後は十四組の競技を行ひ閉會したが觀衆は割合に少かつた

水師營公學堂　第四回運動會は同日午前八時半から同堂庭にて開催、良川堂長開會の辭全員の唱歌合唱、三十五組の競技を行ひ萬歳を三唱し同三時過ぎ無事閉會、近郊よりの觀衆多く當日の呼物管內十八の各普通學堂對抗八百米リレー決勝は午前中の豫選にて▲水師營普通學堂▲双島灣普通學堂▲南山裡普通學堂▲黃泥川普通學堂▲營城子普通學堂▲金龍寺溝普通學堂の六學堂入選し、決勝の結果所要時間二分十七秒八にて一着水師營普通學堂、二着双島灣、三着南山裡となつた

第二小學校　秋季運動會は同日午前九時から同校々庭にて開催「君が代」奉唱、古賀校長の挨拶に次いで三年以上全員の「始めの體操」から二十五組綱引で正午休憩、午後一時から二十六組の運動競技を行ひたるが當日の呼物自治方面團選手リレー各學年第一、第二選手のリレーレースの結果左の如し

▲女子組　一等紫（千歳町、赤羽町）二等樺（明治町西、大迫町）三等赤（常盤町、松林町）四等綠（月見町、厩町、苗圃）五等黃（明治町東、中村町）六等白（高崎町、佐倉町）

▲男子組　一等（赤）二等（綠）三等（樺）四等（白）五等（紫）六等（黃）

畜魂祭

多數名士參列し嚴かに執行

旅順市主催第二回畜魂祭は二十七日午前十一時より大島町旅順屠場にて擧行、來賓には倉賀野技師、相原囑、藤井、西村兩獸醫、庄司、畦元兩一等獸醫、吉田民政署庶務課長、谷警務主任、宋公議會長、各町總代其他係員營業者多數參列、今村神官の祭文、支那僧侶の讀經に次いで司會者以下各關係者の玉串捧奠あり、直に祝宴に移り永山市長の挨拶、倉賀野技師の謝辭ありて閉會した、碑前には日支の供物を献じ爆竹を鳴らし盛儀であつた

修養團講習會

修養團旅順支部では來る十八、九の兩日男子、同二十五、六の兩日女子の部員に對し第一小學校にて講修會を開催するが一日午後七時から民政署學堂倶樂部にて協議會を開催する筈

木村菓子喫茶部發展

木村屋菓子舖喫茶部は開店以來甘黨の歡迎を受け逐日小供連れの繁昌振りを見せてゐるので、從來より一層安直で美味しい「ぜんざい」「栗もち」「豆餠」其他を仕込みお土産品を賣出す事となつた、本職が菓子店だけに材料も豐富で即刻出來上る安値振りが此店の特徵である

實戰講演會

地方事務所社會係主催在鄕軍人會分會後援の安藤實氏實戰の講演會を二十七日午後六時半滿倶の樓上に開催した、氏は步兵第四十七聯隊出身大分縣人にして大正七八年シベリヤに出征した人で、當夜の來聽者に感動を與へた

朝日町の小火

市內朝日町一丁目精米會社書記李氏所有の空家より二十七日午後十時二十分出火したが幸ひ無風であつたのと敏速な消防隊の活動に同五十錢火した原因損害等は取調中である

遠山滿來演

劍劇遠山滿小原小春の一座は入露記念興行として廿九日公會堂に開演「法印太郎」「盜人と家庭」「武士と藝妓」「ピエロの夢」「唐人お吉」等を演じた

飯牟禮翁演奏　薩摩琵琶

八相

投書歡迎

中傷を目的とするものは採らず　新聞行數五十行以內のこと。

貧困兒童の慰問　同情生

貧困童に同情して一言申述べたいと思ひます、軍隊に慰問袋を贈るやうな方法で寄附を集めては如何でしようか、貧困者はその日の生活にも困りながら義務教育だけはして行かねばならず、子供が成長すれば一家の主人となり主婦となつて、働き國家有爲の國民となるのである。兒童の發育の旺盛な秋に、缺食するといふやうなことは個人としては氣の毒、國家としても國民を衰弱に導く原因となるものである、その筋の人々もこの方面に少し考へられては如何（保りつ）至極尤なご議論だ、同胞として當然のつとめでさへあると考へられます

放送局への希望　山縣通　伊藤生

二十六日八相欄の大連放送局との件は栗原喜賢氏と私も同意見の一人です、購入の際電氣會社がよく調べなんだのが私等の失念で有りますが、あの多忙な電燈課の營業所で、蓄音機のレコードでも買ふやうにも致されません、誠に器械は簡單で非常に宜しいが、大連の放送が初まりますと內地の分が聽張り聞えなくなります故、ラヂオの價値が無いやうになります、大連のだけ聽いて居たらと申す方も有りましようが、購入の目的は內地物を聽くのが六分通りですから誠に殘念に思ひます、此の器械の持主が放送時間變更を主張するといふ事も誠に皆樣に失禮であります、何にか宜い御考へが電氣係の技術方面の方々に御座いませんでしやうか、一般聽取者の御理解も出來たうへで、放送局が時間の變更が出來れば誠に結構で有ります、さもかく放送局と電氣會社に御賴みいたします（保りつ）かうした一般的な影響のあるものは種々な點を考慮しなければならぬでせうが、當事者も各方面の聲は注意されるべきだと思ひます

金福沿線の秋（三）

難波生

金州から清水河驛までは、鐵路七十キロ三分、農業的に見ればその邊の地味が最も好いらしい、されば同驛から約二邦里を距る李家屯には、大連農事會社の所有地約三百町步あつて、出張所長清水康哉君が、專ら其指導の任に當つて居る、清水君は北海道に籍を有し十七歲から札幌近郊で農業に勵んだ實際家だ、目下入植者四家族、外に獨身者が二名居るが、全部內地から來た岡山縣人である、外に北滿から轉住した一家族と、清水君一家と加へて總計六戶、驛から四五町離れた高地に、石塀を取卷いた一廓が其事務所だ。

耕地は清水河の左岸に沿ふて、北の方へ爪先上りに小斜面をなし流れに傍ふて不等邊三角形に延びてゐる、私の訪問したのは日曜の朝だつたが、清水君は仕事服に身を固め、支那人の指揮や、訪問客の應接に違ない、君の支配して居るのは鏡子窩管內一圓の約一千三百町步で、李家屯の外に、宋家屯清水河、夾心子、黃子河、及び城子疃に散在して居るがそのうち主な者は城子疃の水田と、夾心子の武田農場とである、前者は米國仕込の佐藤君が手を着けた約百三十町步だが、不幸本度の豪雨に堤防破れ、殆んど全部流失して仕舞つたさうだ。

武田農場は時間の都合で訪問しなかつたが、清水君の談によれば水田約三十町步、畑地約八十町步が、約二十五家族の手で耕作されて居るさうだ、作柄は先づ平年作らしく、反當り玄米一石八斗乃至二石は收れるだらうといふ、武田君は岡山縣出身の純農者で曾て靑島附近で水田を試みたが、農事會社の成立と共に關東州に轉航し、奮鬪家として廣く同業者間に知られて居る。

清水君の案內で、私は事務所附近の直營地を一覽したが、果樹蔬菜を始め、桑樹、牧草、イタチハギ、粟、陸稻など、いづれも相當見事に生育して居る、殊に花卉の栽培が非常な出來榮で、之は確に多望な將來を有すると、五彩燦たる花畑の間を往來しつゝ、清水君は熱心に說明して呉れた、大根の出來も亦頗る好いが、私は牧草の發育振りに注目せざるを得なかつた、それはルーサンで能く繁茂して居るが、乾草四回刈として、一天地（約六反步）百五十貫は優に收れやうとの事だ。

清水君には內證だが、私は獨り川沿ひの一部を蹈查したが、通りかゝりの支那農夫に尋ねても、其處に作られた禾本科植物を見ても、相當アルカリ分に富んだ土質らしく、君に見せて貰つた高地と異り總ての出來榮が面白くない、最も之は李家屯農場に限つたことでなく、隨分以前から邦人の手を染めた大沙河沿岸でも黃子河附近でも海岸に近い場所の共通現象だが、それを今後如何に處理改善するかは、會社當事者の大きな考慮點でなからうかと、素人ながら私は思ふた。

さはれ農場事務所から、東の方を望んだ田園氣分は何ともいへない、秋日和の空氣は爽かだ、私は川沿ひの蘆荻の間を、投網を擱んでザブザブ往來して居る日本人を見たが、この邊の川魚漁りは相當面白いらしい、清水河から、臥龍屯、林家屯へかけての河邊は、エビの名所だ、私は六年前臥龍屯派出所で、ヒラメをうんと馳走された事を想ひ出した【寫眞は大連農事株式會社李家屯農園事務所】

公主嶺

聯隊前陸橋渡初式

きのふ執行

騎兵第二十聯隊正門前の陸橋は改築工事中であつたが最近竣工したので二十九日午前十時渡初式を盛大に擧行した

仙石滿鐵總裁

二十七日來公

仙石總裁は二十七日九時三十四分着列車にて來公、十五時二十七分發列車で北行したが去る二十五日午前十時地方事務所會議室における地方委員會にての施設其他に關する決議事項を總裁隨行の各理事

ラヂオセット發賣

公主嶺電燈會社では今回新コンドルラヂオの月賦販賣を開始した價格は八十圓で八ケ月拂である、該品は取扱が簡便であつて經費も安く理想的のものであると

界の泰斗飯牟禮翁長翁は岩瀨神風氏同伴來公し二十八日午後六時半公會堂に開演多數同好者の來聽に盛況を呈した

安東

鮮人退院患者から警察署宛に感謝狀

傳染病者は燒き殺すと聞いたに意外な手厚い看護

咸南道生れの金鐵洛といふ男は在安中赤痢病に罹り去月二日滿鐵病院三病舍に入院、警察では貧困者として特に附添ひ、料理人等の便宜を與へたため全快退院したが、此の程高山署長外署員一同に大要左の如き感謝の手紙を寄せて來た傳染病に罹ると燒き殺されると聞いて居た處思ひ掛けぬ手厚い看護に預り、自分の御里では到底出來ない程御世話になつて御陰で無事に退院しました、今回自分が病氣で御世話になつた事で始めて日本の政治の有難い事が判りましたので、鄕里に歸へりましたら此の有難い日本の政治の事を皆に話を致します

六百五十噸の海州丸を

安東港口まで

安東海運界が未曾有の閑散を續けてゐる際、江岸通り鴨江商會が大英斷を以て六百五十噸のセミデーセル海州丸を安東港口に入港せしめ、落葉松丸太材其他を滿載して東京に向け出帆せしむる事となつた、積載材は滿鮮興產會社の選材で積込は新義州稅關附近の棧橋で行ふ筈である、右に關し同商會の森永氏は語る

海州丸は六百五十噸の燃油船で此の大型の汽船を河が淺くなつてゐるのに稅關棧橋まで入れるのは相當苦心を要するが完全に仕終せる覺悟である、去る大正八年に大輝丸（一千噸）が安東埠頭に橫づけとなつた以來は殆んど三道浪頭に碇泊し、安東附近まで來たものがない、海州丸の入港は來月初旬頃の豫定である

大和校生の修學旅行

奉天撫順方面へ

中秋の候となり各學校の修學旅行團が續々と來安してゐるが安東大和校でも來月六日同校五六年男女生二百餘名の生徒が擔任敎師に引率され奉天撫順方面に修學旅行に赴くと

巡警から馬賊

コソ泥で逮まる

去る二十一日午前八時四十分頃安東縣草河口第一區賈敝奥野莊藏宅表入口の開いてゐるを幸に奧座敷のタンスの中より小洋十六圓二十錢入の財布を竊取し逃走した犯人は草河口派出所勤務泉哲夫巡査及び巡警劉成祿の兩氏が同日午後零時二十分頃附屬地外小東溝において逮捕した、此奴は原籍遼寧省鳳城縣第七區八濟溝當時草河口小東溝に居住し本年三月まで同地で支那巡警を勤務中馬賊顧老一味の副頭目双山に勸告せられ馬賊に豹變し、一味と共に四五回附近部落を襲ひ本年六月一味の分配金小洋五百圓を貰ひ拳銃携帶の儘一味から逃走しコソ泥を働いてゐたもので本署では廿六日一件書類と共に身柄を支那側に引渡した

國調記念切手

賣行が惡るい

國勢調査記念の記念切手發賣は二十五日より全國一齊に開始せられたが安東局に於ける發賣は當日局窓口に一錢五厘一千枚、三錢一千枚合計二千枚を準備して發賣を開始したが二十六日の午前中までに僅に一錢五厘百六十六枚、三錢百六十五枚が賣れたに過ぎなかつた

米澤領事招待

安東領事米澤菊二氏の新聞記者招待宴は去る二十五日午後六時より料亭「すみれ」に開催、米澤領事自作の鴨綠江節を以て挨拶に換へ主客歡を盡して八時半撤宴したが打解けた盛宴であつた

渡邊氏講演

銀の權威者大連渡邊精吉郎氏の銀の研究講座は二十四日午後七時から安東公會堂に開催、銀に關し各方面から蘊蓄を傾けての講演には出席者にも非常に參考となつたさうである

長春

CD軍棄權し優勝旗は鐵火に

スポンヂ野球戰また紛める

長春スポンヂ協會主催秋季スポンヂリーグ戰は廿七日午後三時半から舊グラウンドにおいてCD對鐵火との優勝戰が熊本（球）原、梅津、加藤（壘）氏審判のもとにCD先攻にて開始、兩軍應援團の聲援物凄く九回まで五對五の大接戰で日沒のため熊本球審ドロンゲームを宣し廿八日再試合を行ふ事とした所、CD軍應援團の一員より九回裏に鐵火安永君一壘に突進した際一壘手を妨害したといふ聲起り更に安永を除外すべしといふ者あり、一方廿八日の再試合に付きCD軍側主將は選手に支障あり廿九日にしたしといへば鐵火軍是非廿七日に試合したしと相讓らず結局CD軍棄權し優勝旗は廿八日午後一時舊グラウンドで得丸協會長より鐵火軍に對して正式に授與された鐵火軍の勝利に歸したCD對鐵火は本年春季戰にも問題を起し優勝旗は協會預りとなり、今回再び同樣の問題を繰返したのを遺憾とし來年春季までには速かに暗流を除き正々堂々鬪つてほしいとの聲が高い

仙石滿鐵總裁

吉林敦化へ

仙石滿鐵總裁は廿八日朝八時廿分發吉長列車で吉林、敦化方面へ視察に向つたが一行は何れも元氣である

大石橋

宛らの……大家族日

大賑ひの小學校運動會

延期した大石橋小學校秋季運動會は二十八日同校々庭で擧行された絕好の運動會日和、午前九時唱歌君が代合奏、谷口校長の挨拶ありて演技に移つた赤白兩軍生徒の活躍振りに父兄達の應援振りも面白く晝食の時は宛然オール大石橋父兄大家族會の如き感あり、和氣藹溢生徒も先生も家族も淸く勇ましく樂しき一日を暮して解散したのは午後三時であつた

輸組の大賣出

大石橋輸入組合は二十八、九の兩日間公會堂において大賣出を始めたが大體價格は消費組合を標準として大勉强をしてゐる、殊にメリヤス類は組合よりも一割三分以上二割安である、原因は商人の自覺と仕入先の研究に依るが見本市に啓發された點が多いと

不老不死　仙遊記（九）

竹內克己

淺枝次朗畫

家鄕を思ふ

金不換の家はもと質屋をして居つたが、兩親も死に、昨年の夏に妻をも亡くしたので、少さな土地と、二間しかない家を購めて、自給自足、土に親むの生活を始めたのである。

金の顏は黑く痩て居り、躰は小さく、鼻は仰向いて、耳は大で、唇の赤い、齒の疎らな、醜男ではあるが、朴訥で正直さうに見え、城壁から冷千氷のことを聞いて、太く冷の爲人に心醉し、從兄の懸になつたことを謝するのであつたそして貧しいうちから、貧しいながらの、出來るだけのもてなしを心からするのであつた。

「私はお存じの通り貧乏で、ご馳走は出來ませんが、食ふだけには困りません。城壁さんは安心して一二年とはいはず、五十年でも百年でも居て下さい」とも言つた。

冷は一週間滯つて樣子を見て居たが、これなら城壁を託するに大丈夫と思つたので

「私の故鄕の直隷成安縣も此處から近いから、一寸いつて見て來ようと思ふ、一日二日ですぐ歸つて來るから」

「お宅でも心配してゐらつしやるでせう、それは是非いつていらつしやいませ」

千氷は金の家を出て、里人の居ない所に行くと、一握りの土を掘りて身を轢へし、羽化する爲めで空中に撒いた。それは土を借りて身を轢へし、羽化する爲めで忽ちにして成安に着くことが出來た。

街の西門を入つてからは神で顏をかくし、自分の家の前に來て見ると、門には金字で「翰林先輩」の四字を表し、擧人冷逢春と書いてある。

「ハハア……わしの子供も擧人に及第したんだなあ……それはうれしい」

と內心よろこびながら、何年振りかに自分の家の敷居をまたいだ。

出合がしらに子供の時から冷について居た大章見といふのと、ぱつたり出合つたが、冷を見ても、ご樣子を見ろは少しも昔はおぞ何からず

「あなたは何誰ですか」

「お前は子供の時からわしについて居りながら、もうわしを忘れたのか」

大章見は「オヤ」と叫ぶと、大急ぎに內に驅け出し、大ごえで

「大旦那が歸つて見へた、大旦那が……」

と叫び廻ると、柳國賓といふ番頭が眞先に飛んで來て、冷の前に跪づく。

そのうちに息子の逢春やら、その他多くの家族は次ぎつぎに出て來て、一同はうれし泣きに泣きながら、跪づいて迎へる。

仙道に入つたとはいふものゝ、冷も亦生きた一個の人間である。これらの自分をなつかしむ人々を見て、今昔の感慨なしにはゐられなかつた。それから皆を立たせ、室に這入つて自分の妻の下氏とほんとうの久々の語らいをしたのであつたが、見ると妻は已に半老の人となつて居り、雙の眼にははふり落つる淚を浮べ、それでも家人や子供の手前、つゝましやかに迎へた。冷は殊更平氣で恐落そうに

「あは……一別以來十六七年にもなろかなあ、一家繁榮の樣子、お前も丈夫で目出度い、それもこれもお前がしつかりして居てくれたお陰だ。お前のお父さんやお母さんはたつしやかな」

「兩親とも、あなたがお出掛けになつて七八年すると亡くなりました」

「それはそれは氣の毒なことをした。して我家の大黑柱とも云ふべき、先代からの隱居はどうして出て來ないのか」

「あれも八十三で、去年の四月死にました」

千氷も哀傷にたえず思はず淚を催したが、その時逢春は嫁と、父の冷にはまだ見ぬ孫である二人の子供を室に呼んで、冷の前に跪座拜せしめる。

「逢春、お前は擧人に及第するし貞淑な嫁には子供も出來、而も二人の孫の相を見るに、進士の氣宇を備へて居る。お前はよく二人を敎育するがいゝ」

久しぶりで夫婦二人きりになると、妻の卜氏は、貸家は色々と面餅が起るので全部賣つてしまい、その賣つた七千餘兩で廣平府に繼貸屋を營み、二萬兩にもふえたこと、今では全財産が冷の居たときよりは四萬兩多く、十二三萬兩にもなつたことなど、留守中のいろくを詳細に報告し、話はなかなかに盡きずはや夜になつた。

「衣豐かに、食足り、加ふるに兒孫の樂もあり、お前もなかなか仕合せだ。百年以內ではわしの幸福は、お前にはとても及ばないだろう」

「では誰れがあなたを不仕合にしたとおつしやるのです。あなたの

「あは……そんな心配をするには及ばぬ、そのうちにお前の處へ迎へに來るから……今夜は遲くまで逢春と話しがしたいから……して明朝はお父さんのお墓と隱居の墓へ參るから、お前は氣の毒だが、今夜は夜徹しでお供物や、何やかやの用意をしておくれ」

冷は、それは尤もなことで、決して無理ではないと、心のうちでは泣くような同情を寄せてはゐるものゝ、道に這入つた身の、それはならず、ただ如何にも心よさそうに、

みの言の一と口も出るのであつた。

冷の若い心の中の、思想上の立場には思ひ至らないで、やさしい怨へて、たれでもつい女氣の、ほつておかれたさいふ嬉しさと交も、今夜からはさも……

流石は譏はさつても女らしく顏を紅め、永年の寂り寝の詫びしさ……

……になるず、却てお若くおなりの樣子ですのに、私はもうこんなに見る陰もないお婆さんになつてしまつて……もうお役には立たないかも……」

満日案内

三行回　金九拾錢
被雇度　金六拾錢
五行回　金壹圓五拾錢
十行回　金參圓
十五行回　金四圓五拾錢
二十行回　金六圓
姓名在社は回　金二拾錢增

廣告部電話は三六九五　四四九一番です

人事

店員　十七八歲普通學校卒業者　妻橋郵便局橫　亞東印書協會大連支店　電二一五八三

店員　入用十五六歲廿歲迄要市內保證人連錦商店常盤座前角　詫摩洋服店　電二二二五七

店員　入用十四歲以上二十歲まで　西崗街二ノ三六　小松洋行　電八七三三六

看護　婦見習入用　委細面談　西通七八　金子小兒科醫院　電七六六一

男女　外交員數名入用固定給貳拾五圓以上外賣上の步合を給す　二葉町五二　弁上

給仕　入用女子十四五歲以上

募集　女給仕十五六歲迄履歷書携帶午前十時迄本人來談　神明高等女學校　遼東ホテル

貸家

貸間　獨身、又は御二人向食堂其他完備　櫻花臺藤前莊　電六六五〇

貸家　新築二階建若狹町一六上六、四下六、二貫三五　電六八七三番

貸家　山城町二スチーム風呂電話テニスコート設備完全　貫四〇圓、電六四七七

貸家　櫻花臺入口安房アパート南向溫室付諸設備完備　館賣店付貫四十圓前後　電二六八八

貸家　楓町一五二南向階上八三チカ付貫四十圓　電話三八八六

貸家　桃源臺六、八、八三若松町八、六、四牛二　電八九六三番

貸家　櫻花臺一六五庭廣眺可洋八家具付八六四牛二四坦地下室貫五八電滿鐵二二四八酒井

貸家　柳町八三瓦斯風呂水便水便付四間貫四二圓　電六四七七

貸家　桃源臺八、六、六、三三、賃四〇、室八、四牛二一貫三〇桃源臺桃林莊

櫻花　臺一五三和八、六洋六、家具付水便地下室滿殿完備日當眺望大連　貫四〇電三三三

求貸　家聖德街伏見臺方面貫六十圓まで　電九七六四番

貸家　山縣通七十番地事務所兼住宅向七五圓山縣通十一住宅向四十圓　電二一五十三番

貸家　櫻花臺下八、六六二、桃源臺六六三疊溫水雙房完備貫四十圓　電話六〇二六番　南向　上八、八應接ペチカ付東　貸家柴桐合電四九二二

貸家　臥龍臺二踏下八八十、六溫水雙房應接室八八二　電話八九六三番

口中胃腸内殺菌劑（衞生口錠）

カオール本舖より

皆様の保健上に付御相談申上ます

本舖 株式會社安藤井筒堂 藥品部
東京日本橋區水天宮前
電話茅場町【66】二四四五番 二四四六番

1 本紙愛讀の皆様は細心の注意を拂ひ決して病氣に侵されぬ樣本日茲に申合せ左の注意を致しませう

2 病毒の多くは空氣又は飲食物を通じて口より入るものでありますから 病氣を未發に防ぐには 第一に口中に注意を拂はねばなりません

3 皆様は泥棒の用心に家の入口には 堅き戸締りをするでしよう。それと同様に病毒の最も入り易い口中に是等病毒を防ぐに有効なる藥劑を含むと云ふ事は戸締以上に必要であります

4 口中の戸締を本來の使命と心得完全に其使命を果しつゝあるのが 口中胃腸内殺菌劑カオールであります

5 口中胃腸内殺菌劑カオールの有効なる使用法はと申しますれば 皆様は外出の時（殊に電車、汽車、劇場等人込中）飲食の後

本劑の二三粒を口中に含むで下さい、さすれば精神爽快の上に病菌を未だ體内に吸收せざる以前に容易に滅殺することを得最も安心であります

6 本劑を右申上げました通り御使用になれば病氣の大部分は豫防は出來ますが、萬一罹病の時は一刻も早く醫師の診療を受けられたし

病氣は最初の五分間に癒せ
戰爭は最後の五分迄戰へ

カオールの配劑と其効用

製劑顧問 ドクトル 松尾道

一、口中及體内殺菌劑
空氣又は飲食物と共に口腔より侵入し來る黴菌・即ちチブス、コレラ、流感、結核菌等其他の病菌病毒を口中並に胃腸内に於て完全に殺菌し之等傳染病を豫防す

二、健胃整腸劑
胃を健全にし且其消化力を亢進し食慾を增進せしめ下痢、腸カタル等に整腸劑は殺菌劑と相協力して之を治療す

三、强壯及興奮劑
身體を强壯ならしめ特に心身の疲勞沈衰したる時には各機能を興奮せしめ氣力を回復旺盛ならしむ

四、清涼及美音劑
其特有の芳香により口中の惡臭、惡熱を除き、祛痰劑は咽喉の乾燥を霑し、音聲を美化し、從つて精神を爽快ならしむ

▼本劑の定價と容量▲

容器	定價	容量
袋入	（十錢）	百粒
同	（二十錢）	二百五十粒
ポケット容器付	（三十錢）	三百粒
丁字形容器付	（三十錢）	三百粒
國旗形容器付	（三十錢）	三百粒
御勾玉容器付	（五十錢）	五百粒
鞄形容器付	（五十錢）	五百粒
徳用瓶入	（五十錢）	八百粒
同	（一圓）	二千二百粒

△カオールは全國到る處の有名藥店にあり

目下金五萬圓を提供して
應募者全部總當りの
保健衞生標語を募集中です
詳細は御近所の藥店にて御問合せを願ひます

抱主と妓の貸借に 警察は干渉しない
大連警察署から規則改正方を 關東廳に申請す

藝酌婦の自由廢業時代にこれはまた抱主に不利な規則改正が行はれようとしてゐる、即ち關東廳管下では藝酌婦を抱へる場合、抱主の無謀な搾取を防止し抱妓保護の意味から所轄警察署が前借關係、步合關係及び契約の內容にまで立ち入つて容喙し、適當と認めたものに稼業許可を與へる

方針を 執つてゐるが、近年時勢の進運に連れ、抱主と抱妓の金錢貸借は純然たる民法上の貸借と見做し、これに對し警察署が容喙すべきでないといふ議が擡頭して、既に內地各都市警察署ではこの趣意の下に規則の改正を行つてゐる、よつて關東廳管下でもこの制度を實施すべく、保安主任會議の席上でもしばしば問題となつてゐたが、いよいよ大連署では「抱主と抱妓の金錢關係は双方間の民事貸借と見做し今後警察は干涉しない」といふ風に規則の改正を行ふべきであるといふ意見

一致し この旨關東廳に申請するところあつた、但し抱主と抱妓との步合關係に就いては抱主の搾取を防止する新らたな取締規則が作られる模樣である、この結果、從來藝酌婦の自廢に際し警察は、金錢貸借に容喙してゐる手前、いつも調停の勞を執つてゐたが、規則改正となれば警察は民事貸借と見做しまた逃亡者に對しても從來の如く搜査取押へるといふが如きことは行はれなくわけで當業者にとつては非常に痛い規則の改正である

廣告寫眞募集の入選者發表
きのふ審査の結果

懸賞で募集中の廣告寫眞は應募點數實に百數十點の多數に達したが二十九日午後本社樓上にて審査の結果左記の印が入選した

一等 蜂印葡萄酒 大連 川井幸二郎
二等 ライオン齒磨 大連 山根 喜助
三等 仁丹 大連 荒川 佐一
四等 ミツワ石鹸(大連小濱伯丹)遼東ホテル(大連河內三雄)赤玉ポートワイン(大連水野正利)スモカ(奉天市岡光葉)ライオン齒磨(大連井本幸一)同(大連木下勇)同(普蘭店久保徹譽)同(大連大塚三佐太)キリンビール(大連內田寫眞館)スモカ(大連林淳)仁丹(大連川井幸二郎)資生堂石鹸(大連荒川佐一)ライオン齒磨(大連荒川佐一)クラブ白粉(大連川井幸二郎)カオール(大連水野正利)

大雷雨襲來 浸水四千五百戸
落雷で火事騷ぎ 宇都宮見舞る

【宇都宮二十九日發電通】二十八日午後六時から九時頃まで約三時間にわたり宇都宮地方一帶に大雷雨あり、市內田川、釜川は六尺餘も增水し床上浸水五百戸、床下浸水約四千戸に及び市內に落雷數ケ所あり、警鐘を亂打し消防手出動警戒し大騷ぎをなした、また東電宇都宮變電所が浸水したほか送電線の落雷數ケ所に及び全市十時頃まで電燈消え市外電話線十四回、電信線十三回、市內電話六十回不通となつた、なほ市外には落雷のため全燒三戸、半燒一戸を出だすの慘害があつた、また七時三十分頃から約一時間大雷雨と共に一錢銅貨大の降雹あり農作物の被害甚大の模樣である、宇都宮附近の降雨量は測候所の調査によると百三十ミリ、一坪當り二石三斗で近來珍しい大雷雨であつた

田中前政友總裁 逝いて早や一年
きのふ盛大に法要

【東京廿九日發電通】故政友會總裁田中義一男逝いて早くも一年、政友會は廿九日午後二時から築地本願寺にて一周忌法要を營むだ、遺族側からは當主龍夫、ステ子未亡人始め近親者政友會からは犬養總裁、高橋前總裁、床次、鈴木、久原、山本、元田以下貴衆兩院議員その他二千餘名參會、讀經に次いで森幹事長主催者側を代表して弔詞を述べ燒香に移つて午後三時半式を終つたが、當日政府側からは濱口首相以下各閣僚より各々花輪供物を靈前に捧げた

香華料御下賜

【東京二十九日發電通】畏き邊では故田中義一男一周年忌に際し特別の思召を以て香華料を賜つた

タコマ市號 立川に空輸

【青森二十九日發電通】三度の壯擧に失敗したブロムレー機は淋代海岸に置き晒しとなつてゐたがブロムレー中尉、ゲッティ機關士は久し振りで淋代に來り午前十時二十一分離陸立川へ向つた

立川に到着

【立川廿九日發電通】タコマ市號は午後二時三十九分立川に到着した

接戰を續けた全滿庭球大會
准優勝戰で暮色迫り 廿九日試合を續行

【奉天特電二十八日發】本年掉尾の庭球大會本社主催全滿軟式庭球大會は本廿八日益濟寮コートで擧行されたが、參加チーム十三を數へ第一回戰より非常な接戰を續け早朝よりコートを埋めた觀衆の熱狂はその極に達した、かくて撫順對鞍山の準優勝戰に移つたが途中暮色迫つて中止となり、それ以後のゲーム(同試合續行、營口對大連戰、優勝戰)は廿九日午後續行した、試合經過左の如し

◎撫順 瓦房店
岩田 石井 一―四 脇川 林
西尾 四―二 森原
赤原 松 四―二 吉村 草津
梶西 尾 四―二 脇川 林
鞍嶺 ◎大連
櫻今 谷野 二―四 高川 久保木
小坂 山井 〇―四 工大 藤石
矢青 野木 二―四 齋下 藤重
遼陽 ◎開原
森石 橋 三―四 根中 良原
安三 ケ尻住 二―四 市中 川村
三平 宅山 二―四 木田 津中
◎本溪湖 四平街

小樽 島宮 二―四 鈴關 木根
山中 下野 四―〇 一金 子松
高田 野淵 三―四 藤藤 井原
中山 下野 四―二 鈴關 木根
中山 下野 四―二 藤藤 原井
奉天 ◎長春
草田 野口 四―三 上加 野藤
輪細 戶竹 二―四 佐瀧 藤
太前 田尾澤 四―三 落手 合島
草田 野口 三―四 佐瀧 藤
太前 田尾澤 三―四 佐瀧 藤
◎鞍山 安東
大庭 高村 四―二 崔木 村
杉佐 藤村 四―二 馬酒 井
大片 谷山 四―三 白張
◎撫順 開原
原赤 松 四―〇 相中 良原
岩石 田井 四―三 市中 川村

西梶 尾 二―四 木田 津中
赤原 松 〇―四 木田 津中
岩石 田井 四―三 木田 津中
◎大連 本溪湖
佐田 藤川 四―二 小樽 宮島
工大 藤石 四―二 中山 下野
齋下 藤電 四―〇 高田 野淵
◎營口 長春
平野 山口 一―四 上瀧 野
白海 木野 四―二 落手 合島
大飛 西永 四―二 佐加 藤藤
白海 木野 四―一 上瀧 野
准優勝戰
鞍山 撫順
佐杉 藤村 二―四 西梶 尾
大庭 高村 三―四 岩石 田井
大片 谷山 四―三 原赤 松

映畫監督の惱み
大佛氏の後追ひ廻し 衣笠氏が來連まで

◇…映畫界に新しい息吹を吹き込む爲長らく歐洲にあつた我衣笠貞之助監督岸田秘書の一行は何故大連に來なければならなかつたか?それは餘りの突然で巷間各種の說が流布されてゐるが大衆作家大佛次郎氏の後を追驅けて來た事に間違ひはない、然らば何故大佛氏の後を追はねばならなかつたか?そこに新歸朝監督としての大きな惱みがあるのだ、最も信ずべき情報によると

◇…衣笠氏は歸朝第一回の作品の製作の爲で併せてこれを松竹新春封切映畫として世に問はんとする下準備に外ならないのである、衣笠氏は從來の關係上どうしても林長二郎一派による作品の製作を强られなければならぬのでそこで「新しい大衆作品の洋行兒」大佛氏にその作品のストウリーを依賴する必要に迫られたものであつて連日連夜の如く大佛氏をつゝついてゐたものであると、しかるに突然三十日

◇…出帆のはるびん丸で衣笠氏一行は歸社する豫定に變更を見たがこの間どうやら話が纏まり目的のストウリーは手に入れたものと見られてゐる

航空郵便物のスピード化を圖る
三飛行場に郵便分室を設置

【東京廿九日發電通】航空郵便は從來一旦中央郵便局に集め飛行場に運ばれたが十月六日から立川、木津川、太刀洗各飛行場にそれぞれ東京中央、大阪、中央、博多郵便局の各分室を設け日曜を除く毎日航空郵便引受事務所を開き航空郵便をスピード化することとなつた

大連醫院の解剖體供養
十月四日に

大連醫院では十月四日午後二時から若草山西本願寺に於て解剖體供養の大法養を營むこととなつたが同院創立當初から本年九月二十五日迄の間に於て解剖に附したる故人は九百九名で、そのうち昨年九月二十六日から本年九月二十五日迄の間に於て解剖された人々の遺族に對してはそれぞれ案內狀を發送してあるが、その以前に屬する人の遺族には別に案內狀を出さぬが、成るべく多數の參詣を希望するとある

本社廣告展
諸設備を終つて 係員もホツト一息
一、二の兩日に招待會を催し 三日から一般開放

本社創立二十五周年並に新築落成記念事業の一たる廣告展覽會はいよいよ明一日に迫り、廣告資料、廣告美術、實物宣傳の各展覽場は全部設備を完了し、各係員漸く一息を入れたところであるが、本展覽會の出品物は廣告資料參考物、實物宣傳物、創作商業美術品、廣告寫眞懸賞應募作品及び同參考寫眞等總數二萬點餘に及び、就中廣告資料は既報の如く內滿鮮は勿論、支那及び歐米各國を網羅し、時代は近世三百年間に涉る廣範圍なものである、殊に創作商業美術は連鎖商店事務所廣告部大野新交氏、敷島町美坂スタヂオ主美坂撰三氏等々、大連知名の廣告美術家十數氏に依囑して、氏等の創作にして未だ一度も世上に發表されないもののみ、また廣告寫眞は懸賞をもつて廣く一般より募集し集つた作品數百點中より本社が嚴選したる力作品で、共に滿洲における廣告創作の向展を計るために特に本社が計畫したるところなれば發表の際は滿洲廣告美術上多大の反響を呼び起すものである事を信ずる、なほ發展の餘興に出演する大連花柳界の各方面においては既に稽古も終り、餘興場たる本社三階の講堂の設備も全部整ひ、その日の來るを待ちあぐんでゐる有樣である、因に一、二の兩日は自動車數臺によつて廣告展覽宣傳行進をなすと共に招待會を行ひ三日より五日までの三日間を一般に開放する豫定である【寫眞は資料室の一部】

全滿硬球 準決勝
藤田小寺勝つ

滿洲體育協會の全滿洲硬式庭球選手權大會第二日目の成績左の如し

◇メンス之部
▲準決勝戰(シングルス)
藤田 2(6―1、6―0)0 河島
小寺 2(6―3、6―3)0 澄田

局の窓口で搔拂ふ
一寸の油斷に

廿九日午前九時ごろ市內西町八一番地中尾サワ(三〇)が沙河口郵便局において小包郵送手續中背中の子供がズリ落ちんとしたのを後方に居た茶縞着物を着た日本人が親切に持ち上げて呉れたので謝禮せんと後方を振り向いた際件の日本人は矢庭に中尾が窓口に置いてあつた廿圓餘入りの蟇口を搔つ攫つて逃走したので屆出でにより沙河口署では各所に手配して目下犯人嚴探中

講談社の大壯擧

發表と同時に讀書界に大衝動を捲き起した「評判小說」第一卷愈々發賣佐藤紅綠氏大傑作「富士に題す」は早くも再版大增刷の盛況!

銀座ボーイの新流行語
『何か酬いませう』
『ブロムリーしちやつたワ』

【東京特電廿九日發】このごろ銀座ボーイの間に行はれる新流行語カフェーで一杯、相手におごつて貰つても「有難う!」、何か貰つても「有難う!」女給に煙草の火を付けて貰つても「有難う!、何か酬いませう」、語源はいふまでもなく山梨大將公判の新聞記事に現れた五萬圓受取りの際、大將が「有難う!何か酬いませう」といつたのにある

◇もう一ツ「あら、あなた、あんなに宣傳して置いてまだ結婚しないの」と聞けば「えゝ、わたし、ブロムリーしちやつたわ」「樞府のざまアありや何だい」「うむ倒閣運動も、さうさうブロムリーになつちやつた」蓋し宣傳ばかりで實現せぬの意

ヤンキー勝つ

【ボストン廿八日發電通】本日のニューヨークヤンキース對ボストンレッドソックスの野球戰にてヤンキースの外野手たる本壘打王ベーブルースは今日は珍しく投手として出場し全ゲームを投通し九對二でヤンキースの勝となつた

秋季競馬
第三日目賑ふ

廿九日の星ケ浦競馬第三日目午後よりの成績は左の如し尚當日の馬券賣上高は三萬八千九十五圓であつた

▲第五競馬(緊張速歩)三千二百米第一着鳥蔵(山下騎手)八分四十三秒二、第二着東山、第三着千昌、配當七圓八十錢
▲第六競馬(秋抽)千八百米第一着星(小川騎手)二分四十三秒一、第二着雲龍(半馬身)第三着那須野(大差)配當七圓二十錢
▲第七競馬(各抽)千八百米第一着紀州(堤騎手)二分二十九秒一、第二着花房(五馬身)第三着霧島(五馬身)配當六圓九十錢
▲第八競馬(秋抽)千六百米第一着愛國(福島騎手)二分十六秒四、第二着隆(首)第三着十郎(一馬身)配當廿六圓四十錢
▲第九競馬(各抽)千六百米、第一着五光(川合騎手)二分十二秒三、第二着一姫(五馬身)第三着凱蓍(六馬身)配當二十四圓廿錢
▲第十競馬(各抽)千八百米、第一着基以(保利騎手)二分二十六秒二、第二着六正(三馬身)第三着榮(大差)配當十三圓九十錢
▲第十一競馬(各抽)千八百米、第一着羽衣(田中善騎手)二分廿五秒三、第二着正和(一馬身)第三着豐(一馬身)配當十五圓廿錢
▲第十二競馬(秋抽)二千米、第一着極東(山本騎手)三分十二秒三第二着十石(五馬身)第三着極摩(一馬身)配當十十圓六十錢
▲第十三競馬(新古呼)千八百米、第一着蓮(田中善騎手)二分十五秒三、第二着豐福(四馬身)第三着大連(大差)配當五圓八十錢
▲第十四競馬(各抽)千六百米、第一着多嘉保(川合騎手)二分十六秒四、第二着伏見(大差)第三着强矢(一馬身)配當五圓八十錢

隼丸營業停止
交通違反で

甘井子渡船業に隼丸が割込み同業者間に物議をかもしたことは既報の如くであるが、廿八日午後八時ごろ同船は海猫屯より甘井子に入港の際、折から碇泊中の佐々木洋行所有第五富久丸の後部に惰力をもつて衝突、約廿圓の損害を與へた、同船では直に佐々木洋行と示談のうへ船體修繕に要する諸經費を出費することになつたが、水上署保安係で右事情を調査のうへ交通取締上三十日より五日間の營業を停止するところあつた、なほ同船は同航路就航後既に交通取締規則に違反して水上署より戒告を與へられたこともあるといふ

公學堂運動會

市內土佐町公學堂では三十日午前八時半より同校々庭において秋季運動會を開催すると

大連幼稚園運動會

大連幼稚園では來る十月一日午前九時から同校々庭で可愛いゝ秋季大運動會を開くと

三井物產野球納會

三井物產野球部では三十日午後四時三十分より實業球場に於て納會をなす由

依然對峙の 東洋モス爭議
附近商店は商賣出來ず迷惑

【東京廿九日發電通】東洋モスリンの爭議は廿八日も前日同樣双方對峙を續け會社側は正義團約五十名と警官隊の警戒裡に辛うじて一部工場のみを運轉し、爭議團は午後三時から第四工場にて從業員大會を開き午後七時から無產婦人同盟主催の會社批判演說會を開催して大いに氣勢を揚げ、工場周圍には彌次馬が加はり附近の城東鐵車軌道は數千の群衆で埋められ非常な混亂を呈してゐる、なほ爭議勃發以來東洋モスリン一帶の商店はこの騷ぎに全く商賣出來ず大弱りで、龜井戶町は町會を開き會社と爭議團に速かに解決するやう警告することとなつた

岐阜地方に拳大の降雹
農作物被害甚し

【岐阜二十九日發電通】二十八日午後二時ごろ岐阜地方一帶に大雷雨襲來し岐阜市の北部稻葉郡黑野村良當盤各村にわたり約二十分間拳大の降雹あり農作物の被害甚大である、殊に成熟期にある稻作の如き全滅の狀態で被害莫大と見られてゐる、なほ右降雹にて稻葉郡地內の高壓線斷線し通行中の荷馬車挽は馬もろとも即死を遂ぐるの慘事があつた

浦賀ドックの從業員大整理
入員四百卅名

【橫須賀二十九日發電通】浦賀ドック會社は最近造船界の不況に對應する爲め社員職工の解雇を斷行することとなり二十九日社員四十名、職工三百九十名の解雇を正式に發表した、解雇手當は最高千三百圓、最低は四十八圓、總額十三萬圓で十五ケ年以上の勤續者には外に金一封を支給することとなつてゐるが從業員も會社の態度を諒として靜穩に就業してゐる

電友軍大敗す
十三對六で

大連新聞社主催第三回大連實業野球大會第四日目電友對滿銀準決勝戰は廿八日午後四時〇五分實業球場に於て安藤兒(球)山田平田(壘)三氏審判の下に電友先攻で開始したが六回戰十三對五で電友大敗す 閉戰五時五十分

電友 田井木藤本木武村 松伯玉加宮鈴荒阿北 3 4 5 1 2 8 7 15 9 6
滿銀 立須田野石島島山野田 足高益中大出竹松中島 2 3 19 91 7 6 5 4 9 8

淪落から窃盜へ
エロ女給の犯行

產婆から女給へと淪落の半生を送つた市內西公園町百十五番地吉田方神村ヨシノ(二八)がこれもエロ故に窃盜を働き大連署の手に捕へられて以來、連日中島係官の取調を受けてゐるがヨシノは九月四日同居人關キミエの金紗羽織を窃取入質し、靑木ハルエの現金二十圓を窃取、さらに吉田タマヨの現金五十七圓六十錢を盜み取り犯罪の發覺を恐れて座布團の中に縫ひ込み隱匿してゐた事實に對し證據を突きつけられても强情に犯行を否認してゐる、殊に座蒲團の中に現金を縫ひ込んだのは他の同宿人の仕業だと奇怪な陳述を行ひ係官を手こずらせてゐるが、證據充分なので卅日一件書類と共に身柄を送局された

花王石鹸（カオーセッケン）

青年大衆よ先輩の言を信ずる勿れ

本舖が半世紀の研究苦心の成果が民衆の間に於ける今日の聲價である。

青年よ信ずる勿れ、必ずまづ一個をとつて冷靜に試驗せられよ。品質と効果との點で先輩の言に僞りあらば責は當然本舖に歸する！

東京 花王石鹸株式會社長瀬商會

つけた白さに無理のない

御園白粉（みそのおしろい）

お化粧上りはいき／＼と肌の素地から色白に見え艶ゆたかにキメ細かに惠まれた貴女の美しさを自然に生かす純無鉛白粉

H6

一、資本金 二百萬圓（拂込濟）

大連市西通

株式會社 **大連商業銀行**

電話（三三四七番・五〇〇〇二番・四八五二番）

一般銀行業務確實に御取扱可申候

美味しい**新米走りが**着きました御用命願上ます

大連市若狹町

米穀商 **志摩洋行**

電話（三三六九番・四三四六番）

內科專門

大連市浪速町四丁目

安富醫院

電話八五〇〇番

カバン馬具

自家製造 品質本位

ゴルフバック 寫眞ケース 銃獵具 パッキング 滿園袋

堀井商店

電話 三三五二番

大連西通四八野津ビル

筋混凝土工の確實なる施工請負者は

東洋コンプレッソル株式會社

營業目錄

特許マルチペデスタル式混凝土基礎杭工事
同 コンプレッソル式混凝土基礎杭工事
同 ウエバー式鐵筋混凝土煙突工事

鐵筋混凝土工 水道工事 建築工事 橋梁工事

其他鐵筋混凝土工に關する一般の請負
特許鐵筋曲機販賣
同 鐵筋切斷機販賣

本社 東京丸の內二丁目十四番地

東洋コロンプレッソル株式會社

大連市若狹町一九六番地

大連出張所 電話（五七三〇番）

鞍山南一條町 鞍山出張所 現場 電話七四番

撫順東六條通 撫順出張所 電話二四九四番

特許ミスペーパー式鐵筋コンクリート煙突

賞牌勳章 優賞メタル 記念メタル 表彰メタル 徽章袴章 會社マーク ネームプレート 琺瑯標記 各種トロフィ

型錄送呈

大連市山縣通七七

金華號本店

電話七九日六 振替一五九八

糊界の權威

星牌糊 文化糊

事務用・手工用・家庭用…

各地文具紙店にあり

大連市岩代町 **持田商店** 電話七〇一三番

自動車 自動車用品 赤貝揮發油 モビール油 タイヤー 吹付ラッカー塗裝

大連市若狹町三番地

泰昌洋行

稻垣幸次郎

電話（三）二〇七二番 振替大連四八八五番

海上保險 火災保險

安田經營 滿洲總代理店

國際運輸保險部

大連市山縣通り 電話三一五一番

沿線各地の御用命は最寄店所へ…

銀粒の仁丹

은입인단

主効

消化不良 食思減退 胃加答兒 腸加答兒 胃腸疼痛 飲食中毒 病後衰弱 憂鬱症 頭痛眩暈 惡醉宿醉 嘔吐惡心 船車の醉

銀粒大增量敢行

대증량감행

十錢包（八十粒）ヲ百五十粒ニ增量
二十錢包（百六十五粒）ヲ三百三十粒ニ增量
容器附卅錢包（二百五十粒）ヲ四百粒ニ增量
德用五十錢函（五百五十粒）ヲ一千粒ニ增量
德用壹圓瓶入（新發賣）ハ二千二百粒入

藥味モ粒ノ大サモ勿論前ト同一

B.265

大阪道修町二 藤澤友吉商店

滿洲日報
夕刊　九月二十九日
大連市公園町一番地　發行所　株式會社滿洲日報社

張學良氏の第二次通電は 時局に大影響を招來

事實上の武裝的調停によつて 和平會議を開催か

【北京二十八日發電通】奉天代表機關の信ずる處では張學良氏の第二次通電は王樹常氏の第二軍が津浦線方面の配置完了直後となるべく次いで張學良氏は南北和平締結のため來京すべしといはれ、今後奉天軍の出動は警備引繼ぎの必要以上に及び京漢、津浦兩線に恰も大敵に對するが如き兵備をなしつゝあるから和平解決を具體條に力說する第二の通電は事實上武裝調停となり時局への影響一層大なるものあり結局和平會議開催に至らずやと見られてゐる

共匪の進出に 南軍大打擊

【漢口特電廿八日發】京漢線の南段廣水より新店、李學寨、双河各驛に約二萬の土匪群現はれ信陽、孟利等を占領した、中央軍の鄭州攻擊はこれがために大打擊を被つた

河南方面の激戰 南軍連日猛襲を續く

【北京特電廿九日發】河南の戰は未曾有の激戰となり南軍は連日連夜猛襲を加へるが西北軍また頑強に抵抗し支那の內戰に空前といはれるほどの戰ひをつゞけてゐる、二十七日から京漢線の鄭州行は止まり二十八日から河南行の郵便物は受付けられない、西北軍は押され氣味だが逐次戰線を短縮しつゝあるやうで開封、鄭州も今明日中に南軍の手に歸するのではないかと見られてゐる

第二次通電は一兩日中に發出 辦法の內容注目さる

【北京二十九日發電通】張學良氏の第二次通電は一兩日中に發出さるべくその內容略左の如しと觀測す
第一段に國際關係及國民生活の慘憺たる破壞狀況を述べ今後內戰を絕對に延長すべからざる理由を述べ、次に各方面一致停戰和平實現のため去る三月及九月十八日通電の主張を徹底し和平解決を實行せんことを希望し、最後に和平解決の具體的辦法を提示するものである
而して右辦法の內容が最も重大で如何なる方法を取らんとするかは不明である

蔣、張兩氏會見說 中央機關紙報道

【上海二十八日發電通】國民政府機關紙の報道によれば張學良氏は十月十日の國慶日前に北方某地において蔣介石氏と會見政治、軍事につき重要協議を遂げた上張學良氏は南京に入り孫文陵に詣ずべしと傳へ注目されてゐる

張發奎氏 下野通電 反蔣派に打擊

【上海特電二十九日發】廣西軍の驍將元氏が廣西軍に投降したのを原因として張發奎氏も柳州で下野を通電しその部隊を陳芝馨氏の自由處置に任せたとの情報が入つた反蔣派には一大打擊であらう

北支を緩衝地帶に 于學忠軍長の意見發表

【北京二十八日發電通】第一軍長于學忠氏が本日發表せる談話によれば京漢、京綏兩方面に配置された第一軍は五個旅約五萬であつて京漢線の最前線は保定より更に南下して鄭州に到り京綏線は南口に達してゐる、津浦線は第二軍が既に南下を開始し兩三日中に完了するが張學良氏の來京は實現困難であらう、奉天側の意嚮は最少限度として河北、河南、山東三省內の戰爭を停止し將來戰爭再發を見ざるやう和平的保障をなすにありと

孫殿英軍は 奉天軍と連絡

【天津特電廿九日發】亳州で勇名をあげた孫殿英氏は張學良氏の通電以來馮玉祥、閻錫山氏を見限り目下張學良氏と聯絡し東北軍の別働隊たらんことを希望してゐるがその代表譚松艇氏は天津、奉天間を往來活動してゐる、因に孫殿英軍は閻錫山氏の命令で河南北部から黃河北岸に退き近く河北南部に駐屯することになつてゐるが奉天軍との聯絡は具體化するであらう

國民會議 招集要求 張學良氏より

【上海特電廿八日發】張學良氏は今回南京政府に對し故孫總理の遺訓に基き速かに國民會議を招集されたいとの意見を內密に要求して來たと傳へらる

新任駐日米大使に御賜餐

【東京二十九日發電通】天皇陛下には二十九日新任米國大使ウイリアム・カメロン・フオーブス氏に對し御陪食の御沙汰あり、同氏は正午宮中に參內李王垠殿下も御臨席あり、天皇陛下出御午餐の御陪食を賜はり幣原外相、一木宮相、牧野內府、鈴木侍從長等側近者一同も御陪席仰付られた【寫眞は去る廿五日信任狀捧呈のため參內の米大使】

走馬燈　知坊生

支那軍閥間の新形勢（上）

支那南北の覇權爭奪戰は、一時優勢に見えた西北軍の敗退によつて、遂に國民軍に幸ひしたやうであつたが、奉天派の京津進出以來、人氣は一に東北軍の上に集まつたやうである、結局西北軍の代りに、東北軍が北部支那の盟主となつた形で、中央軍が張學良氏抱き込みに成功したと許り評する譯に行かない、勿論表面的に觀れば、奉天派の標榜は何處迄も和平主義にあつて不人氣な武力統一を抑制するにあるらしい、しかしさうした主張が果して何處迄眞實であらうか、兎に角南北兩軍の困憊に乘じて、東北四省の統轄範圍を、北支那諸省、少くとも河北、山東の兩重要區域に伸張した處に大なる野心があると思はれる。

◇この形勢は蔣介石氏に取つて、眞向から反蔣氣分で對抗した潮流を、巧に轉換し得たともいへるが、また同時に全國統一の前路に大障礙を出現させたともいへる、何となれば北支那の覇權は、常に河北、山東の二省を掌握せずしては持續し得ないからで、閻錫山氏が山西モンロウ主義を破つて、新しい根據を京津の地に占めんとしたのも、馮玉祥氏が絕えず志を河南、山東の諸省に懷くのも、さうした傳統的利害關係が、政治的、經濟的に存在するからである。

◇以下軍閥にいへば、支那軍閥の爭覇戰は、常に重要都市の取り合ひである、北に在つては渤海黃海の要津を收攬し、南に在つては上海、廣東を掌握することで、さうした樞衝を占據する事なしには、軍閥としての勢力を維持し難いのである、これは啻に軍閥自身の利害問題のみでなく、それ等軍閥によつて代表された地方民の利害問題であつて如何に奉派の中央支持が誠實に主唱されるにしても、山西と東北四省、換言すれば閻張兩雄の關係を無視する事は出來ない。

◇蔣介石氏に向つて敵意を挾む者でないにしても、討閻な目標として奉天軍の京津出動は、後者の行動は、必然的に中止されればならぬ、蔣氏現下の立場として果して能く容易に銳鋒を收め得るであらうか、尤も奉天派にしても、中央軍にしても、戰物は隴海線に蟠居する馮軍であつて、蔣介石氏も閻氏も選擧後の餘暇を利用して、この方面に徹底策動を試みんとするらしく想はれる、而して中央軍にして發憤一番せば、或はその目的を達成するかも知れぬが、果して馮軍最後の止めを刺し得るや否や、蓋し第三者の豫斷に恐ひなき能はざる所である、殊に閻張の關係は、總て閻張の關係の如くデリケートである、曾て北京に進出した奉天軍は、閻氏の消極主義を侮慢して、閻張戰爭の遠因を造つたやうに思はれる、今次の關內出兵に當つても、この前車の覆轍を無視する事は出來ない、それが蓋し奉天派が飽まで和平解決を標榜してゐる所以だらうが、若し此際一時的和解が成立する者とせば、支那における軍閥の對立は、毫も舊時と異なる所なく、全國統一への禍根は依然として存在する。

大連市政記念日 十年勤續吏員を表彰

大連市役所では來る十月一日は市政記念日に相當するので當日午前十一時三十分から民政署會議室において十年勤續吏員の表彰式を行ひ引續き市會議場において祝賀會を開催するが十年勤續吏員は定村定六、今井良之助、佐藤石五郎の三氏であると

市町村長直接選擧問題 來議會提案疑問

【東京特電廿九日發】市町村長の直接選擧問題に關しては俄然全國町村長は反對決議をなして頑強に反對の氣勢を示すにいたつたので安達內相はその影響の地方地盤に及ぶを懸念し更に愼重に研究をするといふ態度になり來議會に提案を見るかどうかは頗るあやしくなつた

失業統計の結果を見て 政府救濟事業に着手

內務省當局對策を練る

【東京特電廿九日發】現內閣は成立當時金解禁を斷行し通貨の安定を企てることを以て中心政策としたゝめ財政は中央、地方の區別無く

緊縮政策 を遂行すると共に、公債政策も一般會計においては完全なる非募債政策を斷行し、特別會計においては田中內閣當時計畫せる公債額の半額を限度として募集するといふ政策を實行して今日に至つた、然るに財界不況の結果失業者の數多きを加ふるに及び政府は應急對策として地方債の緩和によつて失業救濟事業を興し失業防止に專念してゐるが政府の失業對策に關する根本意向は失業者の數が現在の如き程度であるならば地方債の緩和によつて救濟し得るも萬一失業者數が增加し中央政府においても救濟の要ありと認めたる場合は中央財政の負擔において失業救濟事業を行ふ決意ありといふにある、而してこの意味において十月一日現在で行はれる國勢調査當時にて調査される

失業統計 が果して如何なる失業者數を示すか、數字の如何によつては中央政府においても失業救濟事業に着手するの要ありと認定せざるを得ぬわけであり、從つて政府は此處に斷然公債政策緩和の擧に出づるわけで、現に內務當局はこの點を考慮して左の如き失業對策を練つてゐる、卽ち公債を財源とする道路、河川、港灣などの政府直轄の失業救濟事業の總計費四千萬圓（內譯國道改良費三千萬、河川改修費五百萬、港灣修築費五百萬）の中道路事業は道路公債法により、

河川港灣 に關する公債は新たに公債法を制定して行はんとするものであるが、右各事業は昭和六年度限りの計畫で道路は每年の國庫補助（二百五十萬圓）以外公債による新規事業であり、河川港灣は年度割總額の繰上を以て施工せんとするもので、一部地方費負擔等の關係上實際の發行額は前記總額より多少減額となる見込である、この計畫は現內閣の新政策で極めて重大な問題であるから安達內相は豫じめ濱口首相、井上藏相の諒解を求め、確定的方針決定については頗る愼重な態度を執つてゐる

日支の協同共營上 競爭線增加を喜ぶ

仙石總裁吉林省政府を訪問し 政府委員と種々懇談

【吉林特電廿九日發】仙石總裁一行は二十八日朝八時三十五分長春發滿鐵の貴賓車及び食堂車を連結した列車にて來吉したが支那側は貴賓車の前後に數名の保安隊員を乘込ませ各驛には同じく

保安隊員 が着劍して物々しい警戒振りであつた、特に鮮人に對しては頗る嚴重警戒し疑はしき者は片ッ端から身體檢査するなど各方面に注意を拂つてゐた、一行は十時三十五分吉林驛に到着、日支官民の盛大な出迎へを受け自動車を驅つて總領事館に入り石射總領事より當地の近況を聽取し一時半同所を出發、吉林省政府を訪問した、張作相氏は目下赴奉留守中なので熙參謀長が代理として迎へ各政府委員全部出席一時間半餘懇談した、談たまく滿鐵の

減收問題 に觸れると仙石總裁は
鐵道の減收は世界的不況によるものであるからやむを得ぬ事であまり重大視してゐない、これが打開策は日支兩鐵道が相提携し協力するにある、自分は常に日支人の協同共營を提唱してゐる、近頃滿鐵の競爭線とか葫蘆島築港とかが問題になるが經濟力の發達に連れて交通機關や港灣の增加するのは當然の事で寧ろ我々の歡迎するところである現にわが國においても大阪と神戶の如きがそれぞれ兩港は相對立して競爭の位置にある如く見えるが日本の經濟力發達につれて兩者の利益は相反するものにあらず、兩者共に榮える事を知つた、それと同じく鐵道や港灣も多ければ多い程これによつて益々日支人が協同共營の實を擧げ得る理である
と述べた、一行は三時同所を辭去し自動車で北山及び河南街を見て三時半名古屋館に入つた、二十八日は吉林に一泊二十九日朝七時發敦化へ向つた

補充計畫問題 協議

【東京廿九日發電通】幣原外相は廿九日午前十時半、財部海相、安保大將は十一時首相官邸に濱口首相を訪問しロンドン條約及び補充計畫問題につき協議した

武富參與官 二日夜安東着

【安東特電廿九日發】拓務省武富參與官、技師三浦鐵雄、屬池上隆一氏らの一行三名は十月二日午後七時五十五分安東縣に着き一泊翌三日新義州及多獅島を視察し四日出發奉天に向ふ豫定

松黑航行權問題が 露支會議の難關

莫全權は保留の方針

【ハルピン特電二十九日發】露支正式會議は愈々專門委員會の草案により本會議を開催する氣運にまで到達した、そのため莫全權の使節として傅立文氏がモスクワから冬服の準備その他のために歸哈し十月五日頃再びモスクワに向ふ由である、氏の談によると **正式會議の難關と目される問題** は露支國交恢復の全般的範圍に亘り協議することには支那側も承認を與へたが、**松黑航行權問題は東鐵問題と不可分の性質を有する** だけ本問題の解決は直に東北航務公會の水運事業に直接の關係を有し若しソウエートの艦艇隊松花江上に浮び支那側の航務公會所有艦と競爭するに至らば往年のアムール汽船と同樣經營を受け松江下流地帶の經濟關係にも及ぶので露支正式會議の前途に對して航行權問題の解決は非常な注意を惹いてゐる、從つて莫全權も松花江航行權問題については **保留事項として折衝** する肚を有するもゝやうで、果してソウエート側がこれを認めるかどうか交涉の難關の一つであるとみられてゐる

選擧革正具體案 特別委員會に附議

【東京廿九日發電通】現行選擧制度の改正について政府は衆議院議員選擧法に關しては選擧革正審議會においてその他の地方制度については內務省においてそれぞれ成案を進め來議會に改正法律案を提出することになつてゐるが比例代表制、選擧公營の如き根本的改正は輕々に決定し得ぬため急速には實現の見込みなく婦人公民權も市町村會に限られて府縣會には及ばずその他審議の眼目とされてゐる選擧干涉防止、買收防止、選擧費用減少等の方法についても具體的問題となれば既成政黨の黨勢黨略に重大影響を及ぼすため委員會の意見が纏まらず徹底的改正は到底望み得ぬ憾みがある、然し兎も角多年の懸案たる婦人公民權及びこれに伴つて婦人の政治結社加入が認められることゝなり選擧年齡、住居等にも改正が加へられることになつたのは注目すべき進步といふべくこれ等の改正が來議會において果して實現するかなほ疑問であるが改正要點及び改正方針も略決定を見たので選擧法については近く選擧革正審議會第一特別委員會において具體的意見を纏めた上總會に附議する筈

東鐵赤系露人に強制貯金

【ハルピン特電廿九日發】ルーボル紙の報によると東鐵ソウエート從業員に對しモスクワ政府から哈府を經由してこれまで俸給は金ルーブルで支給されてゐたのを今後はダリバンクから支拂ひ强制貯金するよう命令して來た、これにより三萬以上の從業員を有する東鐵としては右俸給の幾割かを預金することになれば相當の數額に達するので、［illegible］が、政府の目的はこれによつて［illegible］の發生を防ぐためであるとみられてゐる

滿鐵大連工場に 整理は絕對無し

協力一致愉快に働いてゐる 結城庶務課長語る

世間一部で滿鐵大連工場の大整理云々の風評があり眞相の判明しないため不安の氣持でゐる人々もあるが、廿九日朝同工場に結城庶務課長を訪れ眞僞を訊すと同課長は語る
私としては全然信じられない風評です、勿論今は臨時職工は殆んど使つてゐませぬが、常傭職工を整理しやうなんて計畫は目下の所全然ありません、また職工が不安だといふ人があるとかで私も工場を廻りましたが日支人職工共皆平常に變りなく愉快に働いてゐました、元來此處の職工は日支人共非常に素質の好い者ばかりです、また昨日（廿八日）日本人職工の大家族會を開きましたが實にこの工場始つて以來の盛況で每年三割ぐらゐ缺席があるのが殆んど全部出席し、また不平があるとすれば酒で幹部に喰つてかゝる者等があり勝のことですがそんなこともなく實に愉快に散會出來ました これは一面此處の職工が協力一致愉快に仕事を進めてゐる證據ともいへると思ひます、辭職の強要、勸誘なんてことも全然ありません

滿鐵石炭販賣の 事務を統一

販賣、受入兩所新設

滿鐵販賣部では石炭販賣所を大連、奉天、長春、京城の四ヶ所に設置することになつたが更に撫順山元と甘井子港とに石炭受入所を新設することに決定その所長は販賣事務所長と同格者で二十九日午後所長の任命及びそれによる人事の異動を發表の筈、撫順の受入所は山元で掘出された石炭全部をこゝに受入れて各地への發送積込み、貯炭場の調節、品質調査等の事務をとり甘井子の受入所は積込船の交涉及積込等を主として取扱ふことになる模樣で十月一日からの實施に決定した

甘井子設備整ふ 四番バース使用開始

滿鐵では其の機械化、電氣化によつて文化的港灣として立派に竣工を見た甘井子埠頭ではその後も着々設備の充實に努力が續けられ特產出廻期を控へ石炭積出期を目指し全力をあげて活動中であるが、七月一日より先づ埠頭第一番バースのみが使用されてゐるが愈々諸般の準備が完了したので四番バースをも使用することゝなり目下調査中であるが十月二日より使用始めの運びになるだらうと

大平副總裁 負傷の經過良好

【東京二十九日發電通】大平滿鐵副總裁は去る十二日帝國ホテルにてフトしたはずみから右手關節部に負傷し引續き同ホテルに療養中であるが、昨今餘程輕快となつた

電話と製鐵所 公營反對

【東京二十九日發電通】社民黨は今朝十時電話及八幡製鐵所の民營反對決議を爲し關係者に陳情した

太田長官の 視察日程

太田關東長官の北滿視察日程は左の如く決定、隨行者は小林秘書官、松田事務官、佐藤理事官、石丸巡查の四氏で滿鐵からは土肥地方部庶務課長が案內のため同行することに決定した
▲三十日前九時大連發、途中奉天下車
▲一日前六時二十分四平街着同七時五十分洮南着一泊
▲二日前八時四十分洮南發、同後四時五十五分龍江着、同所より齊々哈爾迄自動車、齊々哈爾一泊
▲三日前十一時三十分昂々溪發、齊々哈爾、昂々溪間自動車、同後六時三十五分哈爾濱着
▲四日滯在
▲五日後十時四十五分哈爾濱發
▲六日後八時三十分大連歸着

人事

▲幸島知己氏（大連民政署長）二十九日午後金州往復
▲岩上源一氏（航空會社々員）二十九日下り旅客機にて京城より來連
▲坂本春樹氏（山下汽船會社員）二十九日より機にて福岡まで

大觀小觀

蔣介石氏と張學良氏との會見、それが出來れば大によし。
◇一層のこと、馮玉祥氏や閻錫山氏、さては汪精衛氏、李宗仁氏らをも加へて和平の樹立に努めて如何。
◇一體、これらの要人間に利害懷實以外、根本的に相容れぬ何物かゞありますか。
◇だが奉天側としては、その出處進退を天下に向つて公明正大に表示するの必要なきや。奉天側の態度は瞭疑の的となつてゐるやうだ
◇政友會、名古屋で倒閣第一聲を擧ぐ。
◇これから大に國民生活の實際問題に關し朝野兩黨の眞劍なる政治的鬪爭が望ましい。

三十日（西の風）曇後晴

各地溫度

	十一時	昨日最高
大連	一八、七	一八、八
旅順	二一、〇	二〇、一
營口	一八、五	一八、六
奉天	一七、七	一七、八
長春	一七、九	一七、七

滿潮　午前三時廿五分　午後三時廿五分
干潮　午前十時廿五分　午後九時五十五分

新社屋落成記念の祝賀會場入口
やうやく出來上り開會の日を待つ

朝鮮疑獄 第二回續公判 けふ開く
前回川崎の供述で一層世間の注目と興味をひき傍聽人殺到
落付拂つた山梨大將

【東京二十九日發電通】朝鮮疑獄第二回續公判は二十九日午前十時から開廷、前回における川崎徳之助の供述によつて一層世間の注目と興味を集め傍聽人も倍加して午前六時頃から早くも押寄せる景況である、山梨大將は前回と同じ五つ紋付羽織袴、法廷馴れがしてか微笑さへ浮べ落つき拂つて被告席に着く、小中裁判長以下檢事、辯護士着席し後藤長榮から取調べが開始された

運動の動機は？
後藤の訊問に入る

相被告波久津劍、川崎徳之助等との交際關係から別府温泉地據下問題等を聞かれ、釜山取引所新設の件に入る

裁判長　釜山取引所新設の認可運動を思ひ立つた動機は
後藤　自分は元青島取引所の顧問などをしてゐた關係から釜山に取引所を新設するの意義を感じやつて見る氣になつた
裁判長　川崎の出した釜山取引所設置の願書は何處で誰が作成したか
後藤　別府に川崎と一緒に行き私が書き川崎が捺印した
裁判長　肥田と山梨の關係などう聞いてゐたか
後藤　山梨さんが病氣の時一人で看病したり來客も山梨に代つて應接する程の深い關係の有る人と聞かされた
裁判長　肥田と會見したのは
後藤　肥田が山梨總督と御大典で京都に來た時私と大井と波久津と三人で京都に行つて會ひ取引所新設と東萊温泉土地拂下げ問題につき是非許可されるやう盡力して異れと頼んだ處肥田は東萊温泉の方は大丈夫引受けるが取引所の方は重大問題だから重れて相談しやうと答へた

裁判長　總督に御願してやるとはいはなかつたか
後藤　その時はありませんでした
裁判長　肥田に對し川崎の名を持ち出したのは
後藤　二度目の會見の時肥田は取引所新設出願人は充分信用ある米穀商でなければ駄目だといふので川崎といふ人は是々の人で充分信用ある米穀商だと話した次いで川崎に肥田との會見を進めた事につき
裁判長　川崎を山梨と會見させやうといふ話の出たのは
後藤　肥田等と佐々木の川崎の宅に行つた時出た
裁判長　川崎に金を出させる話の發端は誰の口から何時切り出されたか
後藤　昭和三年十二月六日肥田に呼ばれて行つて見ると肥田は總督が政治上の事で少し金が要るから十萬圓ばかり川崎に出させて異れぬかと話された
裁判長　肥田の口から川崎に十萬圓出させて異れと寄したのか、被告の方から川崎に出させやうと申出たのではないか

後藤　こちらから話し出したのではない肥田の方から川崎に十萬圓といつたのは確かです
裁判長　その以前に被告等の方から總督が金が必要なら川崎に出させてやると肥田に申出た事はないか
後藤　後にも先にもこちらから水を向けた事は絶對にない
裁判長　肥田の申込に被告は何と答へた
後藤　何しろ大金だが川崎に話して見やうと答へ波久津と共に川崎を尋ねてこの旨を傳へたが川崎はナカ／＼うんと承知しなかつた
裁判長　川崎は確かに取引所設置の事を成功せしめてやるとの證書を肥田に入れさせなければ金は出せぬといつたのではないか
後藤　さうもいはなかつたが肥田にも責任を持たせる積りで書かせたのです
裁判長　その後山梨が川崎方を訪れた時の模樣は
後藤　山梨と川崎とは書畫骨董等の風流のお話しで取引所の話や金の事は全然なかつた
裁判長　被告等と川崎に金を出させる相談はどんな具合に纏めたか
後藤　山梨の政治始上の事に使つて貰ふ目的として五萬圓、肥田に運動資金として二萬圓出させやうといふのです

政治上の御用金
それはどういふ意味

裁判長　山梨の政治上の用に立てるとはどういふ意味か、結局山梨に金をやらうといふ事なのか
後藤　それは違ふ、山梨の政治上の活動のため使つて貰ふやうに肥田を通じて
裁判長　それなら肥田の方や山梨の分と分ける必要はなく七萬圓全部を肥田に渡せば良いではないか
後藤　二萬圓は一私人としての肥田の分です
裁判長　被告は川崎にこの金を出させれば新設認可は不可能だといふ事をいはないか
後藤　絶對にない
裁判長　然し商人の川崎はそれでなかつたらそんな大金は出さぬと考へられるが
後藤　決してそんな事は申さぬ
裁判長　被告自身の心持は
後藤　肥田の手許に山梨のためとして金を出して置けば間接的にも認可運動に良い影響を及ぼすだらう位に考へた
裁判長　重ねて聞くが五萬圓を直接渡すも無理はなく山梨の政治上の活動のために御使ひ願ふとして肥田に渡す積りでゐたかさうです
後藤　何故山梨に渡して臓ひさと迄げる……その後川崎から山梨に五萬圓……から聞いた……いませうと……

後藤　粟々山梨に金をやるとの目的でなく山梨のために肥田にと考へたのです
裁判長　それでは川崎が山梨に手交したのは何故かこの點について被告の觀察は
後藤　川崎はその金を肥田が私用に消費するのを怪んだのでせう
裁判長　何等意味のない獻金とか總督の政治上の活動の爲めと云ふが内心は此の運動のため山梨に贈賄すると云ふのが正直な肚じやないのか
後藤　そんな氣持はありません
裁判長　假りに被告にそんな氣持がなくとも川崎の氣持はさうであらうとは考へなかつたか
後藤　川崎もそんな肚ではなく山梨の人格を敬慕して出すといふ清い氣持であらうと信じてゐました

裁判長の疊みかけて鋭く訊す訊問に被告後藤はタヂ／＼となりながらも一生懸命に遁れんと努め午後一時休憩となる

皇后陛下 東京還啓 十月六日に

【東京二十九日發電通】去月五日以來那須御用邸に御滯在中の皇后陛下にはいよ／＼來る十月六日東京に還啓遊ばされる由洩れ承るが御目出度き御兆候を拜して居ることゝて鐵道省では特に御安靜を期するため御專用車を御運轉申上げることゝなつた

航空郵便專用の郵便函新設
十月一日から空輸時間改正で大連市内十ケ所に

來る十月一日から大連、東京間定期航空便の發着時刻が既報の如く改正される結果、飛行當日午前五時五十分迄に大連局へ差出された航空郵便物および同時刻迄に市内郵便函から取集めた航空郵便物がその日の航空便で發送される事となつたが、右時刻に間に合はせるため

全市内 の郵便函を開函

しやうとすると午前四時半過ぎから九名の通信夫を使役しなければならず著るしく多大の勞力を要するので、遞信局では今回市内左記集配郵便局前に航空郵便專用の空色郵便函を設け未明の取集めにはこの專用郵便函のみ開函する事になつた、元來航空郵便物は郵便局の窓口へ差出しても市内一般ポストへ投入しても差支へはないのであるが航空郵便專用の

ポスト が設けられたので

ちはこれを利用するのが一番確實だとの事である、なほ空色航空郵便專用ポスト設置場所は左の通りである

▲大連大山通り郵便局前▲同吾妻橋郵便局前▲同山縣通り郵便局前▲南山麓郵便局前▲若狹町郵便局前▲信濃町郵便局前▲東公園町郵便局前▲伏見町郵便局前▲常盤町郵便局前

因に日本航空輸送會社では大連出發が早朝となるので當方面の旅客郵便物等の航空利用も漸次増大したので益々

能率を 向上するため今

回新購入のスパーユニバーサル旅客機二機を當地に増加する事となり、一機はかれて受領の爲め東上中の當地所屬都築操縦士および金子機關士が東京より空中輸送して二十九日周水子に到着した、なほ殘り一臺も近く來着する筈で秋天高き同飛行場は一段の活氣を呈してゐる

名妓一也が愛人と大連市中に愛の巣
關西藝界の煩はしい噂を後に 抱へ主から說諭願ひ
悲しい人世苦がふたりを道行へ
單なる戀のみでなく

關西劇壇にその名を知られた第一劇場座附作者舞臺監督田中總一郎（三二）氏が大阪南區難波新地の抱藝妓一也こと石橋ツヤ（二七）との道行劇を地でゆく艶ツぽい戀の道行劇を地でゆく艶ツぽい噂は既に内地劇壇の入選にパツと擴がり騒がれてゐたが、戀の二人はうるさい噂を後に去る十九日入港のうらる丸で來連、大連市中に戀の巣を營へてゐることが判明し、抱主紀の庄こと岡村庄平は舊知の辯護士を代理人に廿九日大連署保安係に搜査及び說諭願を提出した

は上陸と同時に市内伊勢町東洋ホテルに投宿、宿帳には清水四郎（三〇）妻町子（二五）と假名し、宿の者には一週間ほど滯在するといつてゐたが、何思つたか四十分ほど經て友人を訪れにゆくといつて外出したまゝ行方不明となつたものである

東洋ホテルに 一先づ投宿

大連まで戀の行進曲を續けた二人

總一郎氏が藝妓一也と駈落ちするまで——そこには單に戀と名づくるもの以外に、憂鬱なる人世苦が氏を誘惑した、即ち去る十五日座附の第一劇場が京都南座興行を最後にいよ／＼解散と決まつた十六日、氏は阪東壽三郎等と身の振方を相談し兩名連だつて大阪に到り新地紀の庄の藝妓一也を揚げて遊興したがその時駈落ちの相談が纏まつたものらしい總一郎氏と一也との交渉は本年二月總一郎氏が愛妻を失ひ子供もない無聊から馴染を重ねたもので一也は紀の庄に前借四千圓あり新地で流行ッ妓であつた、總一郎氏は長田秀雄氏の高弟で大震災後東京を脱れて京都東亞キネマの助監督をするうち白井松竹社長に見出され數月日で關西劇壇に名をなした新人である（寫眞は一也）

年收廿萬圓の副業

僅か八十戸の一寒村が、副業から年收二十萬圓日本一の金持村となつた實例、キング十月號にあり。

泥棒詐欺御用心
大連署が市民に警告

いよ／＼犯罪季節に入り大連署では防犯警察の充實に努めてゐるが打ち續く不景氣と就職難、殊に本年は銀安の影響で強窃盜、詐欺、横領等の犯罪が著るしく増加し人心が荒廢してゐるのに鑑み一般市民の注意を喚起すべく左の警告を印刷し各戸に配布した

一、店舗住宅には警備電鈴を設備すること
一、街燈を點けて市街を明るくすること
一、使用人の寫眞を撮つて置くこと
一、戸締に氣を着け訪客は誰と確めて戸を開けること
一、犯罪があつたら警察署（電話一〇九、四九七七番）又は派出所（交番所）へ直ぐ知らせること
一、犯罪の現場は警察官の臨檢する迄其の儘とし一切手を觸れぬこと

防波堤に衝突 船體に穴あく

廿八日午前九時頃福昌公司所有戎克第二十二號福昌丸（船長某外一名乘組）は波濤の爲港灣檢疫所前防波堤にぶつかり船體に穴をうがち危險に瀕したが折よく入港檢疫中であつた海務局所有檢疫艇小高丸が發見加藤技手の指揮のもとに人命を救助、船體を曳行して安全地帶に引きさつたが、お役目柄とはいへ小高丸の適宜の所置は評判が好い

六たび早大軍 榮冠を獲得
關東學生陸上競技で

【東京廿八日發電通】第十二回關東學生對抗陸上競技第二日は廿八日午前九時半より神宮外苑にて擧行、早大は百廿七點七分の六を得六年連勝の榮冠を獲得した、決勝記錄左の如し

▲槍投　一等中川（早大）（四十二米一五）二等長尾（明大）三等能和（早大）四等鈴木（明大）五等住吉（早大）六等落合（明大）
▲走高跳　一等木村（早大）（一米九六日本新記錄）二等井上（帝大）野瀬（文理）（一米八三）四等杉田（早大）荒木（文理）六等堀部（文理）住吉（早大）木田（早大）内田（慶大）
▲八百米　一着矢榮（早大）（二分一秒八）二着藤木（早大）三着保阪（文理）四着津田（慶大）五着色部（文理）六着富江（明大）
▲槍投　一等住吉（早大）（六十三米三一日本新記錄）二等伊藤（早大）三等菅沼（文理）四等山本（慶大）五等園井（立教）六等門田（慶大）
▲三段跳　一等山縣（早大）（十四米一〇）二等福永（早大）三等江尻（文理）四等西田（早大）五等黑田（慶大）六等竜内（早大）
▲高障碍　一等藤田（文理）（十五秒三）二等淺川（文理）三等笹岡（帝大）四等西田（早大）
▲二百米　一着中島（早大）（二十一秒六大會新記錄）二着吉岡（文理）三着佐々木（文理）四着阿武（慶大）五着西田（早大）六着藤木（早大）
▲一萬米　一着津田（慶大）（三十三分五十二秒六）二着兒島（明大）三着北本（慶大）四着中島（早大）五着井上（文理）六着小原（早大）
▲四百米　一着大木（法政）（五十一秒四）二着直井（法政）三着綻（明大）四着橋本（日大）五着高西（慶大）六着勝股（日大）

各校別得點數

校	得點
早大	百二十七點七分六
文理大	九十五點八分三
慶大	五十六點四分一
明大	二十點七分三
帝大	十五點二分一
法政	十一點七分三
立教	四點七分三
日大	一點

秋の競馬
けふ午前の成績

廿九日の星ケ浦における秋期競馬三日目午前中の成績左の如し

▲第一競馬（秋抽）千六百米　第一着大幸（田中善騎手）二分六秒三　第一着香賓（大差）配當五圓
▲第二競馬（新古呼）千八百米　第一着武幾島矢（打田騎手）二分十六秒三、第二着旭昇（九馬身）第三着隆洞（二馬身半）配當九圓八十錢
▲第三競馬（各抽）二千米　第一着源（足立武騎手）二分四十四秒一　第二着幾松（首）配當六圓二十錢
▲第四競馬（各抽）千六百米　第一着山之丸（内田騎手）二分十秒一　第二着金峯（五馬身）第三着幸勝（半馬身）配當七圓十錢

無人の戎克 威海衛沖に漂流

廿九日午前七時大汽昆山丸よりの無電によると午前六時頃北緯三十七度五十分東經百廿二度（威海衛沖三十浬）において無人の難破戎克が漂流してゐるのを發見したが

妓こと大久保イト（二三）は二十八日午前九時ごろ沙河口の大師堂に參詣に行くと稱して外出したまゝ歸宅せず行方不明となつたので抱へ主より二十九日市內各署へ搜査願を出した

全滿庭球選手權大會成績

滿洲體育協會主催のもとに開催された全滿硬式庭球選手權大會第一日、廿八日午後メンス組の成績左の如し（中央公園コートで）

▲ダブルス準決勝

河島 澄田	2（六—四、六—二、六—二）	0	示森 淺邊
小寺 藤田	2（六—三、七—五、六—三）	0	伊藤 瀧岐

▲シングルス第二ラウンド

小寺	2（六—四、六—一）	0	示森
河島	2（六—〇、五—七、六—四）	0	伊藤
澄田	2（六—二、七—五）	0	瀧岐
藤田	2（九—七、五—七、六—四）	0	吉田

川島對伊藤、藤田對吉田の戰ひは近來の大接戰であつた

自動車組合問題 無事納まる
關東廳當局が諒解し

大タクの覆轍問題はかれて外には現存自動車取締規則に觸れて營業取消或は拘留科料の處罰を受け内自動車組合に對して當然その責任上現在の組合役員を辭せればならぬ

破目 となり

さならんとし創立間もない大連自動車組合の現在乃至將來の發展に係る大問題となり、これに對する關東廳當局の處置は大連同業界乃至一般に頗る注目されてゐたところであるが、去月來約一ケ月に亘る野村組合長以下役員の奔走は遂に關東廳當局有田保安課長以下の理解と厚意ある處置により廿七日夜大連ヤマトホテルにおいて有田保安課長臨席のもとに役員會議の結果、大タク覆轍問題については大タクより關東廳に對して始末書を提出する事と組合に對して紛爭を惹起したことを席上において陳謝し内外圓滿に

解決 を見るに至つた、尚

プラチナタクシーの違反事件は當夜の役員會において證據を審議したるも不充分の點ありて提出者に返却することゝなり、役員一同は臨席の保安課長に對し

「今後組合員一同は貫銀の違反は勿論一般違反事項を嚴守してなさず事故の絶滅を期し交通機關の眞使命を完全に遂行し、近き將來において合理的貫銀の値下げをなし得るやう努力することを誓ひこれに對し課長よりは組合の大目的に向つて今後一層の努力を希望す」と述べるところあつた

支邦暦に不穩文
支人書店で發見

市内大龍街十六番地啓代書社製繪界にて販賣してゐる上海にて發行せる支那暦民國時憲書に各種國辱記念日に關する不穩文が掲載されてあるのを廿八日小崗子署高等係員が發見直に在品約三千部を沒收し任意その部分を抹消せしめて販賣せしむることゝした

秀奴が行方を晦ます

市内美濃町三二小川席抱へ藝妓秀

御紋章類似品取除を命令

廿七日小崗子署員が市内長安街六十二番地貸家業高振聲（三）方へ國勢調査のために赴いたところ同家にて使用してゐる襖紙の鐵製擴繪部に直徑一寸の蒔物製に裝飾用として菊花御紋章類似品三十個を取つけてあるのを發見したので主人高振聲に任意取除け方を命じた

印刷 長井印刷所

右は航路筋に當るから附近航行船舶は注意されたいと、海務局では右情報と共に直に各船會社に通告注意を促した

新水先案内人・來月から活動

さきに高等試驗に合格した大連港水先案内人森、瀨口兩氏の補職さして嚴密なる試驗の上合格した奧澤、竹尾兩氏は漸く家族を取纏め來連顔が揃つたので愈々十月一日よりパイロットとして活躍する事となつた

佛國の彈藥庫爆發

【ルネヴィユ（フランス）二十八日發電通】當地に近きモンドンの森にある陸軍彈藥庫内に二十七日夜突如一大爆發起り同地方一帶數里にわたり激震を見舞はれたが、幸ひ死傷なき模樣、原因は放火らしい

衛研學術集談會

滿鐵衛生研究所では三十日午後一時から同所圖書室にて左記により第三十五回學術集談會を開くと

▲滿洲に於て支那人の食用する木草に就て、今井浩▲主なる市販殺虫劑消毒劑の殺蛆效力比較試驗、河野通男、館昌次、鹽田太郎▲談叢（一）小兒結核と聚落兒童の撰定（二）狂犬病豫防接種後の痲痺に就て（三）大連における流行性腦炎に就て

レオポルド公逝く

【ミユンヘン二十九日發電通】バワリヤ自由國のレオポルド公は二十九日肺炎のため薨去した享年八十四歲

公は歐州大戰當時ヒンデンブルグ元帥に代つて東部戰線の司令長官として活躍し、またプロシヤのウイルヘルム公がドイツ最初の皇帝として即位を宣言したとき盡力した功績のある人であつた

救世軍の感謝祭

救世軍は例年の通り本年も九月二十日より十月十九日までを感謝祭として全國にわたり救靈的社會事業の資金を得るため一般の理解ある同情者の賛助を仰いでゐるが、南滿洲では大連、沙河口、奉天の各小隊瓦房店および營口の分隊が傳道に大童である

台所メモ
公設市場物價

品名		
鯛（生氷）百匁	八〇〇	五五〇
まぐろ同	三五〇	二五〇
ほうぼう同	一〇〇	五〇〇
たこ同	一五〇	一〇〇
ぐち同	一〇〇	一〇〇
かながしら同	四〇〇	二五〇
えび同	一〇〇	
ひらめ同	一〇〇	三〇〇
すずき同	一五〇	五〇〇
さはら同	五五〇	三五〇
めばる同	一五〇	一五〇
あぶらめ同	二五〇	一二〇
ぼら同	二〇〇	一五〇
かれい同	二〇〇	一〇〇
さわら同	一五〇	一〇〇
いな同	一〇〇	一五〇
うなぎ同	一二〇	一〇〇
あなご同	一〇〇	五〇〇
どぢやう同	二五〇	一五〇
	三〇〇	二〇〇

早稻田大學講義の秋季新學期開始

早稻田大學講義録は、學力を容易に且つ確實に得せしめ中學講義、高等女學講義、商業講義の中等程度から、政治經濟、法律文學講義の大學程度、電氣工學、最新電氣建築の技術講義、さらに高等學校專門學校、專檢受驗用の受驗講座等十種類の講義録がある。この十種の講義録は、早稻田大學の教育奉仕事業でその規模の大にして完備せることで早稻田大學に特別入學の出來る大特典のある今秋季新學期を開始して入學者を募集中であるから、ハガキに希望の科目を記入して「東京市牛込區早稻田大學出版部」宛に申込めば無代で内容見本を送る由

俠艶一代男（70）

米田華紅作　伊藤幾久藏畫

百花園の秋（四）

「お粂さん、そりやしごからうがね」

老婆がのつそり前へ出て

「お前一人で打てる芝居ぢやなし、私たちの取りまきがあればこそ、光つてゐられるんだ。派手からすつかり擱つて行くと云ふ法があるものかね」

「お氣の毒さま見たやうな話だが、今日の所は仕方がないやね。それでも文句があるなら勝手におしな」

「まアいゝやな」と、目明き按摩の道玄が、何か頷りと、老婆を眼で制してゐた。

「だつてお前、あんまり馬鹿氣た話ぢやないかね。どこにこんな事があるものか？」

「では私は、これでお暇をするからね」

と、兩人へニヤリと隠な笑ひ、急に羞かしさうな態を見せて「道玄先生！、乳母やも、これでお別れします。また明晩、逢いましやうぞ」

くるりと身を翻すと、しやなり〱と兩の振袖をひら〱させながら、秋草の花が咲き亂れる小路を氣取つた風で歩いて行く。

「嫌になつちやうね。何て人を喰つた女だらうか？、道玄先生、乳母やもこれでお別れしますだつてさ。どこを押せばあんな音が出るものかね？」

老婆が口汚く浴びせかけるのを

「まアさ、相手がゐねえのに、幾ら罵つてみたつて始まらねえ。それよりは婆さん！、鳥渡耳を借しな」

「あいよ」と屈み加減の腰をつんと延して、白髪頭を道玄の前へ突き出した。

「なア！解つたか？最初は擬ばして置きやいいんだ。何れは儂の手で……」

「さうかい？それもお前さんの云ふ通りだ。今が大切の瀬戸際で、折角引つ縛つた獲を逃してしまつた日には蛇蜂取らずと云ふことだからね」

嗄く言葉に頷きながら、老婆は薄黄色い齒齦をあらはにニヤリと笑んだ。

「幾ら蝶であらうさ、蜂であらうさ、たかが女だ。恐れることはねえのさ」

「だがなか〱一筋縄ぢや行かない女だから油斷は禁物だよ」

「大きに合點！ではそろ〱戻るとしやうぜ！」

「それがいゝ！戻りは一つどこかで熱い奴を氣張つて貰ひたいね。向島くんだりまでお出ましで、お粂に預けてあると思へば諦めもつく、空き腹にきゆッとやりたいものさ」

「へッ！目明按摩に婆さんと道連れか？」

「どうせ映えた道行きぢやないよ、これでも昔はね」

「へん、褒めてくれ！金慾許りでなくまた色慾まであるのかい？」

「冗談お云ひでないよ。雀百まで踊りを忘れずさ。この道ばかりはね」

「遣り切れねえより氣味が惡いせろさ」

「道玄さん。道には一つ家に起き伏してゐるんだ。口説いて御覧よ、満更ではないやね。ホツホ、、、、」と、梟の鳴くやうに氣味惡い笑ひ聲。

道玄と、老婆は冗談口を叩き合ひながら百花園の小路を出口の方へ歩いて行つた。

「おやッ！向ふから來るのは、八番組の濤吉ぢやないかえ？龍吐水持の金公に、丁稚が一人、大木戸の吳服屋、鳥居の旦那が一緒の所を見ると百花園へ遊びのお伴と見える。惡い奴が來たね」

老婆が立ち止まつて、藪蔭の農家がまばらに散在する田甫道の方を指し示した。

「こいつは不可ねえ。婆さん。引き戻した。どこか道を變へて逃げやうぜ」

「重ね〲何て嫌な日なんだらう！」

道玄と、老婆はすぐに踵を返すと、園内の元の小路へと逃げ込んだ。

そんな事を知らうわけもない、島屋吳服店の主人に丁稚、か組の鳶頭濤吉に金次の四人連は高聲に談笑しながら這つて來る。

キネマと演藝

歌舞伎座の初日狂言　割引券を前賣

市川團太郎、中村新駒、市川福藏、中村福松郎等の四大幹部が鏑を揃へて花々しい初日を來る十月二日より愈々歌舞伎座で蓋をあける歌舞伎劇の初日だし狂言に就いては座方でも久方振の歌舞伎の事とて種々幕内側と按衡中であつたが左記の如く決定した

序開　御目見得だんまり
一番目　馬盥太閤記　三幕
中幕　老後の政岡　一幕
切狂言　扇屋熊谷　二場

以上いづれも五行本狂言のみを選拔してゐる、入場料も時節柄特に低廉料金とし前賣割引券を發行して觀劇家の便に供し安く面白く見せると

女よ汝の名を汚す勿れ

蒲田現代劇作品北村、小松と五所平之助のコンビネーションで及川、松井、瀧岡、吉川の女優に新井、齋藤、横尾の男優と新進揃ひのキャストも興味をひく【帝國館上映】

荻野綾子孃獨唱會を聽く（上）

村岡樂童

少し遅れて「ちんちん千鳥」と「お菓子と娘」も濟んで私がバルコンのシーツに腰を下した時は三番目の「國」の終句に近い「あゝ新しいものとては」云々の所でした

次の「斑猫」からしんみりと聽かして頂いたのでした。先づ以て荻野孃の聲は道フランス仕込みの發聲法とあつて好いディクションの基に歌詞を明瞭に發音する事と纖細な表賦と其上に女史の持つ高雅な品性とが相待つて甞からず私共はアップリシエートさせられました。女史の唄ひ振りを窺ふのにコントロールの方面は自由な域に達して居られるが、當夜の歌曲の中で表賦上の强弱は僅かに外國の歌曲の中に一二を見受けたのみで他はフォルテは全然なく總てはピアノ、ピアニッシモ、メゾフォルテであつた樣でした。此れは女史が最近フランスで研究された發聲法に據られた事と思はれますが同じフランスと云つてもパリー音樂院のマダムセストン女史やグランジエー氏等の一派は絕對に右の發聲法に反對して居ります其理由は歌謠は朗詠や修辭學や點描派（ポアンティリスム）の主張する朗詠法では無い何處迄も音樂的で無ければならないし決してジャンジャク、ルウソオが云つた樣なフランス語に操る最上の宣叙調は殆ど其凡ては極めて狹い音程の間を往來せなくてはならないし音聲を强く高低せしめてはいけない執拗な音色を少くし大聲（エクラ）は全然用ひずに殊に叫聲は絕對禁物である」とルウソオが論じて居るのは荻野女史のに當篏まるけれども一方舞臺藝術の立場から云ふと一般效果の點に於ても大いに疑問の餘地があると思ひます。

女よ汝の名を汚す勿れ

五所平之助監督の蒲田映畫「女よ汝の名を汚す勿れ」の試寫を見た。此のシナリオは三ケ月にわたつて映畫評論に連載されたものであるが、出來上つた映畫はシナリオと大分變つてゐる。夫を失つて、二女を抱き、生活戰線に乗り出した妻は獨力では世渡りする事が出來なかつた。第一のパトロン、第二のパトロン……そして十八年の年月が過ぎ、二人の娘が成人した時、此の母の犠牲は二人の娘に如何に解釋されたか「あたしだつて母樣と同じやうにするでせう」と姉は泣き、「あたしは育てゝいらなかつた」と云つて自らの命をピストルに失つて行き、母は屍にすがつて「あたしは一體どうすればよかつたのだらう？」と叫ぶのみであつた

◆五所監督は此の映畫に於て成功したと云つてよからう。終始力をおさへず、シナリオの持つ迫眞性を充分に再生してゐる。殊にメイン・タイトル直後のネガとポジを適當にコムバインしたファースト・シーン、輕井澤より東京への列車中における母子の離れた感情の表現（但し此處に於けるネガの使用は一寸多過ぎるが）姉の婚約破談後の食卓に於ける母子三人のこそばゆい氣持の描寫、最後の激情を表現する谷川より瀑布までのモンタージュ、等々、氣分的に非常な成功と云へよう。結局五所監督の陰鬱性と近代性はかたよる事なく結合し、完全に描寫し、其手腕と技巧は、全部此の一篇に打ち込まれてゐると云つてよからう

◆俳優は牛原、池田等の監督作品に於けるが如く、幹部連の顏は見られぬが、新進若手級の男女優が適所適材に用ひられてゐる殊に及川道子、松井潤子、吉川滿子の演技は賞するに足る。花岡菊子の役も一寸變化があつて面白い。新井、横尾、齋藤等男優連の助演もいゝ唯、北村小松の既成基督教會に對する反感の犠牲が、五所監督のナンセンス味の犠牲か、生來の持ち味のたたりか、飯田蝶子のクリスチヤン家政婦はあばれ過ぎてあくどい氣がする。（二十九日より帝國館に於て上映）

噂話

ベビーキネマ黨の三菱の人達が十月一日の察祭に時代劇「大菩薩峠」をやつて九ミリ半に寫す▲またベビーキネマクラブの秋季撮影大會も近づき今度は金福縦へロケーションしようかと寄々協議中▲次週大日活で上映される内務省募集緊縮映畫「靜かなる歩み」の原作者は▲大正十四年まで福昌公司に勤務し現在滿鐵島支店を繼承自營し大正十五年大阪每日號より「サラリーマン論」を公刊▲今年の一月には本紙に「一蒙觀音の叫び」を寄稿した青島副昌公司の吉田泰秋氏である

大連 JQAK

九月三十日午後七時

▲ラヂオ體操
▲映畫物語「嵐は悲し」解説觸天柱　伴奏寶館管絃部
▲レコード常磐津「松島」淨瑠璃常磐津松尾太夫、三味線同文字兵衛、上調子同八百八
▲ハーモニカ（イ）セレナーデ（ドリゴ作）（ロ）キスメット（ウエッケー作）（ハ）ウイリアムテル（ロッシニイ作）永田彰男
▲義太夫「新版歌祭文」（野崎村の段）淨瑠璃笹逸産豐廣、三味線鶴澤叶治郎、ツレ彌宮崎夫人、同錠川夫人
▲支那劇「背油山」連東倶樂部々員
▲職業紹介事項
▲料理獻立
▲天氣豫報

第廿三回　滿日勝繼碁戰

【第二回勝二回目】　三子　湯淺唯二氏　二段　林仁作氏

イロハニホヘトチリヌルヲワカヨタレソツ

—【1】—

○一タの三　●二レの五　○三レの九　●四ワの三
○五ヨの四　●六ヌの三　○七ハの十四　●八への十六
○九ハの十　●十レの十一　○十一レの四　●十二タの六
○十三ヨの六　●十四ヨの七　○十五レの七　●十六レの六
○十七タの七　●十八ヨの五　○十九かの六　●二〇カの五

▲清水二段講評　黒十は穩かに（い）に打ちたし併し左邊に打つとすれば今一歩控へて（ろ）に打つ方よからん、黒十二早し（は）に打つて機を待つべし黒十六形惡し十八に綽れ白十九のさき十七に粘ひで打つべし

(一)
第八千七百六十七號
(火曜日)
滿洲日報
昭和五年九月三十日
滿洲日報
印刷 滿日社印刷所
改造文庫
百頁・十錢
窮極廉價版
東京芝區愛宕下町
振替東京八四〇二
改造社
社會主義の發展
マルキシズム認識論
辯證法的唯物觀
哲學の實果
神と國家
婦人論
エミール(上卷)
エミール(下卷)
國家觀
哲學概說
現代哲學思潮
無政府主義と社會主義
財産進化論
勞働價値說・搾取說
經濟地理概論
俳諧七部集
朝の螢
十年
川のほとり
松の芽
海やまのあひだ
立春
花樫
人間往來
夏目漱石著
坊っちゃん
百四十版
草枕
百二十版
それから
百版
國家論
金融資本論
日本開化小史
天才論
倫理と唯物史觀
マルクス經濟學大綱
帝國主義論
社會進化と生物進化
蕪村七部集
伊勢物語
神皇正統記
奧の細道
芭蕉俳文集
曾根崎心中・心中天の網島・女殺油地獄
北村透谷選集
樋口一葉選集
平凡
槻の木
野原の郭公
原生林
空を仰ぐ
童謠集
國民歌謠集
舞踊詞集
背德者
河上肇著
マルクス主義經濟學
カウツキー著
エルフルト綱領解說
ボグダノフ著
經濟科學概論
プレブス經濟學
日本經濟論
日本經濟學說の要領
日本商業史
日本工業史
經濟學の實際知識
リッケルト論文集
社會進化と婦人の地位
幸德秋水集
子規俳話
山陰土産その他
民謠集
獄中記
厭世家の誕生日
日輪
勞働者の居ない船
海に生くる人々
シラー詩集
イプセン全集(一)
イプセン全集(二)
どっこいおいらは生きてゐる
句集虚子
井泉水句集
サーニン
一青年の告白
一週間
石川啄木著
一握の砂・悲しき玩具
我等の一團と彼
雲は天才である
寡婦マルタ
細井和喜藏著
女工哀史
中江兆民集
財産起源論
組織論
三民主義
唯一者とその所有
金融資本論
封建社會の研究
近世の農村問題
小公子
ホワイト・ファング
嬰兒殺し
チェーホフ書簡集
佛蘭西家庭童話集(第一卷)
佛蘭西家庭童話集(第二卷)
愛慾
死の舞踏
奈落の人々
爭鬪
洋燈筆記
室生犀星詩集
千家元麿詩集
横瀨夜雨詩集
修禪寺物語
少年の悲哀
運命論者
早稻田大學講義・入學の好機は今!
開講愈々迫る!!
法律講義
法律は現代人必備の知識である。本講義は高等試驗其他の受驗生、法學生、官公吏は勿論、商家、農家に於ける必携の法律全書である。解說最も平易、一讀容易に法律知識を得、これを利用することが出來る。
每月一回發行 學費月壹圓廿錢 一ケ年半修了
文學講義
本講義は文藝愛好者に對して文藝の鑑賞・批評・創作の豫備的教養を與ふるを目的とするもの:既成文壇の牙城は動搖しつゝある。此際新に文壇に進出せんとする人は、須らく本講義によつて必要の教養を得られよ。
每月一回發行 學費月壹圓廿錢 一ケ年半修了
政治經濟講義
本講義は、政治經濟の眞知識を平易に解說せる早稻田大學の解放講座である。内容は正確にして最も系統的、世相の急迫その極に達せる今日、何人も本講座に來つて、現下諸問題解決の鍵を得られよ!
每月一回發行 學費月壹圓廿錢 一ケ年半修了
建築講義
本講義は、建築に關する最新知識の全部を網羅せるもので、講師は建築學界の全權威を集め、内容は平易、簡明を旨とし、誰にも易かる建築界唯一の好參考書、實際手腕養成の大機關である。
每月一回發行 學費月壹圓廿錢 一ケ年半修了
電氣工學講義
最新電氣講義
電氣工學の全科を、早稻田大學の諸教授が責任を以て執筆せるもの。遞試第二種・第三種受驗者には、唯一の準備書、工業・工手學校學生には特に適切な參考書!最新電氣講義は小學卒業程度の電氣に志す人々の必讀書。
每月一回發行 學費月壹圓五拾錢 一ケ年修了
中學・女學・商業・受驗
見本進呈
申込所
東京・牛込
早稻田大學出版部
振替東京一二三・大阪六八九〇〇
帆足理一郎著
優越の世界へ
宗教と人生 廿九版
死生と宗教 十二版
精神生活の基調 十一版
哲學概論 四十版
嘉悅孝子著
女史著 怒るな働け
トマスアケムピス 中山昌樹全譯
基督に倣ひて
イエスの宗教と基督教
聖ベルナアル傳及說教集
郷司慥爾著
基督教史
發兌 新生堂
東京市神田區北神保町二 振替東京六六二七三番
資本金 壹億圓(全額拂込濟)
積立金 壹億壹千參百五拾萬圓
本店 横濱市
支店出張所
横濱正金銀行
大連支店
大連市大山通二番地
1930
改訂増補 滿鐵弘報係編
滿洲寫眞帖
四六倍判美本 價二・〇〇 送一二
滿蒙關係圖書目錄
申込贈呈
大連市紀伊町
中日文化協會
振替大連二八五〇
鉛管、鉛板、瓦斯管、衛生工事
便器、洗面器、水道金具、水道工事
各種タイル、テラカツタ、煖房工事
フエルト ルーフキング 直輸入 屋根工事
ピッチ 防水工事
請負
建築材料商
藤川篤助商店
大連市大山通十四番地
電話四六三九番
十月特別増大號
商店界
附録大附 單行本 別冊添附
不景氣撃退の虎の卷
化學商品製造法
堂々四百二十八頁の四六判大單行本
定價壹圓
大附録と二冊で
世界各國の國産愛用運動の實況
人間の頭腦の働きは偉大である
無精な發明物語
不景氣時代の切拔策
兼業の選び方
商店の稅金の話
自動車販賣の話
谷孫六=金儲けのヒント
思ふ壺に嵌める宣傳
商店詐欺の正體
我失敗の告白
商店界資金借用人決定
入選者氏名詳細愈發表
日本廣告聯盟
商業團體組織法
店員よお拂ひ箱となる勿れ……倉本長治
成功した遊覽物々しいカフエ
不景氣對策失業者新商賣
大阪心齋橋風景
不景氣對策の一
商店界社の最新刊書六冊
倉本長治先生著
店員の訓練と待遇
清水正己先生著
販賣術とサービス
室田久良三先生著
店舖の設計と裝飾
商店界編輯局編
廣告の圖案と文案
大塚政晨先生著
販賣商略と廣告
郡山幸男先生著
廣告印刷物の知識
誠文堂經營
商店界社

家庭・學藝

すらくと澱みなく 教科書を讀む盲人
點字に文字の世界をひらく 山吹町の盲唖學校

輝かしい生への歡喜と希望とを無限に秘めた尊くも貴重なる視覺……その視覺を無殘にも奪ひ取られて光による外界との交渉を斷たれた憐れなる盲人、彼等の世界には色も輝きも光明もなく取り殘された彼等の感覺に觸るゝものは内容も餘韻もない觸感と色彩も形態も伴はない無味乾燥な觸感のみである、視覺を持たない故を以て此の憐れなる人々は長い間文字の世界から見放されてゐた、しかし人類の文化は遂に觸覺で讀む點字を創出し盲人教育はそれと同時に長足の進歩を遂げて普通人同様の教育を受けることの出來る有難い世の中になつてゐる

滿洲にも本年の四月から初めて盲人教育の機關が生れた、大連の山吹町にある關東廳立盲唖學校の盲部がそれである、盲唖學校の

存在 が普く知られてゐないため本年の申込は極めて少く現在同校に通學してゐる生徒は尋常一年三名、とそれに國學院の研究科に在學中不幸失明し現在同校で點字を學んでゐる松山氏の四名である、小ぢんまりした盲部の教室には机が四つ並べられ、隅の方に點字印刷器が一臺置いてあるだけ其の外には普通の教室にあるやうな

視覺 に訴へる裝飾物は一物もない、先生の尾上圓太郎氏が兒童の机の前に立つて親切に點字の教科書を讀ませたり、書かせたりしてゐる

盲生のやつてゐる教科ですか？やはり普通の小學校でやつてゐるのと別に違ひはありません、たゞ學ぶ文字が點字であるといふだけのことです、此の四月に入つた生徒はいづれも、こゝに來て初めて點字を學んだのですが僅か四、五ケ月の中に文字を大半覺えてしまひました

といふ尾上氏の話に記者は

漢字 の不便さを笑つた言葉をふと思ひ出した「目明き六年漢字に困り、目くら二年で何でも讀める」全くその通りだ、今年學校に入つたばかりの子供がもうすつかり文字を覺えてすらくと讀んだり書いたりしてゐる、先生が點字を印刷した一枚の紙を與へて「さあ讀んでごらんなさい」といふ、盲生は机の上に紙をひろげ纖手の細い指先に全身の注意力を集めながら紙上の小さな

突起 を橫にさぐつてゆく

アメガヤミマシタ、ヒガテリダシマシタ、スズシイカゼガフイテキマス、ヨイココロモチデス……

何のよどみもなく讀んでゆく。指端の神秘的な能力、それは實に驚異に値するものである、「今度は先生の言ふことを書いて下さい」先生の言葉に盲生は四角な穴が並んであいた一寸に七寸位のニッケル製の金具を取り出してそれを

紙の 上に當て穴をさぐりながら、小さな錐で點字を突いてゆく

〔ハサミガアリマス、モノサシガアリマス……〕

さあ書けたらば一度讀んでごらんなさい、斯くて視覺をもぎ取られた盲人は教育の力によつて苦もなく文字を書き、何のこだわりもなく文を讀んでゆくのである【寫眞は點字を讀んでゐる盲生】

洋種蘭の栽培に就いて……(上)
電氣遊園温室　伊佐義壽

温室の必要なわけ

蘭は多く夕立や豪雨の多い熱帶地方の森林中で日光の直射が少く水分が潤澤に供給される濕氣の多い處の樹皮や岩の間などに生育して居る植物でありますから以上の條件を温室に依つて具備せしめ、蘭の發育を完全にする努であります

蘭の花は艷麗であるばかりで無く清爽で其香氣馥郁としたところは他の花の到底及ぶ處ではありません、又種類も多く花の形も色彩も千差萬別で開花期間も長く中には四十日にも及ぶものがあります

蘭の原産地は印度地方、セレベス、ボルネオ、フイリツピン、ジヤバ其他太平洋諸島の濕潤な森林、東印度及びボルネオの山中、南メキシコからペルー、ベネズエラ、ブラジルに亘り割合低地の森林、アメリカ大陸の乾燥帶、ブラジルの海岸に沿ふて、カルベアン海の島嶼に亘り生育して居ります。

蘭の種類に依つて温度を加減すること

蘭は種類に依つて温度を異にするものでありますから夫々分類して培養する必要が起つて來ます、そこで蘭室を高温室、中温室、低温室、冷室の四つに區分して培養するのが通例の方法であります

(イ)高温室とはボイラーに近い室を云ひ冬期に於ける温度(華氏)は夜間には六十五度から七十度晝間には七十度から七十五度が適當であります、此の温室を利用しなければならない蘭の種類はエーリデス、アングレーカム、ファレノプシス(胡蝶蘭)カランセ等であります

(ロ)中温室とは冬期夜間は六十度から六十五度、晝間は七十度でレーリア、スタンボペア、カトレア、ミルトニア等を收容するのであります

(ハ)低温室とは冬期夜間は五十五度から六十度、晝間は六十度から六十五度で、オンシデユム、リカステ、アンドロピウム等を適種とします

(ニ)冷室とは冬期夜間は五十度から五十五度、晝間は六十度で、適種としてオドントグロツサム、オンシデユム、低温産デントロビウム等があります

以上の樣に四つに區分して培養することが完全に生育しますが通常高、中、低の三室があれば充分であります、尚注意しなければならないのは凡て植物は急激な温度の變化を嫌ひます、蘭も同樣で其の發育上最も禁物であります、併し徐々の温度の變化ならば十度内外は差支へなく、從つて窓の開閉も徐々に行はねばなりませ【寫眞はスタンボペア】

ネヂを巻かぬ 時計が流行
色は白色系のものへ移り 型は丸型から角型へ

▼…日光の移動によつて時を計つた日時計の原始時代から砂時計漏刻時計の時代を過ぎて寶術のやうな科學の力は遂に時の推移と共に指輪の先に寶石の如く光る豆のやうな時計を生み出すまでには時計製作の技術は驚異的な進歩を遂げて來た、今後時計はどんな推移を辿つて進んでゆくであらう、これについて紀伊町に事務所を持つて居る時計輸出入商西川商店に店主西川高嶺氏を訪れて時計の流行をきいて見る

▼…現在は時計の製造者に取つても取扱者に取つても受難時代で時計界は全く行きづまりの感があり、製造者は僅かにケースや型の新らしい考案をめぐらすことでどうにか一時を糊塗してゐる狀態ですが、やがて大きな革命……

▼…電氣時計の最も理想的なものは親時計と連絡した子時計ですが單一なものでは普通の電燈線からコードを引いて自動的にネヂを巻いてゆくもの、及び蓄電池を裝置したものです、スウイスのハーウッドでは携帶者の身體の動きによつて自動的にネヂを巻く、腕時計を作ることに成功しましたが、恐らく將來の時計界を支配するものは此の種のネヂを巻く必要のない時計ではないかと思ひます、かうした傾向は人間の生活が慌ただしくなつて餘裕がなくなつた結果だと思ひますが、それを如實に示してゐるのは毎日巻かなければならないやうな時計の賣れなくなつたことで置時計なども少くとも八日巻位のものでなければお客は滿足しないといふやうになりました

▼…また近年著るしく現れて來た傾向は裝飾的なものより實用的なものを喜ぶやうになつて來たことです、婦人持ちのものなど從來は七型とか八型などの小さなものが喜ばれてゐたのですが、女子のスポーツが盛んになつた結果として堅牢な大型のものが喜ばれるやうになり昨今では十型、十二型位の大きなものが流行して來ました、飾は從來巾を利かしてゐたゴールドがすつかり凋落して近年はプラチナとかホワイトゴールド・グリンゴールド・クローム・グリンゴールドのやうな白色系のものが全盛を極めてゐます、ケースは無地ものが飾かれて彫刻のあるもの七寶を鏤めたもの、寶石を入れたものなどが進出して來て、モダーンな婦人などは色の異る寶石の入つた數種の時計を持つてゐて洋裝の色合に合せて時計をはめるといふ新らしい時代色を生み出すやうになりました、

▼…それから形からいふと近年丸型のものがすつかりすたれて角型楕形のものが流行して來ました【寫眞は置時計になる新型懷中時計】

仕事と照明

吾々が夜間の照明として要求する光力は仕事の種類によるが、普通は三燭光内外の光力が一メートルの距離にあれば良いことになつてゐる、距離がそれより遠くなれば光力は距離の二乘に正比例して增大されなければならない、而して光は讀書又は作業の左上方約十五度の角で投射するのがよい

干渉と放任 ……二十……

「太郎つ、何處で遊んでゐた？早く通知簿をお出し！」

お母さんの聲は鋭かつた、そこで直ぐ太郎のポケットから通知簿を抜きとつて開けて見た。

お母さんの顏は見る見る内に蒼くなり、恐ろしい眼で太郎をじつと睨みつけてゐたが軈て通知簿を太郎に投げつけて言つた「近所の人が訊れたら、全甲だといふんですよ、お母さん面目ないから」

◇

三吉の成績も太郎と同じやうに惡かつた、しかしお母さんは相變らず成績には無關心で通知簿を見なかつた。

レントゲン線の話 十五
TM生

外科側の病氣のレントゲン治療

蜂窩織炎は皮下の急性の炎症で赤く腫れて疼痛を起し惡寒や熱が出ます、時には皮下に深く蔓延して骨膜にも達することがあります療法として普通の場合は初めは濕布を施し、化膿してから切開するのですがこれに初期の時にX線をかけると切らずに治る場合が多いのです、化膿したものでも膿だけとり放射すれば良いのです、又手の指や足の趾に來る蜂窩織炎は俗に瘭疽と言ひまして切るとたまらぬ疼いものでこれも治療出來るのであります、其他初期の骨膜炎、腺炎、乳腺炎などにもかけられるのであります、耳の軟骨膜炎なども著効を示します、又骨折に輕度放射をすると假骨形成が促進されて治癒日數を短縮されるのです、殊に佝僂病や、骨軟化症があつたり、全身衰弱や老齡のために假骨の形成が遅れるものに行ふ時は非常に有利であるのです、この事は歐洲大戰中に多數の骨折患者に實驗された結果であります

一寸面白いことはX線が血止めの作用がある事です、例へば鼻血が出て仲々とまらぬと言ふ場合に鼻にかけるのでなく脾臟に輕度放射をするのです、これにより脾臟組織の官能が亢進されて血中の凝固酵素が增加して一二回の放射で止血するのであります、この血液凝固促進作用は止血の目的に可成實用されてゐるのであります、紫斑病、血友病、腎臟、膀胱の出血、重症の喀血、其他の諸種の實質性出血に效果を收められるので甚だしきは賢チアスの出血にも推賞している人もあります、日常多いのは鼻血や子宮出血で一二回かければ妙に止まるのですから、不安な思ひをせずに濟む譯です、齒の拔後よく出血の止まりにくい時などにも特に實用する價値ありと考へられます。

癌や肉腫のX線治療は常に深部治療によるもので卽ち波長の短い所謂硬い線を選擇放射するのでありますが病氣のある場所や性質や時期程度等によりまして一概に其成績を云々することは出來ぬのでありますが一般に肉腫は效果が著るしく大なるものも一周りの放射で縮小させ得るのです殊に肉腫は效果が極めて早く現はれるもので日常かけている專門醫が驚く程の效驗を示すものもあります、時に數ケ月或は一二年後再發して來ることがあります再び放射すると又縮小するものです、寫眞像は頸部の肉腫で僅か一回の放射で全く觸れぬ位に縮小しましたが二年後亦同一ケ所に出まして再びかけまして治り喜んで歸りました淋巴腺の肉腫も可成大きなものにも効くので小兒の頭大のものが殆ど觸れぬ樣になつた例もあります

癌は皮膚癌や乳癌、子宮癌などは可成良好な成績を擧げられるものですが其他の胃癌、食道癌、直腸癌、肝臟癌、舌癌或は上顎耳下腺等に發生するものは難治でありますこれはたゞ放射技術が困難であると言ふため許りでなく病理學的の癌の種類や出來所によつてX線に對する抵抗力が異つてくる譯もありませう、今の所X線だけではまだ充分でないので先づ外科的に手術を受けて取れるだけ取つてから其後で放射するのが適當であると言ふ事になつてゐるのであります【寫眞上はX線治療前、下は治療後です】

古着を用ひる時は 消毒を忘れずに
油斷すると傳染病を媒介

日曜日などに西崗子の露天市場を歩いて見ると古着屋が素晴らしく繁昌してゐる

洋服 をあさつてゐるサラリーマンもあれば、長襦袢を値切つてゐるオカミサンもある、店先にぶら下がつてゐる衣類の中には質流れもあらうし、盗難品もあらうと思ふがとにかく出所のわからない曖昧な品物を安いといふことだけを目安にして平氣で買つてゆく、成程古着は新品を買ふよりも遙かに安いには相違ないが、之を衛生的見地から眺めるならばまことに危險なものである、衣服が傳染病の媒介をなすことは確なる事實で、内務省發布の傳染病豫防

法規 には「チブス」「パラチブス」「赤痢」「ヂフテリー」「猩紅熱」「天然痘」「コレラ」「ペスト」「發疹チブス」「流行性腦脊髓膜炎」の十種に對しては病人の着てゐた衣服類を嚴重に消毒しなければならないことになつてゐる、しかしさうした消毒があらゆる場合に實行されてゐるとは思はれない、し結核のやうな慢性傳染病になると全く消毒などはされないで古着屋の手に渡るやうなことが少くない、故に若し古着を用ふるやうな場合には何等かの方法によつて完全に消毒した上で用ふべきである

午後の斷想

何年振りかで信濃町の市場に入つて見て其の不潔なのに今更ながら驚かされた

◇

場内に一歩足を踏み込んで先づ第一に感ずるのは嘔吐を催すやうな名狀し難い一種の惡臭である、日本人の店を出してゐる食料雜貨部の方はさうでもないが支那人の蔬菜を賣つて居る方は全く息づまるやうな感じがする

◇

而も終日光線のさゝないじめくした狹くるしい道路に支那人の店員が所きらはずペッくと痰唾を吐き散らしてゐる、これが我々大連市民の臺所かと思ふと全くなさけなくなる

お斷り ヨシタケ・タケシ氏の「日本語はローマ字で」は編輯の都合により掲載を中止いたします

滿日各地版

奉天

好晴に惠まれた各學校の運動會 醫大、高女、中學堂等

廿八日はあつらへ向きの絶好運動日和に惠まれ各學校の運動會は豫想外に賑つたがその主なるものは左の通りである

醫科大學

本科生並に本科生共赤、桃、紫、緑、青、黄の六組に又看護婦生徒は紅、白の三組に分れ互に採點を爭つた結果學生の方では赤が七十點で一等、桃は五十七點五で二等、緑は五十六點五で三等の成績となり又女子側は緑が廿點で一等、白が十四點で二等赤が十二點で三等の順位となつた午後四時盛大裡に散會、尚その成績は左の如し

一等赤(七十點)二等桃(五十七點五)三等緑(五十六點五)四等青(四十四點)五等紫(卌一點)六等黄(廿一點)競技種目四百、棒高、ハイハー、槍、百、走高、四百、砲丸、千五百、走巾、圓盤、千メドレーの十二種目

南滿中學堂並に城內中小學校對抗競技會

中學堂秋季運動會に引續き同校が最初の試みとして城內の中、小學校の選手を招待し中學堂運動場に於て對抗陸上競技が開かれたが參加校は中等學校で育成中學、第一師範、第一工科第二工科、同澤中學、第三高級中學、第一商科、第一高級中學の八校で又小學校側は貧兒小學、城關第三小學、師範附屬、省立第十小學、同第八小學校の五校で日本側は勿論支那側學生で會場は埋められてゐたそして左の如き成績を擧げ午後四時半終了した

▲中學校 一等同澤中學(廿二點)二等第三高級中學(十七點)三等第一高級中學(十六點)競技種目八百、二百、百、四百千五百、千六百リレー、圓盤、走高、砲丸、跳遠

▲小學校 一等省立第十小學(十三點)二等貧兒小學(十二點)三等省立第八小學(十點)

高女校

體操から競技から何につけ優しく興味あるだけに同校の運動會場は觀衆を以て埋められてゐた同校も各學年によつて採點を爭つた結果從來のレコードをブチこはし本年は五年生が四十九點で斷然一等を占めたその成績は

一等五年生(四十九點)二等四年生(四十一點)三等三年生(三十八點)四等二年生(三十七點)五等一年生(十四點)

又各小學校競技では一等春日(十三點)二等彌生(九點)三等附屬(二點)

尚高女側ではパアージニヤマーチ、ホパークダンス、マリヤポルカ、ストムリール、美容體、ホワイトローズ等の遊戲があり觀衆を喜ばせてゐた

臨時雇支人 卅名轉勤

奉天驛における臨時雇支那人中十三名は廿七日から廿八日に亘り解雇し廿八日から廿九日に亘つては約廿名の支那人を轉勤せしめることになつてゐるが日本人方面には絶對に手を出さぬと當局は言明して居る尚轉勤する支那人は主として從來人員の不足勝であつた機關區方面に廻される筈である

人事

▲吉川陸軍參與官 廿八日北寧線にて來奉
▲石井交渉部渉外課長 廿八日朝來奉
▲白石安東國際支店長 廿八日朝赴任
▲長岡卅三聯隊長 廿七日鐵嶺へ
▲高木奉天守備隊長 廿七日開原へ
▲仲村奉天署高等主任 廿八日旅順より歸奉
▲大里貨物係主任 廿八日鐵嶺より來奉

秋晴の運動會

秋空朗かに高く新涼の風爽かに地を拂ふ今日此頃は絶好の運動會日和である寫眞は(上より)瓦房店小學校、鞍山小學校、全熊岳城(横)旅順工科大學の各運動會

哈爾濱

輿論を喚起して政府を鞭撻 國際聯盟決議の効果 氣焔交りに田中館博士土產話

國際聯盟其他の學會に出席した田中館博士の土產話

僕は最初議員聯盟會からフランスの聯合飛行機協會會議、ゼネバの國際聯盟總會、ロンドンの萬國代議士會から再び聯盟會議に出席しストックホルムの地質物理學會、ヘーグのロシヤの特別地質物學會、ドイツ國內の地質物理學會と

前後九回 の會議に出席した、ゼネバの國際聯盟の智的協力委員會は昨年特別調査會が設けられ其の組織改革を理事の報告で總會に計るのであるが、此の委員會で問題となつたのは現在の世界的學位濫造の弊を除くために各國內に學位——(學士、博士)——を與へる大學の統一機關を必要とするから各大學の意見を纏める機關を組織したいとの議案が可決された、智的協力には各國の國語の統一が先決問題でエスペラント語が結構だが學習に年月を要するから日本はローマ字を使用せしめたいが日本、支那、南洋を初め世界の半數以上は

ローマ字 を使用してゐないので、書方の統一、國語の性質を研究しやうとの動議が決定し、尚重大な問題は特別委員會に付することになつた、トルコのローマ字使用後の狀況を視察するに行つたが、英、佛、獨式を廢止しトルコ式ローマ字を使用したところ好成績であるとの事だつた、アンガラへは二千六百キロの距離を飛行機で朝出發し夕方着いた、トルコでは法令でローマ字使用を強制し、字書の作成にも文法がないため其の音律の書方訂正も法令で施行した、アルメニアではこれと反對に既に國民がローマ字を盛んに使用し政府は國民に誘導された始末だ、結局ローマ字の普及に政府が法令を以てするのもよいが國民自覺が自覺せれば問題にならない、ロンドンの萬國代議士會には鶴川さんらと共に出席した、日本からは特別な動議も出さなかつた、討議された例の佛ブリアン氏の歐洲聯盟案には英國の反對は英領植民地の如き

除外地域 のあることは認められないといふ程度であつた、英國外交は決して直譯的に否定しない美點がある、僕が甚だ遺憾と思ふことは日本の代表者中には動もすると「日本に關係がないから」と馬耳東風以上に甚だしいのは缺席する人がある、假令日本には直接關係はなくても歐米人は決して東洋を東洋人のために放任して置かないのだから、歐米の問題にも日本としては無關心であつてはならないことだ、一九二四年以降國際的各會議や學會の出席代表は各國とも洗練された人物を派遣してゐる、代議士會の効力?別に實行力をもつてはならぬ、政府に實行せしめるやうに世界の輿論を作るための決議である、一例はエヂプトの議員からの昨年議會は暴力を以て解散すべからず、國民の意志によつてのみ解散が行はるべきだとの緊急動議を大多數の贊成で國民云々を「憲法の條項によりてのみ解散し得」と修正し可決したため、英政府は埃及の希望を遂に實際問題として承認したので、本年の議會では埃及代議士は感謝の辭を述べた、又一昨年のドイツの會議で可決したライン地帶の

佛兵撤退 も實現した、ストックホルムの第五回地球物理學會は七月末開催、六分科で討論し今では國際的なものとなつて來た、先年ロンドンにおける學會でドイツ學者は獨的だといふのでオミットする決議したので、本年はドイツの招待が論議され結局招待することになつたが(僕もドイツ除外に贊成した一人)其の一人の測地研究所長コンスタン氏と顏を合しドイツ國內のみの地球物理學會へ招待され出席することになつた、ストックホルムの學會はスカンヂナビヤ、イタリー、ロシヤ其他から約五十名の眞の物理、地球學者が集合した、ヘーグの飛行機學會では學術、空中衞生、航空法律の制定、飛行機のツーリスト等の問題等が大いに討議された、飛機其のうちでも無線電信と飛行場の進步改革に對するヨーロッパ諸國の研究は非常なものである、日本も今後は更に研究せねば常に歐洲の後塵を拜する事とならう、國際聯盟では議案は總て四週間前に總會に提出して欲しいとの要求があつたので僕は

今や各國 が研究を重ねつゝある一萬キロメートル以上の飛行が成立すればゼネバ、東京間は一日を要せず踏破できる、故に時間などは問題でない、偏り日本を極東と稱してゐるが支那、シャム、オーストリヤ、アルゼンチンの各國は日本より遙に遠いが飛機さへ發達せば問題ではならぬと說破したので四週間案は否決された

撫順

魚釣の背後から鐵槌で亂打 怨を含む不逞鮮人の所爲か 邦人撲殺事件詳報

撫順としては近來全く稀な邦人の撲殺事件が二十八日午後六時突發した、被害者は既電の如く島根縣生れ市內西十條七十三番地井上文太郎(五三)氏にして、氏は炭礦勇退後數十町步の水田を經營、鮮人等數十名に小作せしめてゐたが二十八日午後三時頃より炭礦東岡元亞鉛工場附近の池に魚釣に出掛け無心に太公望をきめ込んでゐる背後より、數名の怪漢が忍び寄り鐵槌やうのもので後頭部を毆打卽死せしめたものである、原因は

小作關係 のいきさつから鮮人に恨みを買ひ不逞鮮人のため撲殺されたものらしく急報に接した撫順署では寺田署長以下總出動犯人嚴探中であるが、當日同氏は魚釣りに行つたもの故金錢などは所持せず、殺害の目的は強盜でなく前記の如き意味の怨恨によるものとの推定の下に專ら不良鮮人に向つて捜査の手を進めてゐる、現場には何等の證據品もなく捜査上困難を極めてゐる

東北四省を荒した匪賊の副頭目 撫順署の手で逮捕す

南北滿洲を股に掛け殺人、放火、掠奪、婦女暴行等殘忍の限りを盡してゐた滿洲馬賊の大立者「仁義隊」の副頭目双全なる者ほか二名が亦も撫順署の手で、二十七日午後三時頃市內の某所で豪遊中を逮捕された、彼等の一隊はかつては數百人の部下を有し奉天以北、吉林、敦化、黑龍江等、東北四省に亘つて猛威を逞しふしてゐたものであるが最近分裂を來し、その頭目は八月中旬撫順近くの濛濛において支那討伐隊のため斃込を喰はされて射殺され、その後は全く四分五裂のやむなきに至り双全は九月中旬撫順に潛入、既報の天下好等と氣脈を通じて一旗あげんと目論見中を天下好の逮捕に依り双全の最近動靜判明遂に逮捕されたもの、撫順署で取調べを續行してゐる、因に双全は逮捕されし時現大洋一千元を所持してゐた

おらが町の歩み (廿四) 25 Nen 鐵嶺の巻 (6)

とんだ悲喜劇を演じた大正元年の革命騷 歐洲戰は無影響だつたが恐慌後の株高で景氣の渦 權太親吉氏談

動搖時代

斯うした好景氣によつて鐵嶺は建設され押しも押されもせぬ滿洲樞要の地位に進んだ、鐵嶺に最近まで地方大商店の出張所などが存置したのもこれがためである、此景氣が何時までも續いて呉れたら有難かつたが、大正元年の革命騷ぎを始めとして大正四年には日支交渉事件、大正七年にはシベリヤ出兵事變など動搖時代が續出した、革命騷ぎなんて今から考へると馬鹿々々しくてお話にならず、よくマアあんな眞似が出來たもんだと思ふが、當時は頗る眞劍な騷ぎだつたから滑稽だ、居住民は隨分さわがされたものだ、續いて日支交渉事件、これは

鐵嶺を全く混亂狀態に

陷れたやうなものだつた、日本人は何れも引揚げだといふので家財道具一切二束三文に叩き賣つて女子供は眞先に避難させ、男も身體一つになつて何時でも汽車に飛乘れるやうに準備した、ところが決裂に到らず平和に解決となつたゝめ二束三文に叩き賣つた家財道具は反對に二倍三倍の高値で買戾すといふ騷ぎで大分痛手を受けた、がそれ以上に人心の動搖した事は鐵嶺のために悲しい現象であつた、次いでシベリヤ出兵騷ぎ、これは或程度まで日本人に金儲けをさせて呉れたやうなものだつたが、平和であつてこそ土地の繁榮は順調に進むが騷ぎがあつては人心が落ちつかぬ、明治末期から大正六、七年までを動搖時代ともいふべきか。

全盛時代

大正八年頃から各地とも歐洲戰後の好景氣といふ甘酒に醉ひ痴れてゐたが、當時の鐵嶺は未だ何等の好況を齎さなかつた、然るに大正十年の財界恐慌時代に奉天邊から苦さの餘り鐵嶺方面へ旺に株を讓りに來た、當時の在鐵邦人は相當に實力があつたからこれ等の株を引受けてゐた、ところ大正十一年頃からの中間景氣で株の値が鰻上りに上り出し、今までボロ株だと思つてゐた株が跳ね上つて面白い程金が儲かる、斯うなると株をやらないものは時代人ぢや無いやうな氣がして鐵嶺市民擧つて株熱に浮され、遂には奉天、開原、其他北方各地の株の中心地として鐵嶺證券會社が黃金時代を現出した、一方に工業熱は勃興し南滿製糖分工場は開設される、滿洲製粉は年六割の配當で株主を喜ばせる、滿洲織布は生れる巍然たる大煙突からは旺に黑煙を吐く、株は上るわ市中は活氣づく、

各種の會社は雨後の筍

同樣に續出する、人心は彌が上にも上調子となる、又無理からぬ事ではあつた、今後はイザ知らず今までの歷史から見て恐らくこれが鐵嶺の黃金時代ともいふべきであらう、併し斯うした時代が永く續く筈は無い、早晚恐慌時代が來なければならぬ……とは誰しも氣づいてゐたことではあつたが大正十二年頃から低落亦低落、さしもに全盛を誇つた株市場も漸次凋落の色濃厚、併し平ノ清盛ではないが鐵嶺の人達も矢張り西に向つて落ち行く夕陽を呼び戾すべく懸命となつた、けれど大厦の傾かんとするや一木の支へ得ざる如く大勢は如何ともする事が出來なかつた、人力の及ぶ限り肉を細め骨を削つて藻搔いたが悉く水泡、而も奉天にも開原にも既に人を救ふ力が失せてゐた、斯くして世界的財界の恐慌は僅か猫額大の鐵嶺の天地にも甚大なる影響を與へ、根柢から再び起つ能はざる程の痛手を蒙らしめた、思へば恐ろしい文明の世界ではある。

沙翁記念館には 逍遙博士の英譯集も エス語大會から歸た石黒氏談

オックスフオドのエス語大會に出席した石黒修氏は語る

エスペラント語で音樂、劇をやれば非常に普及する、それには世界文豪の遺跡を旅行せねばならぬとエス語大會の終了後、英國のストラトフオード市を出席者一行が訪問した、市長は女性でセキスピア記念館には坪內博士の全譯集が保存されてあり、東日、大每が此の記念館燒失に際し義捐金を送つたといふので女史は特に歡待し「ございうか、エス語でセキスピアの飜譯される時の來るを祈る」と語つた歸途はモスクワ、レーニングラドに寄つたが、中條百合子女史に關する歐洲在留邦人間の評判は餘りよくなく、ウインでは「あんな女が來て」といふものありモスクワでは別に惡評はなかつた、レーニングラドには外務省留學生三名に露國研究の野崎氏ほか邦人は八名ばかり住んでゐる、物資の缺乏は傳へられる通りだが漸次改められてゐる但し物價は高い

鞍山

全滿中等校陸競の霸權 鞍山中學の手に歸す 籠球では奉天軍一等を占む 觀衆熱狂せる鞍中校庭の壯觀

第四回滿鐵中等學校聯合陸上競技及び籠球競技大會は二十八日午前八時より鞍山中學校々庭において開催、參加學校は長春商業學校、撫順中學校、奉天中學校、安東中學校、鞍山中學校の五校にて定刻選手入場式及び國旗掲揚式、君ケ代合唱、矢澤校長の開會の辭につゞき左のプログラムにより競技を開始したが、一般觀衆多數にして天氣も快晴、猛烈なる競技の結果

種目	長春 甲	長春 乙	撫順 甲	撫順 乙	奉天 甲	奉天 乙	安東 甲	安東 乙	鞍山 甲	鞍山 乙
八百米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
走巾跳	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
四百米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
一百米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
砲丸投	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高跳	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
圓盤投	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
二百米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
千五百米	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三段跳	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
八百リレー	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
千六百リレー	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
計	六四點		五七點		八二點五		一四點五		八三點	

鞍山中學校八十三點を以て優勝し優勝旗を授與された、更に矢澤校長より新記錄を發表、閉會の辭あり萬歲を三唱して散會したが新記錄及び各校の成績は左の如し

▲四百米乙組(五十八秒)鞍中崔岡崎▲八百米甲組(二分十二秒)奉中林▲走巾跳乙組(五米七四)長商林▲千五百米甲組(四分三八秒四)奉中林▲三段飛(十三米二二)奉中高森▲八百リレー(一分四六秒九)長商▲千六百リレー(三分五一秒七)奉天

籠球は奉天一等、鞍山二等、撫順三等にて

▲撫順對鞍山の庭球戰は鞍山大勝した

當日の役員は左の如し

▲會長矢澤校長▲總務能澤▲審判長▲監察員末永、細川、志崎山名▲審判員徳田、高橋、山本佐藤、緒方、赤澤、山崎、成清▲計時員小貫、近藤、武田▲召集員各校付添先生、加藤▲出發合圖員緒方、三宅、山田、櫻瀬、林、秋山、福岡、檜垣、近藤、船木、寳子山、見坊、西村日向▲測量員伊藤、竹田、横田池內▲通告員田中伊▲場內司令平林▲器具三宅、淵上、田中▲接待員梅本、澁谷、西、津田、阿部、坂本、横山、久保

鞍山小學校 運動會 觀衆千數百名で非常な盛會

鞍山小學校秋季大運動會は二十八日午前八時三十分より同校々庭において擧行、日向校長の開會の辭に次ぎ運動を開始、來賓及び父兄保護者一般觀衆千數百名で大盛況裡に午後四時散會した

準備運動、二百米、戴囊、字合せ、正チャン、二百米、球入れ百米、燕とおぢさ、武裝競技、ラケットボール、百米、五十米帽子取、玩具拾ひ、抽籤競走、雷鳴、お手傳ひ、障碍、四百、球轉し、日の丸、掃除競走、スキッツールボル、旗取、騎馬戰、障碍物競走、百米、綱引、紅白選手リレー、マスゲーム、字合せ、お祭、玉拾ひ、二人三脚體操、空中戰、スクエアスポール綱引、ドリブルリレー、リレーダンス、スプーン障碍物、ボール蹴(來賓)日月競走(職員)敎練紅白選手リレー、整理運動

大友義照師 卅日來鞍講話

東本願寺本山特派員大友義照氏は三十日六時十分着列車にて來鞍、鞍山東本願寺にて三十日、一日の兩日とも午後一時よりと同七時よりと熱辯を振ふと、信者多數の來聽を歡迎すると

遊獵會員出發

鞍山遊獵會々員十一名は二十七日六時十分發列車にて鄭家屯に遊獵に出發三十日歸鞍の豫定である

岳風流詩吟講習

鞍山吟聲會主催社會係後援の岳風流詩吟講習會は二十七日より三日間實業協會堂にて午後七時より開會、盛況であつた

鐵嶺

仙石滿鐵總裁 來月二日來鐵

仙石滿鐵總裁は來る二日午前十時十五分來鐵し各所巡視歷訪後正午より在鐵官民主なる人を「萬安」に招待し懇談の宴を張ると

二宮憲兵隊長來鐵

二宮關東憲兵隊長は來る六日朝開原より來鐵當分遣隊の檢閲を行ひ一泊翌日奉天に向ふと

開原

各地選手參加し弓勢を競ふ 一等の榮冠は奉天と遼陽 ◇弓道部秋季大會◇

開原弓道部の秋季大會は二十八日午前十時より弓道場において開催川崎支部長の開會の辭、石原範士の矢渡式、禮射、競射、全員二十射、石原範士の納射式、賞品授與式利光幹事長の閉會の辭に午後五時終了した當日は奉天、遼陽、鐵嶺、四平街、公主嶺、泡家屯の各支部よりの出場者多數にて盛會を極めた入賞者左の如し

▲甲組 一等(奉天)西尾、二等(奉天)川原、三等(鐵嶺)松元、四等(奉天)島田、五等(開原)加藤(以下略す)

▲乙組 一等(遼陽)鈴木、二等(開原)田下、三等(遼陽)佐藤、四等(鐵嶺)藤田、五等(開原)原田(以下略す)

全開原庭球 リーグ戰 十月五日に擧行

延期中の全開原庭球リーグ戰は愈々來月五日午前九時より滿鐵コートにおいて開催に決したと、一チーム五組とし多數の出場を歡迎すると

軍人會の武道大會出場選手 五名を派遣

在鄕軍人分會奉天支部管內の各分會武道大會は來る十月二十六日奉天において開催に決定、開原分會よりは銃劍術三名、劍道二名出場する事となり近く選手を決定する

全滿庭球戰に 三チーム出場

本社主催の全滿庭球大會は二十八日奉天滿鐵コートにおいて擧行されたが鐵開四公の霸者たる全開原庭球部にては左記選手が出場した

(木津)(相良)(市川)
(田中)(中原)(中村)

吉林

小學校兒童の遠足

吉林尋常高等小學校は二十七日午前八時三十分より東大灘江南の油家屯山方面に全校生徒の遠足會を行つたが頗る元氣で午後三時歸校した、當日は家族の附添等あつたので何れも愉快な一日を過ごした

東北運動會の豫選

東北聯合運動會吉林中等學校の選手豫選會を二十三、四日兩日民衆運動場にて擧行した結果決定したる選手は豫選會より教育廳に申請の上各校に通牒して來たが人員は次の如くである

(一)女子師範二十八名(二)女子中學二十四名(三)第一師範十七名(四)第二師範十三名(五)省立第一中學九名(六)同第五中學十二名(七)同第二中學十三名(八)縣立中學十二名(九)毓文中學三名(十)交光中學一名(十一)敦化縣立敎中一名

その中男女中級組の選手はハードル及四百米決リレーを除く外合格點に入つたが各校の選手は[illegible]名を以て限度とするため各校は[illegible]の內から適任選拔すると

旅順

珍競技も交えて 工大秋季運動會

優勝旗は豫科二年 優勝カップは本科三年

二十八日旅順グラウンドにおける工大秋期運動會午後は白玉山往復長距離競爭以下二十一回の各種競技競爭を演じ左記の如き記錄を得た 部レースや忍耐競爭、サックレース等抱腹絶倒の面白い演技、在旅各小學校、公學堂、中等學校の對校リレー等あり、午後四時對學年リレーを最後に、井上學長より當日の第一種優勝者本科三年に優勝旗、第二種優勝者豫科二年に優勝カップを授與盛會裡に閉會した

▲白玉山往復 一着恩田（二十七分六秒）二着大塚、三着小盛、四着小林、五着今福
▲棒高跳 一等津山（三米）二等益田、三等田中
▲ハイハードル 一着林（十七秒八）（本會新記錄）
▲千五百米 一着恩田（五分十三秒九）二着張三着小林
▲百米決勝 一着重富（十一秒八）二着林、三着野上
▲二百米決勝 一着大瀧（二十五秒三）二着原、三着杉江
▲四百米決勝 一着大塚（五十八秒八）二着宮崎

特別賞受賞者

▲井上賞 走高跳益田（豫科二年）
▲長官賞 二百米圓盤投林（豫科二年）

高女組奮戰凄じく 兒玉長官盃を獲

◇全旅順軟式庭球戰◇

兒玉長官カップ爭奪第七回全旅順庭球（軟）戰は二十八日日本晴れの午前九時から博物館コートにおいて開催、參加者は軍司令部、海軍部、衛戍病院、二中、師範學堂、税務所、第二小學校、公學堂、女學校等各官衙學校職員選手二十一組にて午前中漸く二回戰を終り午後は三勝戰から准決勝、五勝優勝戰を行ひ四時閉會したが、三勝戰後の經過左記の如く准決勝戰における二中堀井、蜂須賀組は後半の成績惡く、又軍司令部田栗野上組は零敗して公學堂對高女の決勝戰となり高女組の當り物凄く遂に南奥村組をスコンクにて屠り榮ある優勝旗を得た

三回戰

公（南 奥村）4―1 軍（大橋 本長谷）
二中（堀井 蜂須賀）4―2 軍（關谷 久保田）
軍（野田 上栗）4―2 刑（富永 大森）
高女（間杉 島原）4―1 衛戍（濱本 石原）

准決勝

公（南 奥村）4―3 二中（堀井 蜂須賀）
高女（間杉 島原）4―0 軍（野田 上栗）

決勝戰

高（間杉 島原）4―0 公（南奥村）

廿七日の運動會

旅順師範學堂 第九回陸上競技會は二十七日午前八時三十分より旅順運動場にて開催、石川堂長の挨拶より直ちに全員の準備運動に入り、男子A組百米競走より二十五組ヴアレーボール（對抗四男）で正午一先づ休憩、午後は十四組の競技を行ひ閉會したが觀衆は割合に少かつた

水師營公學堂 第四回運動會は同日午前八時半から同堂庭にて開催、良川堂長開會の辭全員の唱歌合唱、三十五組の競技を行ひ萬歳を三唱し同三時過ぎ無事閉會、近郊よりの觀衆多く當日の呼物管內十八の各普通學堂對抗八百米リレー決勝は午前中の豫選にて▲水師營普通學堂▲双島灣普通學堂▲南山裡普通學堂▲黃泥川普通學堂▲金龍寺溝普通學堂▲營城子普通學堂の六學堂入選し、決勝の結果所要時間二分十七秒八にて一着水師營普通學堂、二着双島灣、三着南山裡となつた

第二小學校 秋季運動會は同日午前九時から同校々庭にて開催「君が代」奉唱、古賀校長の挨拶に次いで三年以上全員の「始めの體操」から二十五組綱引で正午休憩、午後一時から二十六組の運動競技を行ひたるが當日の呼物自治方面團選手リレー各學年第一、第二選手のリレーレースの結果左の如し

▲女子組 一等紫（千歳町、赤羽町）二等樺（明治町西、大迫町）三等赤（常盤町、松林町）四等綠（月見町、敷町、苗圃）五等黃（明治町東、中村町）六等白（高崎町、佐倉町）
▲男子組 一等（赤）二等（綠）三等（樺）四等（白）五等（紫）六等（黃）

畜魂祭

多數名士參列し嚴かに執行

旅順市主催第二回畜魂祭は二十七日午前十一時より大島町旅順屠場にて擧行、來賓には倉賀野技師、相原囑、藤井、西村兩獸醫、庄司、畦元兩一等獸醫、吉田民政署庶務課長、谷警務主任、宋公議會長、各町總代其他係員業者多數參列、今村神官の祭文、支那僧侶の讀經に次いで司會者以下各關係者の玉串捧奠あり、直に祝宴に移り永山市長の挨拶、倉賀野技師の謝辭ありて閉會した、碑前には日支の供物を献じ爆竹を鳴らし盛儀であつた

修養團講習會

修養團旅順支部では來る十八、九の兩日男子、同二十五、六の兩日女子の部員に對し第一小學校にて講修會を開催するが一日午後七時から民政署學藝倶樂部にて協議會を開催する筈

木村菓子喫茶部發展

木村屋菓子舖喫茶部は開店以來甘黨の歡迎を受け遂日小供連れの繁昌振りを見せてゐるので、從來より一層安直で美味しい「ぜんざい」「栗もち」「豆餅」其他を仕込みお土産品を賣出す事となつた、本職が菓子店だけに材料も豐富で卽刻出來上る安値振りが此店の特徵である

に進言する處があつたと

實戰講演會

地方事務所社會係主催在郷軍人會分會後援の安藤實氏實戰の講演會を二十七日午後六時半滿倶の樓上に開催した、氏は歩兵第四十七聯隊出身大分縣人にして大正七八年シベリヤに出征した人で、當夜の來聽者に感動を與へた

朝日町の小火

市內朝日町一丁目糧米會社書記李氏所有の空家より二十七日午後十時二十分出火したが幸ひ無風であつたのと敏速な消防隊の活動に同五十錢火した原因損害等は取調中である

遠山滿來演

館藏遠山滿小原小春の一座は入露記念興行として廿九日公會堂に開演「法印太郎」「盜人と家庭」「武士と藝妓」「ピエロの夢」「居人お吉」等を演じた

飯牟禮翁演奏

安東

鮮人退院患者から警察署宛に感謝狀

傳染病者は燒き殺すと聞いたに意外な手厚い看護

咸南道生れの金鐵洛といふ男は在安中赤痢病に罹り去月二日滿鐵病院三病舍に入院、警察では貧困者として特に附添ひ、料理人等の便宜を與へたため全快退院したが、此の程高山署長外署員一同に大要左の如き感謝の手紙を寄せて來た

傳染病に罹ると燒き殺されると聞いて居た處思ひ掛けぬ手厚い看護に預り、自分の御里では到底出來ない程御世話になつて御陰で無事に退院しました、今回自分が病氣で御世話になつた事で始めて日本の政治の有難い事が判りましたので、郷里に歸へりましたら此の有難い日本の政治の事を皆に話を致します

六百五十噸の海州丸を

安東港口まで

安東海運界が未曾有の閑散を續けてゐる際、江岸通り鴨江商會が大英商を以て六百五十噸のセミデーゼル海州丸を安東港口に入港せしめ、海業松丸太材其他を滿載して東京に向け出帆せしむる事となつた、積載材は滿鮮製材會社の選材で積込は新義州税關附近の棧橋で行ふ筈である、右に關し同商會の森永氏は語る

海州丸は六百五十噸の燃油船で此の大型の汽船を河が淺くなつてゐるのに税關棧橋まで入れるのは相當苦心を要するが完全に仕終せる覺悟である、去る大正八年に大輝丸（一千噸）が安東埠頭に横づけとなつた以來は殆んど三道浪頭に碇泊し、安東附近まで來たものがない、海洲丸の入港は來月初旬頃の豫定である

大和校生の修學旅行

奉天撫順方面へ

中秋の候となり各學校の修學旅行團が續々と來安してゐるが安東大和校でも來月六日同校五六年男女生二百餘名の生徒が擔任教師に引率され奉天撫順方面に修學旅行に赴くと

巡警から馬賊

コソ泥で逮まる

去る二十一日午前八時四十分頃安奉線草河口第一區賈家溝奧野莊藏宅表入口の開いてゐるを幸に奧座敷のタンスの中より小洋十六圓二十錢入の財布を窃取し遁走した犯人は草河口派出所勤務泉哲夫巡査及び巡警劉成祿の兩氏が同日午後零時二十分頃附屬地外小東溝において逮捕した、此奴は原籍遼寧省鳳城縣第七區八道溝當時草河口小東溝に居住し本年三月まで同地で支那巡警を勤務中馬賊顧老一味の副頭目双山に勸告せられ馬賊に豹變し、一味と共に四五回附近部落を襲ひ本年六月一味の分配金小洋五百圓を貰ひ拳銃携帶の儘一味から逃走しコソ泥を働いてゐたもので本署では廿六日一件書類と共に身柄を支那側に引渡した

國調記念切手

賣行が惡るい

國勢調査記念の記念切手發賣は二十五日より全國一齊に開始せられたが安東局に於ける發賣は當日局窓口に一錢五厘一千枚、三錢一千枚合計二千枚を準備して發賣を開始したが二十六日の午前中までに僅に一錢五厘百六十六枚、三錢百六十五枚が賣れたに過ぎなかつた

米澤領事招待

安東領事米澤菊二氏の新聞記者招待宴は去る二十五日午後六時より料亭「すみれ」に開催、米澤領事自作の體操江節を以て挨拶に換へ主客歡を盡して八時半撤宴したが打解けた盛宴であつた

渡邊氏講演

鐵の權威者大連渡邊精吉郎氏の鐵の研究講座は二十四日午後七時から安東公會堂に開催、鐵に關し各方面から蘊蓄を傾けての講演には出席者にも非常に參考となつたと

長春

CD軍棄權し優勝旗は鐵火に

スポンチ野球戰また紛める

長春スポンチ協會主催秋季スポンヂリーグ戰は廿七日午後三時半から舊グラウンドにおいてCD對鐵火との優勝戰が熊本（球）原、梅津、加藤（壘）氏審判のもとにCD先攻にて開始、兩軍應援團の聲援物凄く九回まで五對五の大接戰で日沒のため熊本球審ドロンゲームを宣し廿八日再試合を行ふ事とした所、CD軍應援團の一員より九回裏に鐵火安永君一壘に突進した際一壘手を妨害したといふ聲起り更に安永を除外すべしといふ者あり、一方廿八日の再試合に付きCD軍側主將は選手に支障あり廿九日にしたしといへば鐵火軍是非廿七日に試合したしと相讓らず結局CD軍棄權し優勝旗は廿八日午後一時舊グラウンドで得丸協會長より鐵火軍に對して正式に授與されたが鐵火軍の勝利に歸したCD對鐵火は本年春季戰にも問題を起し優勝旗は協會預りとなり、今回再び同樣の問題を繰返したのを遺憾とし來年春季までには速かに暗流を除き正々堂々闘つてほしいとの聲が高い

仙石滿鐵總裁

吉林敦化へ

仙石滿鐵總裁は廿八日朝八時廿分發吉長列車で吉林、敦化方面へ視察に向つたが一行は何れも元氣である

公主嶺

聯隊前陸橋 渡初式

きのふ執行

騎兵第二十聯隊正門前の陸橋は豫て築工事中であつたが最近竣工したので二十九日午前十時渡初式を盛大に擧行した

仙石滿鐵總裁

二十七日來公

仙石總裁は二十七日九時三十四分着列車にて來公、十五時二十七分發列車で北行したが去る二十五日午前十時地方事務所會議室における地方委員會にての施設其他に關する決議事項を總裁に斷行の各理事

ラヂオセット發賣

公主嶺電燈會社では今回新コンドルラヂオの月賦販賣を開始した價格は八十圓で八ケ月拂であるが、該品は取扱が簡便であつて純質も安く理想的のものであると

界の泰斗飯牟禮翁長翁は岩瀨神風氏同伴來公し二十八日午後六時半公會堂に開演多數同好者の來聽に盛況を呈した

金福沿線の秋（三）

難波生

金州から淸水河驛までは、鐵路七十キロ三分、農業的に見ればその邊の地味が最も好いらしい、さればこそ同驛から約二邦里を距る李家屯には、大連農事會社の所有地約三百町歩あつて、出張所長淸水康哉君が、專ら其指導の任に當つて居る、淸水君は北海道に籍を有し十七歳から札幌近郊で農業に勵んだ實際家だ、目下入植者四家族、外に獨身者が二名居るが、全部內地から來た岡山縣人である、外に北滿から轉住した一家族と、淸水君一家と加へて總計六戶、驛から四五町離れた高地に、石塀を取卷いた一廓が其事務所だ。

耕地は淸水河の左岸に沿ふて、北の方へ爪先上りに小斜面をなし流れに傍ふて不等邊三角形に延びてゐる、私の訪問したのは日曜の朝だつたが、淸水君は仕事服に身を固め、支那人の指揮や、訪問客の應接に遑ない、君の支配して居るのは雙子窩管內一圓の約一千三百町歩で、李家屯の外に、宋家屯淸水河、夾心子、贊子河、及び城子窩に散在して居るがそのうち主な者は城子窩の水田と、夾心子の武田農場とである、前者は米國仕込の佐藤君が手を着けた約百三十町歩だが、不幸本年度の豪雨に堤防壞れ、殆んど全部流失して仕舞つたさうだ。

武田農場は時間の都合で訪問しなかつたが、淸水君の談によれば水田約三十町歩、畑地約八十町歩が、約二十五家族の手で耕作されて居るさうだ、作柄は先づ平年作らしく、反當り玄米一石八斗乃至二石は取れるだらうといふ、武田君は岡山縣出身の純農者で曾て靑島附近で水田を試みたが、農事會社の成立と共に關東州に轉航し、奮鬪家として廣く同業者間に知られて居る。

淸水君の案內で、私は事務所附近の直營地を一覽したが、果樹蔬菜を始め、桑樹、牧草、イタチハギ、粟、陸稻など、いづれも相當見事に生育して居る、殊に花卉の栽培が非常な出來榮で、之は確に多望な將來を有すると、五彩燦たる花畑の間を往來しつゝ、淸水君は熱心に說明して呉れた、大根の出來も亦頗る好いが、私は牧草の發育振りに注目せざるを得なかつた、それはルーサンで能く繁茂して居るが、乾草四回採りとして、一天地（約六反歩）百五十貫は優に收れやうとの事だ。

淸水君には內證だが、私は獨り川沿ひの一部を踏査したが、通り懸りの支那農夫に尋ねても、其處に作られた禾本科植物を見ても、相當アルカリ分に富んだ土質らしく、君に見せて貰つた高地と異り總ての出來榮が面白くない、最もこ、隨分以前から邦人の手を染めた大沙河沿岸でも贊子河附近でも海岸に近い場所の共通現象だが、それを今後如何に處理改善するかは、會社當事者の大きな考慮點でなからうかと、素人ながら私は思ふた。

さはれ農場事務所から、東の方を望んだ田園氣分は何ともいへない、秋日和の空氣は爽かだ、私は川添ひの蘆荻の間を、投網を攫んでザブザブ往來して居る日本人を見たが、この邊の川魚漁りは相當面白いらしい、淸水河から、臥龍屯、林家屯へかけての濶邊は、エビの名所だ、私は六年前臥龍屯漁出所で、ヒラメをうんと馳走された事を思ひ出した【寫眞は大連農事株式會社李家屯農園事務所】

大石橋

宛らの……大家族日

大賑ひの小學校運動會

延期した大石橋小學校秋季運動會は二十八日同校々庭で擧行された絶好の運動會日和、午前九時君が代合奏、谷口校長の挨拶ありて演技に移つた赤白兩軍生徒の活躍振りに父兄達の應援振りも面白く晝食の時は宛然オール大石橋父兄大家族會の如き感あり、和氣藹々生徒も先生も家族も樂しく勇ましく樂しき一日を暮して解散したのは午後三時であつた

輸組の大賣出

大石橋輸入組合は二十八、九の兩日間公會堂において大賣出を始めたが大體價格は消費組合を標準として大勉强をしてゐる、殊にメリヤス類は組合よりも一割三分以上二割安である、原因は職人の自覺と仕入先の研究に依るが見本市に啓發された點が多いと

八相

投書歡迎 中傷を目的とするものは採らず 新聞行數五十行以內のこと。

貧困兒童の慰問

同情生

貧困兒童に同情して一言申述べたいと思ひます、軍隊に慰問袋を贈るやうな方法で寄附を集めては如何でしようか、貧困者はその日の生活にも困りながら義務教育だけはして行かねばならず、子供が成長すれば一家の主人となり主婦となつて、働き國家有爲の國民となるのである。兒童の發育の旺盛な秋に、飲食するさいふやうなことは個人としては氣の毒、國家としても國民を衰弱に導く原因となるものやある、その筋の人々もこの方面に少し考へられては如何（保り）至極尤なご議論だ、同胞として當然のつとめでさへあると考えられます

放送局への希望

山縣通 伊藤生

二十六日八相欄の大連放送局との件は栗原喜賢氏と私も同意見の一人です、購入の際電氣會社がよく調べなんだのが私等の失念で有りますが、あの多忙な電燈課の營業所で、蓄音機のレコードでも買ふやうにも致されません、誠に器械は簡單で非常に宜しいが、大連の放送が初まりますと內地の分が聽張り聞えなくなります故、ラヂオの價値が無いやうになります、大連のだけ聽いて居たらと申す方も有りましようが、購入の目的は內地物を聽くのが六分通りですから誠に殘念に思ひます、此の器械の持主が放送時間變更を主張するといふ事も誠に皆樣に失禮でありますが、何にか宜い御考へが電氣關係の技術方面の方々に御座いませんでしようか、一般聽取者の御理解も出來たうへで、放送局が時間の變更が出來れば誠に結構で有ります、ともかく放送局と電氣會社に御願みいたします（保り）かうした一般的な影響のあるものは種々な點を考慮しなければならぬでせうが、當事者も各方面の聲は注意されるべきだと思ひます

不老不死 仙遊記（九）

竹內克己
淺枝次朗畫

家鄕を思ふ

金不換の家はもと質屋をして居つたが、兩親も死に、昨年の夏には妻をも亡くしたので、少さな土地と、二間しかない家を購めて、自給自足、土に親むの生活を始めたのである。

金の顏は黑く痩て居り、躰は小さく、鼻は仰向いて、耳は大で、唇の赤い、齒の疎らな、醜男ではあるが、朴訥で正直さうに見え、城隍から冷干氷のことを聞いて、太く冷の爲人に心醉し、從兄の恩になつたことを謝するのであつたそして貧しいうちから、貧しいながらの、出來るだけのもてなしを心からするのであつた。

「私はお存じの通り貧乏で、ご馳走は出來ませんが、食ふだけには困りません。城隍さんは安心して一二年とはいはず、五十年でも百年でも居て下さい」とも言つた。

冷は一週間泊つて樣子を見て居たが、これなら城隍を託するに大丈夫と思つたので

「私の故鄕の直隷成安縣も茲から近いから、一寸いつて見て來ようと思ふ、一日二日ですぐ歸つて來るから」

「お宅でも心配してゐらつしやるでせう、それは是非いつていらつしやいませ」

干氷は金の家を出て、里人の居ない所に行くと、一握りの土を攫んで空中に撒いた。それは土を借りて身を輕へし、羽化する爲めで縮めにして成安に着くことが出來た。

街の西門を入つてからは袖で顏をかくし、自分の家の前に來て見ると、門には金字で「翰林先第」の四字を表し、擧人冷逢春と書いてある。

「ハハア……わしの子供も擧人に及第したんだなあ……それはうれしい」

と內心よろこびながら、何年振りかに自分の家の敷居をまたいだ。

出合がしらに子供の時から冷について居た大章兒といふのと、ぱつたり出合つたが、冷を見てもわからず

「あなたは何誰ですか」

「お前は子供の時からわしについて居りながら、もうわしを忘れたのか」

大章兒は「オヤ」と叫ぶと、大急ぎに內に驅け出し、大ごゑで

「大旦那が歸つて見へた、大旦那が……」

と叫び廻ると、柳國賓といふ番頭が眞先に飛んで來て、冷の前に跪づく。

そのうちに息子の逢春やら、その他多くの家族は次ぎつぎに出て來て、一同はうれし泣きに泣きながら、跪づいて迎へる。

仙道に入つたとはいふものゝ、冷も亦生きた一個の人間である。これらの自分をなつかしむ人々を見て、今昔の感慨なしにはゐられなかつた。それから皆を立たせ、室に這入つて自分の妻の卜氏とほんとうの久々の語らいをしたのであつたが、見ると妻は已に半老の人となつて居り、雙の眼にははふり落つる涙を浮べ、それでも家人や子供の手前、つゝましやかに迎へた。冷は殊更平氣で磊落そうに

「あは……一別以來十六七年にもなるかなあ、一家團欒家業も前よりは繁昌の樣子、お前も丈夫で目出度い、それもこれもお前がしつかりして居てくれたお陰だ。お前のお父さんやお母さんはたつしやかな」

「兩親とも、あなたがお出掛けになつて七八年すると亡くなりました」

「それはそれは氣の毒なことをした。して我家の大黑柱とも云ふべき、先代からの陸游はどうして出て來ないのか」

「あれも八十三で、去年の四月死にました」

干氷も哀傷にたえず思はず涙を催したが、その時逢春は嫁と、父の冷にはまだ見ぬ孫である二人の子供を室に呼んで、冷の前に跪座拜せしめる。

「逢春、お前は擧人に及第するし貞淑な嫁には子供も出來、而も二人の孫の相を見るに、進士の氣宇を備へて居る。お前はよく二人を教育するがいゝ」

久しぶりで夫婦二人きりになると、妻の卜氏は、貸家は色々と面倒が起るので全部賣つてしまい、その賣つた七千餘兩で廣平府に錦貨屋を營み、二萬兩にもふえたこと、今では全財產が冷の居たときよりは四萬兩多く、十二三萬兩にもなつたことなど、留守中のいろいろを詳細に報告し、話はなかなかに盡きずはや夜になつた。

「衣豐かに、食足り、加ふるに兒孫の樂もあり、お前もなかなか仕合せだ。百年以內ではわしの幸福は、お前にはとても及ばないだろう」

「では誰れがあなたを不仕合にしたとおつしやるのです。あなたのご樣子を見ると少しも年はおとりにならず、却てお若くおなりの樣ですのに、私はもうこんなに見る影もないお婆さんになつてしまつて……もうお役には立たないかも……」

流石は歲はとつても女らしく顏を紅め、永年の獨り寢の詫びしさも、今夜からはといふ嬉しさを交へて、たれでもつい女氣の、ほつておかれたといふ單純な考へからの冷の苦い心の中の、思想上の立場には思ひ至らないで、やさしい怨み言の一と口も出るのであつた。

冷は、それは尤もなことで、決して無理ではないと、心のうちでは泣くような同情を寄せてはゐるものゝ、道に這入つた身の、それはならず、ただ如何にも心よさそうに、

「あは……そんな心配をするには及ばぬ、そのうちにお前の處へ泊るから……今夜は遲くまで逢春と話しがしたいから……して明朝はお父さんのお墓と陸芳の墓へ參るから、お前は氣の毒だが、今夜は夜徹しでお供物や、何やかやの用意をしておくれ」

口中胃腸内殺菌劑（衛生口錠）

カオール本舗より

皆様の保健上に付御相談申上ます

1

本紙愛讀の皆様は細心の注意を拂ひ決して病氣に侵されぬ樣本日茲に申合せ左の注意を致しませう

2

病毒の多くは空氣又は飲食物を通じて口より入るものでありますから　病氣を未發に防ぐには　第一に口中に注意を拂はねばなりません

3

皆様は泥棒の用心に家の入口には　堅き戸締りをするでしよう。　それと同樣に病毒の最も入り易い口中に是等病毒を防ぐに有効なる藥劑を含むと云ふ事は戸締以上に必要であります

4

口中の戸締を本來の使命と心得完全に其使命を果しつゝあるのが　口中胃腸内殺菌劑カオールであります

5

口中胃腸内殺菌劑カオールの有効なる使用法はと申しますれば

皆様は外出の時（殊に電車、汽車、劇場等人込中）飲食の後

6

本劑の二三粒を口中に含むで下さい、　さすれば精神爽快の上に病菌を未だ體内に吸收せざる以前に容易に滅殺することを得最も安心であります

本劑を右申上げました通り御使用になれば病氣の大部分は豫防は出來ますが、　萬一罹病の時は一刻も早く醫師の診療を受けられたし

病氣は最初の五分間に癒せ
戰爭は最後の五分迄戰へ

カオールの配劑と其効用

製劑顧問　ドクトル　松尾道

一、口中及體内殺菌劑
空氣又は飲食物と共に口腔より侵入し來る黴菌、即ちチブス、コレラ、流感、結核菌等其他の病菌病毒を口中並に胃腸内に於て完全に殺菌し之等傳染病を豫防す

二、健胃整腸劑
胃を健全にし且其消化力を亢進し食慾を增進せしめ下痢、腸カタル等に整腸劑は殺菌劑と相協力して之を治療す

三、强壯及興奮劑
身體を强壯ならしめ特に心身の疲勞沈衰したる時には各機能を興奮せしめ氣力を回復旺盛ならしむ

四、清涼及美音劑
其特有の芳香により口中の惡臭、惡熱を除き、祛痰劑は咽喉の乾燥を霑し、音聲を美化し、從つて精神を爽快ならしむ

▼本劑の定價と容量▲

品名	定價	容量
袋入	（十錢）	百粒
同	（二十錢）	二百五十粒
ポケツト容器付	（三十錢）	三百粒
丁字形容器付	（三十錢）	三百粒
國旗形容器付	（三十錢）	三百粒
御勾玉容器付	（五十錢）	五百粒
鞄形容器付	（五十錢）	五百粒
徳用瓶入	（五十錢）	八百粒
同	（一圓）	二千二百粒

△カオールは全國到る處の有名藥店にあり

目下金五萬圓を提供して
應募者全部總當りの
保健衛生標語を募集中です
詳細は御近所の藥店にて御問合せを願ひます

本舗　株式會社安藤井筒堂藥品部
東京日本橋區水天宮前
電話茅場町【66】二四四五番　二四四六番

二百餘名の選手が馬上に妙技を揮ふ
沿線からも觀衆が詰めかけて 全滿馬術大會の盛況

【海城特電廿八日發】第三回全滿馬術大會は廿八日午前九時から海城砲兵隊練兵場において菱刈軍司令官、多田第十六師團參謀長、田崎關東軍獸醫部長その他臨場の上、三浦、高柳正副會長司會の下に擧行された、秋天肥馬の惠まれた競技日和さて場外は在住日支人をはじめ遼陽、鞍山、營口、大石橋等沿線各地から集まつた萬餘の觀衆で埋め、市内八ケ所さ驛前に大アーチを設けるやら各戸は國旗を揚げるやらその熱心は野砲聯隊總出動の應援さ相俟つて未曾有の盛況を見せた、競技は十二種目二百名の參加選手で馬場馬術を皮切りに左の如き成績を見せた

▲馬場馬術 一、滿鐵馬術部 二、公主嶺 三、遼陽 四、軍司令部乘馬會

▲障碍飛越 一、滿鐵 二、公主嶺 三、熊岳城 四、大石橋

▲卷乘競走 一、三谷（海城）二、松尾（大連）三、田中（公主嶺）

▲高等馬術 森田大尉、矢野、長濱、蔵田の各中尉

右了つて全滿馬術協會大會を開き河村委員長の挨拶、三浦會長の祝辭、田邊幹事長の祝電朗讀、菱刈軍司令官の祝辭ありて閉會、中食に入り休憩、午後一時競技再開

▲蛇乘競技 （イ）一、石山（公主嶺）二、瀨戸口（遼陽）三、山崎（遼陽）（ロ）一、鬼塚（旅順）二、石原（公主嶺）三、杉浦（公主嶺）（ハ）一、村瀨（遼陽）二、森口（大連）三、小林（公主嶺）

▲旗取競技 （イ）一、藤井（營口）二、桐野（營口）三、三谷（海城）（ロ）一、林（熊岳城）二、栗田（海城）三、愛田（海城）（ロ）一、伊藤（四平街）二、森（同）三、若松（旅順）

▲パン喰ひ競技 （イ）一、菅原（海城）二、香坂（海城）三、鬼塚（旅順）（ハ）一、宮武（遼陽）二、牧野（大連）三、桑木（公主嶺）

▲撒紙競技 一、岡（海城）二、若松（遼陽）三、勝木（遼陽）

大連勢が斷然霸權を握る
障碍飛越に二中高木君一等

【海城特電二十八日發】本日の呼物である障碍飛越個人競技は午前に豫選を行ひ、選手九十名中廿名入選し、その競技の結果一等は最年少選手で大連二中生高木君、二等は最年長者石山（公主嶺）三等和田（大連）四等松山（旅順）五等岡（遼陽）の各選手で、軍司令官カップは高木少年選手の手に歸し午後四時終了、高柳副會長より賞品を授與したが、團體賞は馬場馬術の大平滿鐵副總裁カップは滿鐵馬術部に障碍飛越の關東長官カップも陸軍大臣カップも滿鐵優勝大カップも同樣滿鐵馬術部の獲得するところさなり、軍司令官カップは個人優勝者高木（大連）選手に授與、かくて優勝カップは三浦會長カップを三谷（海城）選手が獲得したのみであつた、高柳副會長の發聲で全滿馬術大會萬歲を三唱して散會、午後五時より海城小學校において全滿馬術協會總會を開催、六時より公會堂において懇親會を催し同七時半盛會裡に散會した

隼丸營業停止
交通違反で

甘井子渡船業に隼丸が割込み同業者間に物議をかもしたことは既報の如くであるが、廿八日午後八時ころ同船は海猫屯より甘井子に入港の際、折から碇泊中の佐々木洋行所有第五富久丸の後部に惰力をもつて衝突、約廿圓の損害を與へた、同船では直に佐々木洋行さ示談のうへ船體修繕に要する諸經費を出資することになつたが、水上署保安係で右事情を調査のうへ交通取締上三十日より五日間の營業を停止するところあつた、なほ同船は同航路就航後既に交通取締規則に違反して水上署より戒告を與へられたことがあるさ

大連醫院の解剖體供養
十月四日に

大連醫院では十月四日午後二時から若草山西本願寺に於て解剖體供養の大法養を營むことゝなつたが同院創立當初から本年九月二十五日迄の間に於て解剖に附したる故人は九百九名で、そのうち昨年九月二十六日から本年九月二十五日迄の間に於て解剖された人々の遺族に對してはそれ〴〵案内状を發送してあるが、その以前に屬する人の遺族には別に案内状を出さぬが、成るべく多數の參詣を希望するさ

接戰を續けた全滿庭球大會
准優勝戰で暮色迫り 廿九日試合を續行

【奉天特電二十八日發】本年掉尾の庭球大會本社主催全滿軟式庭球大會は本廿八日滿滿寮コートで擧行されたが、參加チーム十三を數へ第一回戰より非常な接戰を續け早朝よりコートを埋めた觀衆の熱狂はその極に達した、かくて撫順對鞍山の准優勝戰に移つたが途中暮色迫つて中止さなり、それ以後のゲーム（同試合續行、營口對大連戰、優勝戰）は廿九日午後續行することゝなつた、試合經過左の如し

◎撫順 瓦房店

岩田・石井 一─四 脇川・林

西尾・梶 四─二 森・原

赤松・原 四─二 吉津・草村

西尾・梶 四─一 脇川・林

鐵嶺 ◎大連

槇谷・今野 二─四 川久保・高木

小山・坂井 〇─四 工藤・大石

矢野・青木 二─四 齋藤・下重

遼陽 ◎開原

森・石橋 三─四 根良・中原

安住・三ケ尻 二─四 市川・中村

三宅・平山 二─四 木津・田中

◎本溪湖 四平街

小宮・樺島 二─四 鈴木・關根

山下・中野 四─〇 金子・一松

高野・田淵 三─四 藤井・藤原

山下・中野 四─二 鈴木・關根

山下・中野 四─二 藤井・藤原

奉天 ◎長春

草野・田口 四─三 上野・加藤

網戸・輪竹 二─四 佐藤・瀧

前澤・太田尾 四─三 落合・手島

草野・田口 三─四 佐藤・瀧

前澤・太田尾 三─四 佐藤・瀧

◎鞍山 安東

大高・庭村 四─二 崔・木村

佐藤・杉村 四─二 馬場・酒井

大谷・片山 四─三 白・張

◎撫順 開原

赤松・原 四─〇 相良・中原

岩田・石井 四─三 市川・中村

西尾・梶 二─四 木津・田中

赤松・原 〇─四 木津・田中

岩田・石井 四─三 木津・田中

◎大連 本溪湖

佐藤・田川 四─二 小宮・樺島

工藤・大石 四─二 山下・中野

齋藤・下重 四─〇 高野・田淵

◎營口 長春

平野・山口 一─四 上野・瀧

白木・海野 四─二 落合・手島

大西・飛永 四─二 佐藤・加藤

白木・海野 四─一 上野・瀧

准優勝戰

鞍山 撫順

佐藤・杉村 二─四 西尾・梶

大高・庭村 三─四 岩田・石井

大谷・片山 四─三 赤松・原

躍跳て浴びを光陽の秋仲（廿八日彌生高女の運動會）

本社廣告展
諸設備を終つて係員もホツト一息
一、二の兩日に招待會を催し 三日から一般開放

本社創立二十五周年並に新築落成記念事業の一たる廣告展覽會はいよ〳〵明一日に迫り、廣告資料、廣告美術、實物宣傳の各展覽場は全部設備を完了し、各係員漸く一息を入れたところであるが、本展覽會の

出品物 は廣告資料實物宣傳物、創作商業美術品、廣告寫眞懸賞應募作品及び同參考寫眞等總數二萬點餘に及び、範圍は既報の如く内滿鮮は勿論、支那及び歐米各國を網羅し、時代は近世三百年間に渡る廣範圍なものである、殊に創作商業美術は連鎖商店事務所廣告係大野斯文氏、敷島町美坂スタヂオ主美坂擴三氏等々。大連知名の廣告美術家十數氏に依囑して、氏等の創作にして未だ一度も世上に發表されないものゝみ、また廣告寫眞は

懸賞を もつて廣く一般より募集し集つた作品數百點中より本社が厳選したる力作品で、共に滿洲における廣告創作の同展を計るために特に本社が計畫したるところなれば發表の際は滿洲廣告美術上多大の反響を呼び起すものである事を信ずる、なほ發展の餘興に出演する大連花柳界の各方面においては既に稽古も終り、餘興場たる本社三階の講堂の設備も全部整ひ、その日の來るを待ちあぐんでゐる有樣である、因に一、二の兩日は自動車

數臺に よつて廣告展宣傳行進をなすと共に招待會を行ひ三日より五日までの三日間を一般に開放する豫定である【寫眞は支那資料室の一部】

數名の鮮人怪漢邦人を殺害
撫順の貯炭場附近で

【撫順特電廿八日發】廿八日午後八時頃撫順炭坑中央貯炭場附近で島根縣生れ撫順市西十丁目七三に居住し、數十町の水田を有する井上文太郎氏が數名組の支那服を纏へる怪漢のため殺害された、急報に接した撫順署では寺田署長以下總出動で目下犯人を嚴重搜査中

大雷雨襲來
浸水四千五百戸 落雷で火事騷ぎ 宇都宮見舞る

【宇都宮二十九日發電通】二十八日午後六時から九時頃まで約三時間にわたり宇都宮地方一帶に大雷雨あり、市内田川、釜川は六尺餘も増水し床上浸水五百戸、床下浸水約四千戸に及び市内に落雷數ケ所あり、警鐘を亂打し消防手出動警戒し大騷ぎをなした、また東電宇都宮變電所が浸水したほか送電線の落雷數ケ所に及び全市十時頃まで電燈消え市外電話線十四回、電信線十三回、市内電話六十回不通さなつた、なほ市外には落雷のため全燒三戸、半燒一戸を出だすの慘害があつた、また七時三十分頃から約一時間大雷雨さ共に一錢銅貨大の降雹あり農作物の被害甚大の模樣である、宇都宮附近の降雨量は測候所の調査によると百三十ミリ、一坪當り二石三斗で近來珍しい大雷雨であつた

抱主と妓どもの貸借に警察は干渉しない
大連警察署から規則改正方を關東廳に申請す

藝酌婦の自由廢業時代にこれまた抱主に不利な規則改正が行はれようさしてゐる、卽ち關東廳管下では藝酌婦を抱える場合、抱主の無謀な搾取を防止し抱妓保護の意味から所轄警察署が前借關係、歩合關係及び契約の内容にまで立ち入つて容喙し、適當と認めたものに稼業許可を與へる方針を執つてゐるが、近年時勢の進運に連れ、抱主さ抱妓の金錢貸借は純然たる民法上の貸借と見做し、これに對し警察署が容喙すべきでないさいふ議が擡頭して、既に内地各都市警察署ではこの趣意の下に規則の改正を行つてゐる、よつて關東廳管下でもこの制度を施すべく、保安主任會議の席上でもしば〳〵問題さなつてゐたが、いよ〳〵大連署では「抱主と抱妓の金錢關係は双方間の民事貸借と見做し今後警察は干渉しない」さいふ風に規則の改正を行ふべきであるさいふ意見

一致し この旨關東廳に申請するところあつた、但し抱主さ抱妓さの歩合關係に就いては抱主の搾取を防止する新らたな取締規則が作られる模樣である、この結果、從來藝酌婦の自廢に際じ警察は、金錢貸借に容喙してゐる手前、いつも調停の勞を執つてゐたが、規則改正さなれば警察は民事貸借關係と見做しまた逃亡者に對しても從來の如く搜查取押へるさいふが如きことは行はれなくわけで當業者にとつては非常に痛い規則の改正である

明大雪辱成らず
七對三法政に敗る

【東京廿八日發電通】六大學リーグ戰明法第二回戰は廿八日午後二時四十九分より池田（球）淺沼、新田（壘）三氏審判の下に法政の先攻にて開始したが明大の雪辱ならず遂に七對三で法政の勝利に歸した閉戰五時二十分スコアー左の如し

法政 3 0 1 2 0 0 0 0 1 ─ 7
回數 一 二 三 四 五 六 七 八 九 計
明大 0 1 0 0 0 0 0 1 1 ─ 3

バツテリー法政鈴木（茂）倉戸來、八十川、明治針持、井野川

早大勝つ
對立敎二回戰

【東京廿八日發電通】リーグ戰早立二回戰は二十八日午後零時より神宮球場にて球審三宅壘審淺沼、藤田、錢村で開始バツテリー早大淸水、伊達、三浦、立敎繩岡、小笠原にて立敎は四回に二點を得たのみで結局七對二で早大勝つ閉戰午後二時五分スコアーは

早大 3 0 0 0 0 0 0 0 4 ─ 7
回數 一 二 三 四 五 六 七 八 九 計
立敎 0 0 0 2 0 0 0 0 0 ─ 2

廿八日の秋競馬
馬券賣揚四萬八千圓

廿八日の星ケ浦における秋期競馬第二日目午後よりの成績左の如し尚當日の馬券賣揚は四萬八千八百五十圓であつた

▲第五競馬（古呼）二千米第一着大連（打田騎手）二分三十六秒三第二着豐橋（一馬身）第三着亞羅亞比（大差）配當十七圓七十錢

▲第六競馬（各抽）千八百米第一着羽衣（田中善騎手）二分廿八秒一第二着瀨（三馬身）配當十三圓四十錢

▲第七競馬（各抽）千六百米第一着魁（足立武騎手）二分十二秒一第二着五光（四馬身）第三着一姫（一馬身）配當十圓十錢

▲第八競馬（各抽）千六百米第一着正和（川合騎手）二分九秒三第二着凱以（大差）第三着初風（五馬身）配當六圓四十錢

▲第九競馬（各抽）千八百米第一着小實（川合騎手）二分廿九秒第二着廿の丸、第三着紀州、配當四十七圓十錢

▲第十競馬（各抽）千六百米第一着豐（内田騎手）二分九秒二第二着伊吹（大差）第三着幾松（一馬身）配當七圓

▲第十一競馬（初抽）千六百米第一着玉矢二分二十七秒二第二着星（頭）第三着千美（八馬身）配當十圓二十錢

▲第十二競馬（各抽）二千米第一着張隆（福島騎手）二分五十一秒三第二着凱喜（二馬身）第三着小錦（七馬身）配當五圓六十錢

▲第十三競馬（秋抽）二千米第一着香賓（山下騎手）二分五十五秒第二着隆、半馬身第三着愛國（四馬身）配當五圓廿錢

▲第十四競馬（古呼）千八百米第一着隆洞（堤騎手）第二着旭昇（五馬身）第三着武藏鳥矢（一馬身）配當八圓廿錢

講談社の大壯擧

發表と同時に讀書界に大衝動を捲き起した「評判小説」第一發賣佐藤紅綠氏大傑作「富士に題す」は早くも再版大增刷の盛況！

實業野球大會
電友 6 豐年 2

大連新聞社主催第三回大連實業野球大會豐年對電友戰は二十七日午後零時三十分より實業球場にて木下（球）源川（壘）兩氏審判の下に豐年先攻で開始六對二で電友勝つ閉戰二時二十分

滿電 9 國際 4

引續き午後三時二十分より同球場にて滿電對國際準決勝戰は安藤弟（球）中川（壘）兩氏審判の下に滿電先攻で開始したが滿電三回五點六七回各々二點計九點を上げたが國際五回一點八回三點計四點をむくいしのみ九對四で滿電勝つ閉戰五時三十五分メンバー左の如し

（國際）二尾野本河藤 松水橋石齋 菊内秋 泉 川藤山 2 87 61 46 18 59 795 94 3

（滿電）三野川原藤賀泉原山木島 大吉針大佐今額槍鈴濱 7 4 8 3 5 6 1 2 9 9

全滿庭球選手權大會
初日午後の成績

滿洲體育協會主催全滿硬式庭球選手權大會第一日（廿八日）午後の成績左の如し

▲シングルス第一ラウンド

ベタランの部（三井コート）

五島 2（6─3、6─2）0 田中

飯河 2（6─2、6─0）0 夏江

▲セミ・フアイナル

五島 2（7─5、6─4）0 三浦

飯河、渡邊のセミ・フアイナルは廿九日午後四時三井コートで開始の筈

公學堂運動會

市内土佐町公學堂では三十日午前八時半より同校々庭において秋季運動會を開催するさ